

平成29年度 (平成30年度実施)

可児市重点事業点検報告書

《重点方針》

- 1 高齢者の安気づくり**
- 2 子育て世代の安心づくり**
- 3 地域・経済の元気づくり**
- 4 まちの安全づくり**

平成29年度決算別 重点事業一覧

[一般会計]

※新規事業には★を付しています。

頁	事業名	款	項	目	決算額(単位:千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
1	多文化共生事業	2	1	1	47,686	50,408	△ 2,722	人づくり課	36
2	かに暮らし情報発信事業	2	1	2	35,766	40,684	△ 4,918	広報課	37
3	支え愛地域づくり事業	2	1	7	121,562	106,443	15,119	地域振興課	43
4	交通安全環境整備事業	2	1	8	4,487	4,971	△ 484	土木課	45
5	生活安全推進事業	2	1	10	24,092	29,669	△ 5,577	防災安全課	45
6	国際交流事業	2	1	10	1,497	1,224	273	観光交流課	46
7	集会施設整備事業	2	1	10	19,505	16,311	3,194	地域振興課	46
8	子どものいじめ防止事業	2	1	10	9,272	9,319	△ 47	子育て支援課	47
9	公共交通運営事業	2	1	10	149,199	106,847	42,352	都市計画課	47
10	地域福祉推進事業	3	1	1	49,772	52,872	△ 3,100	福祉課	54
11	生活困窮者自立支援事業	3	1	1	15,230	14,309	921	福祉課	54
12	在宅福祉事業	3	1	2	16,347	11,260	5,087	高齢福祉課	55
13	高齢者生きがい推進事業	3	1	2	21,386	20,694	692	高齢福祉課	55
14	高齢者福祉施設整備事業	3	1	2	215,097	6,575	208,522	高齢福祉課	55
15	自立支援等給付事業	3	1	6	1,367,386	1,239,413	127,973	福祉課	56
16	地域生活支援事業	3	1	6	86,745	89,911	△ 3,166	福祉課	57
17	福祉医療助成事業	3	1	7	1,012,386	1,003,495	8,891	福祉課	57
18	後期高齢者医療事業	3	1	11	911,685	865,004	46,681	国保年金課	59
19	★子育て支援政策経費	3	2	1	28,835	0	28,835	子育て支援課	59
20	親子サロン運営事業	3	2	1	2,849	0	2,849	子育て支援課	60
21	ひとり親家庭支援事業	3	2	1	19,585	344,618	△ 325,033	こども課	60
22	こんにちは赤ちゃん事業	3	2	1	552	640	△ 88	こども課	60
23	家庭相談事業	3	2	1	4,059	6,065	△ 2,006	こども課	61

頁	事業名	款	項	目	決算額(単位:千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
24	私立保育園等保育促進事業	3	2	2	1,220,240	1,235,788	△ 15,548	こども課	61
25	児童センター管理運営事業	3	2	3	47,970	47,527	443	子育て支援課	62
26	市立保育園管理運営経費	3	2	4	209,019	261,133	△ 52,114	こども課	62
27	キッズクラブ運営事業	3	2	5	203,314	113,283	90,031	こども課	63
28	★こども発達連携支援事業	3	2	6	3,237	0	3,237	子育て支援課	63
29	児童発達支援事業	3	2	6	16,611	17,633	△ 1,022	こども発達支援センター くれよん	63
30	児童相談支援事業	3	2	6	6,296	4,111	2,185	こども発達支援センター くれよん	64
31	地域医療支援事業	4	1	1	56,657	54,358	2,299	健康増進課	65
32	母子健康教育事業	4	1	3	5,127	4,386	741	健康増進課	67
33	母子健康診査事業	4	1	3	106,202	109,095	△ 2,893	健康増進課	67
34	成人各種健康診査事業	4	1	3	129,188	126,223	2,965	健康増進課	68
35	健康づくり推進事業	4	1	3	3,046	3,335	△ 289	健康増進課	68
36	新たなエネルギー社会づくり事業	4	1	5	135	18,176	△ 18,041	環境課	69
37	環境まちづくり推進事業	4	1	5	2,156	1,728	428	環境課	69
38	環境保全事業	4	1	5	9,959	9,573	386	環境課	69
39	労働一般経費	5	1	1	6,943	7,104	△ 161	産業振興課	72
40	有害鳥獣対策事業	6	1	3	5,061	6,443	△ 1,382	産業振興課	74
41	可児川防災等ため池組合経費	6	1	4	14,567	11,980	2,587	土木課	75
42	市単土地改良事業	6	1	4	56,455	17,801	38,654	土木課	75
43	土地改良施設維持管理適正化事業	6	1	4	13,028	26,769	△ 13,741	土木課	76
44	県単土地改良事業	6	1	5	19,276	17,419	1,857	土木課	76
45	林業振興一般経費	6	2	1	6,728	5,773	955	産業振興課	76
46	ブランド化推進事業	7	1	2	3,446	2,342	1,104	経済政策課	78
47	企業誘致対策経費	7	1	2	333,019	305,348	27,671	経済政策課	78
48	★可児わくわくWorkプロジェクト事業	7	1	2	1,787	0	1,787	経済政策課	78

頁	事業名	款	項	目	決算額 (単位:千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
49	商工振興対策経費	7	1	2	135,577	133,866	1,711	産業振興課	78
50	観光交流推進事業	7	1	3	17,543	16,286	1,257	観光交流課	79
51	観光施設管理経費	7	1	3	8,672	7,432	1,240	観光交流課	79
52	戦国城跡巡り事業	7	1	3	34,419	36,851	△ 2,432	観光交流課	79
53	美濃桃山陶の聖地PR事業	7	1	3	2,105	0	2,105	観光交流課	80
54	道路維持事業	8	2	2	354,388	353,464	924	土木課	81
55	道路改良事業	8	2	3	25,502	101,125	△ 75,623	土木課	81
56	市道56号線改良事業	8	2	3	585,988	776,877	△ 190,889	土木課	82
57	国道21号4車線化に伴う道路新設事業	8	2	3	74,928	58,747	16,181	土木課	82
58	市道43号線改良事業	8	2	3	96,104	116,263	△ 20,159	土木課	82
59	★市道117号線改良事業	8	2	3	48,890	0	48,890	都市整備課	82
60	交通安全施設整備事業	8	2	4	148,136	66,788	81,348	土木課	83
61	橋りょう長寿命化事業	8	2	5	93,824	110,156	△ 16,332	土木課	83
62	河川改良事業	8	3	2	81,113	106,493	△ 25,380	土木課	83
63	急傾斜地崩壊対策事業	8	3	3	73,097	14,634	58,463	土木課	84
64	★かわまちづくり事業	8	4	1	9,583	0	9,583	都市計画課	85
65	空き家等対策推進事業	8	4	1	3,198	360	2,838	施設住宅課	86
66	可児駅前線街路事業	8	4	2	345,547	362,374	△ 16,827	都市整備課	86
67	土田渡多目的広場整備事業	8	4	4	159,547	82,859	76,688	都市整備課	87
68	可児駅東土地区画整理関連事業	8	4	5	555,703	60,869	494,834	都市整備課	88
69	駅前子育て等空間創出事業	8	4	6	2,115,248	1,331,896	783,352	子育て支援課	88
70	非常備消防一般経費	9	1	2	68,881	70,003	△ 1,122	防災安全課	89
71	消防施設整備事業	9	1	3	62,707	37,079	25,628	防災安全課	90
72	防災行政無線整備事業	9	1	3	15,353	24,633	△ 9,280	防災安全課	90
73	災害対策経費	9	1	4	26,827	20,057	6,770	防災安全課	90

頁	事業名	款	項	目	決算額(単位:千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
74	地域防災力向上事業	9	1	4	11,397	10,310	1,087	防災安全課	90
75	可児市学校教育力向上事業	10	1	2	29,647	28,930	717	学校教育課	92
76	スクールサポート事業	10	1	2	105,551	95,486	10,065	学校教育課	92
77	外国語・コミュニケーション教育推進事業	10	1	2	25,743	22,788	2,955	学校教育課	92
78-79	ばら教室 KANI 運営事業	10	1	2	45,297	16,678	28,619	教育総務課 学校教育課	93
80	いじめ防止教育推進事業	10	1	2	50	42	8	学校教育課	93
81	ふるさとを誇りに思う教育事業	10	1	2	867	1,500	△ 633	学校教育課	93
82	小学校管理一般経費	10	2	1	259,121	213,402	45,719	教育総務課	94
83	小学校施設大規模改造事業	10	2	3	238,905	122,607	116,298	教育総務課	95
84	中学校施設大規模改造事業	10	3	3	2,399	0	2,399	教育総務課	97
85	市立幼稚園管理運営経費	10	4	1	20,189	18,220	1,969	こども課	97
86	私立幼稚園支援事業	10	4	1	215,687	209,488	6,199	こども課	97
87	高齢者大学講座経費	10	5	2	1,726	1,476	250	地域振興課	98
88	家庭教育推進事業	10	5	2	2,148	2,206	△ 58	子育て支援課	99
89	文化芸術振興事業	10	5	3	471,258	471,358	△ 100	人づくり課	99
90	荒川豊蔵資料館運営事業	10	5	6	21,879	13,423	8,456	郷土歴史館	103
91	美濃金山城跡等整備事業	10	5	7	8,882	8,911	△ 29	文化財課	104
92	美濃桃山陶の聖地調査・保存事業	10	5	7	1,497	5,698	△ 4,201	文化財課	104
93	美濃桃山陶の聖地整備事業	10	5	7	5,763	74,213	△ 68,450	文化財課	105
94	青少年育成事業	10	5	8	8,619	8,970	△ 351	人づくり課	105
95	市民スポーツ推進事業	10	6	1	19,791	20,331	△ 540	スポーツ振興課	106
96	総合型地域スポーツクラブ推進事業	10	6	1	9,212	7,465	1,747	スポーツ振興課	106
97	体育施設整備事業	10	6	2	2,258	88,303	△ 86,045	スポーツ振興課	107

[国民健康保険事業特別会計]

頁	事業名	款	項	目	決算額 (単位: 千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
98	保健事業費	事8	1 2	1 1	71,346	70,504	842	国保年金課	115

[後期高齢者医療特別会計]

頁	事業名	款	項	目	決算額 (単位: 千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
99	保健事業費	3	1	1	26,709	23,240	3,469	国保年金課	118

[介護保険特別会計]

頁	事業名	款	項	目	決算額 (単位: 千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
100	介護サービス等経費・審査支払手数料等・高額介護サービス給付費等	保2	1 2 3	1 1 1	5,804,333	5,614,107	190,226	高齢福祉課	121
101	介護予防・生活支援サービス事業費	保3	1	1	185,883	74,924	110,959	高齢福祉課	122
102	地域支援事業	保3	1	2	33,279	17,495	15,784	高齢福祉課	122
103	健康支援事業	保3	1	2	5,683	10,137	△ 4,454	健康増進課	123
104	包括的支援事業・任意事業	保3	2	1	132,221	121,114	11,107	高齢福祉課	123

[可児駅東土地区画整理事業特別会計]

頁	事業名	款	項	目	決算額 (単位: 千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
105	可児駅東土地区画整理事業	1	1	1	13,975	16,496	△ 2,521	都市整備課	129

[水道事業会計]

頁	事業名	款	項	目	決算額 (単位: 千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
106	水道施設等耐震化事業	資1	1	2	198,273	375,549	△ 177,276	水道課	137
107	配水ブロック統廃合整備事業	資1	1	2	156,284	187,636	△ 31,352	水道課	137

[下水道事業会計]

頁	事業名	款	項	目	決算額 (単位: 千円)			担当課	決算実績 報告書 該当頁
					H29年度	H28年度	増減額		
108	雨水対策事業	収1 資1	1 1	9 3	47,366	138,695	△ 91,329	下水道課	139 141
109	下水道事業の経営強化	資1	1 1	1 2	99,588	50,071	49,517	下水道課	141

重点事業(4つの柱)別 事業一覧

※新規事業には★を付しています。また、個別事業を複数掲載する場合は□を付しています。

1. 高齢者の安気づくり

健康・生きがいづくり(自助)	
高齢者の生きがい推進事業	 P 13
□成人各種健康診査事業	 P 34
健康づくり推進事業	 P 35
健康支援事業[介護保険特別会計]	 P 103
支え合いの地域づくり(共助)	
□地域福祉推進事業	 P 10
地域支援事業[介護保険特別会計]	 P 102
□包括的支援事業・任意事業[介護保険特別会計]	 P 104
適切な医療・福祉の体制づくり(公助)	
□公共交通運営事業	 P 9
在宅福祉事業	 P 12
高齢者福祉施設整備事業	 P 14
後期高齢者医療事業	 P 18
保健事業費[後期高齢者医療特別会計]	 P 99
介護サービス等経費・審査支払手数料等・高額介護サービス給付費等 [介護保険特別会計]	 P 100
介護予防・生活支援サービス事業費[介護保険特別会計]	 P 101
□包括的支援事業・任意事業[介護保険特別会計]	 P 104

2. 子育て世代の安心づくり

安心して子育てできる環境づくり

□福祉医療助成事業	P 17
★子育て支援政策経費	P 19
親子サロン運営事業	P 20
ひとり親家庭支援事業	P 21
こんにちは赤ちゃん事業	P 22
家庭相談事業	P 23
私立保育園等保育促進事業	P 24
児童センター管理運営事業	P 25
市立保育園管理運営経費	P 26
キッズクラブ運営事業	P 27
★こども発達連携支援事業	P 28
□児童発達支援事業	P 29
児童相談支援事業	P 30
母子健康教育事業	P 32
母子健康診査事業	P 33
□駅前子育て等空間創出事業	P 69
市立幼稚園管理運営経費	P 85
私立幼稚園支援事業	P 86
家庭教育推進事業	P 88
青少年育成事業	P 94

日本一子どもの心に寄り添い、個々の力を引き出し、伸ばす義務教育のまちづくり

□多文化共生事業	P 1
子どものいじめ防止事業	P 8
可児市学校教育力向上事業	P 75
スクールサポート事業	P 76
ばら教室KANI運営事業	P 78
	P 79
いじめ防止教育推進事業	P 80
小学校管理一般経費	P 82
小学校施設大規模改造事業	P 83
中学校施設大規模改造事業	P 84

ふるさとを愛し、社会に進んで貢献できる人を育むまちづくり

□戦国城跡巡り事業	P 52
□美濃桃山陶の聖地PR事業	P 53
外国語・コミュニケーション教育推進事業	P 77
ふるさとを誇りに思う教育事業	P 81
□荒川豊蔵資料館運営事業	P 90
□美濃金山城跡等整備事業	P 91
□美濃桃山陶の聖地調査・保存事業	P 92
□美濃桃山陶の聖地整備事業	P 93

3. 地域・経済の元気づくり

観光交流人口の拡大による活気に満ちた地域づくり	
観光交流推進事業	P 50
観光施設管理経費	P 51
□戦国城跡巡り事業	P 52
□美濃桃山陶の聖地PR事業	P 53
□★かわまちづくり事業	P 64
□美濃桃山陶の聖地整備事業	P 93
働く場の創出に繋がる活力ある地域経済づくり	
□支え愛地域づくり事業	P 3
労働一般経費	P 39
ブランド化推進事業	P 46
企業誘致対策経費	P 47
★可児わくわくWorkプロジェクト事業	P 48
商工振興対策経費	P 49
市道56号線改良事業	P 56
□市道43号線改良事業	P 58
□★市道117号線改良事業	P 59
可児駅前線街路事業	P 66
□可児駅東土地区画整理関連事業	P 68
□駅前子育て等空間創出事業	P 69
□可児駅東土地区画整理事業〔可児駅東土地区画整理事業特別会計〕	P 105
ふるさとへの誇りと愛着を高める元気な地域社会づくり	
かに暮らし情報発信事業	P 2
□支え愛地域づくり事業	P 3
国際交流事業	P 6
集会施設整備事業	P 7
□戦国城跡巡り事業	P 52
□美濃桃山陶の聖地PR事業	P 53
□★かわまちづくり事業	P 64
□空き家等対策推進事業	P 65
土田渡多目的広場整備事業	P 67
高齢者大学講座経費	P 87
文化芸術振興事業	P 89
□荒川豊蔵資料館運営事業	P 90
□美濃金山城跡等整備事業	P 91
□美濃桃山陶の聖地調査・保存事業	P 92
□美濃桃山陶の聖地整備事業	P 93
市民スポーツ推進事業	P 95
総合型地域スポーツクラブ推進事業	P 96
体育施設整備事業	P 97

4. まちの安全づくり

—— 災害に強いまちづくり	
可児川防災等ため池組合経費	 P 41
市単土地改良事業	 P 42
土地改良施設維持管理適正化事業	 P 43
県単土地改良事業	 P 44
林業振興一般経費	 P 45
河川改良事業	 P 62
急傾斜地崩壊対策事業	 P 63
非常備消防一般経費	 P 70
消防施設整備事業	 P 71
防災行政無線整備事業	 P 72
災害対策経費	 P 73
地域防災力向上事業	 P 74
雨水対策事業〔下水道事業会計〕	 P 108
—— 安心で暮らしやすいまちづくり	
交通安全環境整備事業	 P 4
生活安全推進事業	 P 5
□公共交通運営事業	 P 9
新たなエネルギー社会づくり事業	 P 36
環境まちづくり推進事業	 P 37
環境保全事業	 P 38
有害鳥獣対策事業	 P 40
道路維持事業	 P 54
道路改良事業	 P 55
国道21号4車線化に伴う道路新設事業	 P 57
□市道43号線改良事業	 P 58
□★市道117号線改良事業	 P 59
交通安全施設整備事業	 P 60
橋りょう長寿命化事業	 P 61
□空き家等対策推進事業	 P 65
□可児駅東土地区画整理関連事業	 P 68
□可児駅東土地区画整理事業〔可児駅東土地区画整理事業特別会計〕	 P 105
水道施設等耐震化事業〔水道事業会計〕	 P 106
配水ブロック統廃合整備事業〔水道事業会計〕	 P 107
下水道事業の経営強化〔下水道事業会計〕	 P 109
—— 市民生活の安心づくり	
□多文化共生事業	 P 1
□地域福祉推進事業	 P 10
生活困窮者自立支援事業	 P 11
自立支援等給付事業	 P 15
地域生活支援事業	 P 16
□福祉医療助成事業	 P 17
□児童発達支援事業	 P 29
地域医療支援事業	 P 31
□成人各種健康診査事業	 P 34
保健事業費〔国民健康保険事業特別会計〕	 P 98

報告書の見方 (ソフト事業)

重点方針				所属	部				課
総合計画		-		総合戦略	-				
事業名				決算額	円				
				款項目				決算実績報告書頁	
対象年度に目指す事業の成果									
実施結果									
	H29年度の事業実施結果について説明しています。								
取り組み・進捗状況									
	H28年度事業の実施結果から得られた課題に対する取り組みについて説明しています。								
指標	指標名	対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果	
	指標①	指標の目標値に対する達成状況について4段階（S～C）で評価しています。 《達成状況の評価方法》 達成状況（%）＝（H29年度実績÷H29年度目標値）×100 S：目標値に対して120%以上 A：目標値に対して100%以上120%未満 B：目標値に対して80%以上100%未満 C：目標値に対して80%未満							
指標②									
指標参考									
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算		
事業費(千円)									
財源内訳	国支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源								
結果分析 (問題点)									
結果分析 (改善点)	実施結果を分析し、問題点、改善点、H29年度以降に取り組むポイントについて説明しています。								
今後の取組 ポイント									

報告書の見方 (ハード事業)

重点方針				所属	部				課
総合計画		-		総合戦略	-				
事業名				決算額	円				
				款項目				決算実績報告書頁	
対象年度に目指す事業の成果									
実施結果	H29年度の事業実施結果について説明しています。								
進捗状況	事業の進捗状況について説明しています。								
成果物の写真・地図等									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果	
指標①	指標の目標値に対する達成状況について4段階(S～C)で評価しています。 ≪達成状況の評価方法≫ 達成状況(%) = (H29年度実績 ÷ H29年度目標値) × 100 S: 目標値に対して120%以上 A: 目標値に対して100%以上120%未満 B: 目標値に対して80%以上100%未満 C: 目標値に対して80%未満								
指標②									
指標参考									
年度		28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)									
財源内訳	国支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源								

重点方針		地域・経済の元気づくり			所属	市長公室		広報課		
総合計画		3 - 3 - 2			総合戦略	2 - (1) (2)		- ① ②		
事業名		かに暮らし情報発信事業			決算額	35,766,365 円				
					款項目	2	1	2	決算実績報告書頁	37
対象年度に目指す事業の成果		・市政情報を効果的に発信します。 ・広聴活動を継続します。								
実施結果		・効果的・効率的な情報発信を行うため、広報の考え方や具体的な方法をまとめたマニュアルを作成しました。また、これらの視点を意識した広報紙の制作、各メディアでの番組づくりを行いました。 ・若い世代に向けた情報発信や若い人たちに関心を持ってもらうため、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用した情報ツールを試行し、次年度からの本格稼働につなげました。 ・中部学院大学の学生との協働やインターンの大学生・高校生と接する機会をとらえて、まちの魅力発信を行ったほか、若い世代の考え方を把握しました。 ・SNSかにすきをはじめ、Kanisuki若者プロジェクト等、さまざまな機会で広報大使による発信を行いました。 ・東美濃の観光振興について、庁内他部署と連携して戦略的に広報活動を行いました。								
取り組み・進捗状況		・移住者の考え方や求めていること等を捉えるため、岐阜県の移住相談員（東京、名古屋）との情報交換を通じたニーズの把握や、名古屋圏での移住フェア・移住相談会に参加し、移住希望者と直接接する機会を持ちました。 ・転入の理由や世帯構成、地域等、転入状況を分析するため、可児市への転入者を対象にアンケートを実施しました。 ・人口移動の統計を参考に、美濃加茂、多治見、犬山地域を対象に、民間タウン誌を活用してまちのPRを行いました。								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①	可児市にずっと住みたい人の割合	B	66.0%	66.5%	67.0%	68.0%	70.0%			
指標②			61.3%	65.7%	63.5%					
指標③										
指標④										
参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			40,684		35,766		38,617			
財源内訳		国支出金								
		県支出金	523		523		526			
		地方債								
		その他	5,042		4,283		3,228			
		一般財源	35,119		30,960		34,863			
結果分析(問題点)		・情報の内容や発信手段が市民の目線に立っているかを常に考える必要があります。 ・ウェブサイトへのアクセスが多く、岐阜県専任移住相談員のいない関西方面へのアプローチ方法を考える必要があります。								
結果分析(改善点)		・常に情報を収集し、広報課だけでなく他部署と連携して情報発信の効果を高めていくことを強化します。								
今後の取組ポイント		・時代の流れとともにニーズや情報媒体が多様化しており、それに対応しつつ、幅広く情報発信や情報収集を行います。 ・広報マニュアルを職員に浸透させ、統一した広報マインドをもって情報発信ができるよう取り組みます。								

重点方針		地域・経済の元づくり			所属	市民部		地域振興課		
総合計画		3 - 3 - 1			総合戦略	1 2 4	- (3) (2)	② ③ ②		
事業名		支え愛地域づくり事業			決算額	121,562,359 円				
					款項目	2	1	7	決算実績報告書頁	43
対象年度に目指す事業の成果		Kマナー発行額、地域支え愛ポイントによるKマナー交付額の目標額を達成します。								
実施結果		○Kマナーを発行し、補助金・報償費として交付しました。また、Kマナー協力店で利用された後、金融機関を通じて換金請求があったものについて、地域通貨負担金を支払いました。 ・Kマナー発行額：82,722,000円（交付：71,404,000円、販売：11,318,000円） ・地域通貨負担金支払額（H30年3月分まで）：79,540,000円 ・社会貢献協力金納入額：795,200円 ○地域通貨負担金を支払うに当たり、その支払基金を金融機関に預託しました。地域通貨支払資金預託金：34,800,000円 ○Kマナーの印刷を行いました。印刷費：1,624,212円 ○ボランティア登録の受付、ポイント交換業務、ポイント付与機関の指定、ポイント手帳作成等を行いました。 ・事務委託料：2,508,840円、ボランティア登録者数（H30年3月末）：1,766人、ポイント付与機関数（H30年3月末）：166施設・団体 ○Kマナー協力店の募集、登録、周知及びKマナーの販売を行いました。事務委託料：395,280円、協力店数（H30年3月末）：409店舗 ○事業を周知するため、チラシの印刷を行いました。印刷費：165,002円 ○総務省が進める地域経済応援ポイント実証事業に参加しました。 ・可見市ポイントへの移行：22件・72,305ポイント（H30年3月末）、可見市ポイントの利用：9件・55,718ポイント（H30年3月末） ・インターネット回線新設工事：244,080円								
取り組み・進捗状況		・4月から各連絡所でのKマナー販売を開始しました。 ・企業の福利厚生での活用を増やすため、商工会議所の会報に記事を掲載しPRを行いました。 ・総務省が進める地域経済応援ポイント実証事業に参加し、Kマナー事業の新たな展開を図りました。								
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
指標①	地域支え愛ポイント交換によるKマナーの交付額	A	2,500千円	4,400千円	3,500千円	3,800千円	4,200千円			
			2,520千円	2,938千円	3,560千円					
指標②	地域通貨Kマナー発行額	B	50,000千円	75,000千円	100,000千円	125,000千円	155,000千円			
			53,380千円	83,100千円	82,722千円					
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費（千円）			106,443		121,562		134,656			
財源内訳		国支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他		106,443		121,562		127,574		
		一般財源						7,082		
結果分析（問題点）		・年々増加を見込んでいる発行額の目標値を達成するために、関係機関との連携強化や新たな取り組みの推進が必要です。								
結果分析（改善点）		・企業の福利厚生での活用推進等、利用方法の新規開拓が必要です。 ・総務省の実証事業は始まったばかりであり、目に見える効果は現れていませんが、引き続き取り組んでいく必要があります。								
今後の取組ポイント		・商工会議所との連携を密にし、企業の福利厚生での活用を呼び掛けていきます。 ・地域経済応援ポイント実証事業に引き続き取り組んでいきます。 ・自治体ポイントや電子化等、Kマナーの新たな可能性について検討していきます。								

重点方針		まちの安全づくり			所属	建設部		土木課		
総合計画		4 - 1 - 2			総合戦略	4 - (3) - ①				
事業名		交通安全環境整備事業			決算額	4,486,968 円				
					款項目	2	1	8	決算実績報告書頁	45
対象年度に目指す事業の成果		カーブミラー、通学路標識等、道路に付属する交通安全施設の新設及び修繕を実施します。								
実施結果		・カーブミラー新設(13カ所)：3,716千円 ・カーブミラー修繕(1カ所)：94千円 ・通学路標識(2カ所)：323千円								
進捗状況		自治会要望により、関係機関と調整の上、年度末までに完了しました。								
成果物の写真・地図等		カーブミラー				通学路標識				
										
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	対応件数/対応可能件数	A	100%	100%	100%	100%	100%	100%		
指標②			100%	100%	100%					
指標参考	対応実績		カーブミラー19件 標識24件	カーブミラー21件 標識1件	カーブミラー13件 標識2件					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			4,971		4,487		4,607			
財源内訳		国支出金					510			
		県支出金								
		地方債								
		その他								
一般財源			4,971		4,487		4,097			

重点方針	地域・経済の元気づくり				所属	観光経済部			観光交流課		
総合計画	3	-	1	-	2	総合戦略	-		-		
事業名	国際交流事業					決算額	1,497,461 円				
						款項目	2	1	10	決算実績報告書頁	46
対象年度に目指す事業の成果	市民が海外に気軽に行け、現地の人々と触れ合うことで、コミュニケーション能力の向上に資するとともに、国際社会をより身近なものとします。										
実施結果	7月30日～8月8日に「かにっこ海外交流訪問団」として、中学生7人、高校生5人が豪州レッドランド市を訪問し、交流を図りました。										
取り組み・進捗状況	近年、豪州の物価が高騰しているため、費用の増加につながる恐れがありましたが、現地の各関係者と調整したことにより個人負担は変わらず充実した内容で実施することができました。										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
			結果	結果	結果	結果	結果	結果			
指標①	かにっこ海外交流訪問団満足度(アンケート調査結果)	A	-	80%	85%	90%	95%	100%			
指標②			-	85.7%	87.5%						
指標③											
指標④											
指標⑤											
指標⑥											
指標⑦											
指標⑧											
指標⑨											
指標⑩											
指標⑪											
指標⑫											
指標⑬											
指標⑭											
指標⑮											
指標⑯											
指標⑰											
指標⑱											
指標⑲											
指標⑳											
指標㉑											
指標㉒											
指標㉓											
指標㉔											
指標㉕											
指標㉖											
指標㉗											
指標㉘											
指標㉙											
指標㉚											
指標㉛											
指標㉜											
指標㉝											
指標㉞											
指標㉟											
指標㊱											
指標㊲											
指標㊳											
指標㊴											
指標㊵											
指標㊶											
指標㊷											
指標㊸											
指標㊹											
指標㊺											
指標㊻											
指標㊼											
指標㊽											
指標㊾											
指標㊿											
指標1											
指標2											
指標3											
指標4											
指標5											
指標6											
指標7											
指標8											
指標9											
指標10											
指標11											
指標12											
指標13											
指標14											
指標15											
指標16											
指標17											
指標18											
指標19											
指標20											
指標21											
指標22											
指標23											
指標24											
指標25											
指標26											
指標27											
指標28											
指標29											
指標30											
指標31											
指標32											
指標33											
指標34											
指標35											
指標36											
指標37											
指標38											
指標39											
指標40											
指標41											
指標42											
指標43											
指標44											
指標45											
指標46											
指標47											
指標48											
指標49											
指標50											
指標51											
指標52											
指標53											
指標54											
指標55											
指標56											
指標57											
指標58											
指標59											
指標60											
指標61											
指標62											
指標63											
指標64											
指標65											
指標66											
指標67											
指標68											
指標69											
指標70											
指標71											
指標72											
指標73											
指標74											
指標75											
指標76											
指標77											
指標78											
指標79											
指標80											
指標81											
指標82											
指標83											
指標84											
指標85											
指標86											
指標87											
指標88											
指標89											
指標90											
指標91											
指標92											
指標93											
指標94											
指標95											
指標96											
指標97											
指標98											
指標99											
指標100											
指標101											
指標102											
指標103											
指標104											
指標105											
指標106											
指標107											
指標108											
指標109											
指標110											
指標111											
指標112											
指標113											
指標114											
指標115											
指標116											
指標117											
指標118											
指標119											
指標120											
指標121											
指標122											
指標123											
指標124											
指標125											
指標126											
指標127											
指標128											
指標129											
指標130											
指標131											
指標132											
指標133											
指標134											
指標135											
指標136											
指標137											
指標138											
指標139											
指標140											
指標141											
指標142											
指標143											
指標144											
指標145											
指標146											
指標147											
指標148											
指標149											
指標150											
指標151											
指標152											
指標153											
指標154											
指標155											
指標156											
指標157											
指標158											

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	こども健康部		子育て支援課		
総合計画		2 - 2 - 5			総合戦略	3 - (2) - ③				
事業名		子どものいじめ防止事業			決算額	9,271,799 円				
					款項目	2	1	10	決算実績報告書頁	47
対象年度に目指す事業の成果		小・中・高校生のいじめの防止と解決を図り、安心して生活し学べる環境をつくります。								
実施結果	○いじめ防止専門委員会の運営 ・新規のいじめ相談・通報件数:16件 ・学校訪問の実施:86回 ・専門委員会会議の開催:6回 ○いじめ問題対策連絡協議会の運営 ・代表者会議、実務者会議を各1回開催し、子どものいじめ問題に関係する機関・団体との情報交換や連携のための協議等を行いました。 ○いじめ防止の広報啓発 ・いじめ防止協力事業所・団体の認定 (H30年3月末現在158事業所・8団体) ・いじめ防止啓発パンフレットを作成し、市内小中学校、いじめ防止協力事業所に配付 ・いじめ防止専門委員会特別顧問の尾木直樹氏によるいじめ防止講演会の開催 (981人参加) ・市内4中学校で、いじめ防止をテーマとして音楽劇を上演									
取り組み・進捗状況	・いじめ防止講演会は、初めて小中学生を直接の対象として企画・実施しました。また、当日の資料として料金受取人払いの相談専用紙等を配布し、子どもたちにいじめ相談窓口をPRしました。 ・家庭環境が要因と思われるケースについては、学校やこども課家庭相談員等、関係先との情報共有を図りながら対応しています。また、各相談ケースについては、当事者からの聴き取りだけでなく、学校訪問等を通じてできる限り被害者と加害者双方の状況を確認するとともに、学校とも連携しながら事案に応じた丁寧な対応を行っています。									
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません		結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標②										
指標参考	市立小中学校のいじめ解消率 (総合計画参考指標)		79.2%	87.5%	86.9%					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費 (千円)			9,319		9,272		10,165			
財源内訳	国支出金		2,028		2,622		1,000			
	県支出金		360		242					
	地方債									
	その他				810					
	一般財源		6,931		5,598		9,165			
結果分析(問題点)	・子ども自身がより相談しやすい環境について、引き続き検討が必要です。 ・家庭環境が要因と思われるケースもあり、家庭支援、生活支援等の関係機関との連携協力体制のさらなる強化が必要です。									
結果分析(改善点)	・相談窓口の存在を子どもたちに分かりやすく知らせるための周知方法等を工夫します。 ・いじめ問題対策連絡協議会による情報交換、連携協議の継続と充実を図ります。									
今後の取組ポイント	・学校と連携しながら、いじめの予防や早期発見、対応やケア等に取り組みます。 ・現在配布しているパンフレットの体裁や配布方法を見直す等、子どもに伝わりやすい方法を継続して検討します。									

重点方針		まちの安全づくり、高齢者の安気づくり				所属	福祉部			福祉課		
総合計画		1 4	-	2 6	-	3 1	総合戦略	4	-	(2)	-	②
事業名		地域福祉推進事業					決算額	49,771,956 円				
							款項目	3	1	1	決算実績報告書頁	54
対象年度に目指す事業の成果		・地域福祉の推進と充実を図るため、地域福祉の担い手となる団体等の活動を支援します。 ・民生児童委員による見守りと併せて、地域福祉協力者、地域見守り協力事業所等の普及により、見守り体制を強化します。										
実施結果		1. 地域福祉の担い手となる団体等の活動支援、連携を図るため補助金を交付しました。 ・社会福祉協議会補助金：42,213千円 ・民生児童委員連絡協議会補助金：6,390千円 2. 地域福祉計画に基づく施策事業を推進しました。 ・地域福祉計画の進捗管理 関係部署における事業の進捗状況を取りまとめ、地域福祉推進協議会へ報告し今後の取り組みについて協議しました。 ・地域福祉協力者 地域福祉協力者の普及を図りました。H29年度末登録者数：357人（H28年度：268人） ・地域見守り協力事業所等 市内介護事業者と協定を結びました。H29年度末協力事業所等件数：194件（H28年度：68件）										
取り組み・進捗状況		・地域福祉協力者の登録者数を増やすため、自治会に働きかけることにより、目標値以上に増加しました。 ・地域見守り協力事業所について、新たに市内介護事業所、保険会社と協定を結びました。										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値	28年度 目標値	29年度 目標値	30年度 目標値	31年度 目標値	32年度 目標値				
			結果	結果	結果	結果	結果	結果				
指標①	地域福祉協力者の登録者数	A	230人	270人	310人	350人	390人	390人				
指標②			159人	268人	357人							
指標参考												
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算					
事業費(千円)			52,872		49,772		62,115					
財源内訳	国支出金											
	県支出金											
	地方債											
	その他	41,527		6,256		40						
	一般財源	11,345		43,516		62,075						
結果分析(問題点)	・重層的な見守りのため地域福祉協力者、地域見守り協力事業所の更なる確保 ・地区社協等、地域の福祉活動の活性化											
結果分析(改善点)	・地域の課題やニーズを把握し、見守り等の支え合い活動につなげます。 ・各地域で地域福祉懇話会が開催されましたが、地区社協への支援等をさらに充実させるため、社協とより連携して取り組みます。											
今後の取組ポイント	・見守り活動等の地域支え合い活動の必要性を感じている自治会へ、ピンポイントに働きかけていきます。 ・社協と連携して地域の課題やニーズを把握するための機会(地域福祉懇話会)を定期的に設けるとともに、地域福祉の新たな活動の展開、既存の活動の充実に向けた支援を行います。											

重点方針		高齢者の安気づくり			所属	福祉部		高齢福祉課		
総合計画		1 - 2 - 1			総合戦略	-		-		
事業名		在宅福祉事業			決算額	16,347,110 円				
					款項目	3	1	2	決算実績報告書頁	55
対象年度に目指す事業の成果		独居高齢者世帯に対して、緊急通報装置を貸与し、体調の悪化や災害時等、緊急時の通報に対応するとともに、日常生活上の悩み事等の相談時に対応します。また、月1回の定期連絡を行い、安否確認を実施します。								
実施結果		○在宅で自立した生活が送れるように次のサービスを実施しました。 ・緊急通報システム 設置数:311件(H28年度:312件) 年度内設置数:33件、撤去数:34件 緊急通報受報数:34件(H28年度:35件) 相談連絡数:449件(H28年度:435件) ・外国人高齢者等福祉手当 H29年度当初は受給者3人でしたが、死亡によりH30年3月末現在は0人となりました。 ・高齢弱者緊急援護費:利用者0人(H28年度:1人) ○緊急通報サービスと地域の見守り団体との連携について、2団体と協力体制を構築し情報提供を行いました。 また、日頃から見守り活動を行っている民生児童委員に、民児連研修会においてシステムの説明を行いました。 ○地域支え合いの拠点を整備した事業者(社会福祉法人 藤の会)に補助金(560万円)を支出しました。								
取り組み・進捗状況		○緊急通報サービス ・市内でも、孤独死や認知症高齢者の徘徊などが発生しており、今後も独居高齢者や高齢者のみ世帯が増加する中で、地域での見守り・安否確認活動との連携は、重要となります。 ・H28年度に地域の見守り活動団体と高齢者の見守りを連携・重層化できるよう制度改正を行い、H29年度に2団体と情報の共有化を行いました。								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません									
指標②										
指標参考	緊急通報システム設置件数		324件	312件	311件					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			11,260		16,347		12,461			
財源内訳	国支出金									
	県支出金				2,800		700			
	地方債									
	その他						26			
	一般財源		11,260		13,547		11,735			
結果分析(問題点)	緊急通報システム設置件数は死亡や施設入所・家族との同居等で、年々微減していますが、当事業により緊急時の通報及び日常生活での困り事の相談が可能であり、高齢者が在宅で生活する上での不安解消に役立つものと考えます。									
結果分析(改善点)	緊急通報システムを活用した高齢者の見守りの効果を地域にPRしていく必要があります。									
今後の取組ポイント	緊急通報システムを活用した高齢者の見守りを啓発しながら、新たな見守り団体の活動に向けた働き掛けを行います。									

重点方針		高齢者の安気づくり			所属	福祉部		高齢福祉課		
総合計画		1 3 2			総合戦略	-		-		
事業名		高齢者福祉施設整備事業			決算額	215,097,000 円				
					款項目	3	1	2	決算実績報告書頁	55
対象年度に目指す事業の成果		・高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に基づき、介護保険施設を整備する事業者に対し、施設の新設、改修、または開設準備に係る費用の一部を補助します。 ・国の介護離職ゼロの施策に呼応し、介護老人福祉施設（小規模特養）事業所を上乗せして1施設整備します。また、既存の高齢者施設のスプリンクラー設置に対して費用の一部を補助します。								
実施結果		H29年度に整備を実施した事業者とサービス種別、補助額は次のとおりです。 ○社会福祉法人 藤の会 ・地域密着型特別養護老人ホーム 開設準備補助金：18,009千円 ・看護小規模多機能型居宅介護 開設準備補助金：5,589千円 ※施設分は、天候不順により年度内完成ができなかったため、H30年度へ施設整備補助金を繰越し、H29年度は開設準備補助金のみを支出しました。 ○社会福祉法人 錦江舎 ・地域密着型特別養護老人ホーム（上乗せ分） 施設・開設補助金：141,839千円 ・認知症高齢者グループホーム（2ユニット） 施設・開設補助金：43,178千円 ○有限会社 あゆみ会 ・既存施設へのスプリンクラー設置（2棟分） 補助金：6,482千円								
取り組み・進捗状況		・事業実施に向け、国・県へ補助金申請した事業については、一部翌年度に繰越した事業もありますが、概ね計画どおり実施できました。 ・昨年度課題としていた定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業所の開設については、改めて第7期の介護保険事業計画に設置を位置付け事業を進めていくこととしました。								
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	第6期介護保険事業計画の地域密着型サービス整方針に基づく整備充足率	A	H27年度からH29年度までに100%							
指標②			—	—	100%					
指標③										
指標④										
指標⑤										
指標⑥										
指標⑦										
指標⑧										
指標⑨										
指標⑩										
指標⑪										
指標⑫										
指標⑬										
指標⑭										
指標⑮										
指標⑯										
指標⑰										
指標⑱										
指標⑲										
指標⑳										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標1										
指標2										
指標3										
指標4										
指標5										
指標6										
指標7										
指標8										
指標9										
指標10										
指標11										
指標12										
指標13										
指標14										
指標15										
指標16										
指標17										
指標18										
指標19										
指標20										
指標21										
指標22										
指標23										
指標24										
指標25										
指標26										
指標27										
指標28										
指標29										
指標30										
指標31										
指標32										
指標33										
指標34										
指標35										
指標36										
指標37										
指標38										
指標39										
指標40										
指標41										
指標42										
指標43										
指標44										
指標45										
指標46										
指標47										
指標48										
指標49										
指標50										
指標51										
指標52										
指標53										
指標54										
指標55										
指標56										
指標57										
指標58										
指標59										
指標60										
指標61										
指標62										
指標63										
指標64										
指標65										
指標66										
指標67										
指標68										
指標69										
指標70										
指標71										
指標72										
指標73										
指標74										
指標75										
指標76										
指標77										
指標78										
指標79										
指標80										
指標81										
指標82										
指標83										
指標84										
指標85										
指標86										
指標87										
指標88										
指標89										
指標90										
指標91										
指標92										
指標93										
指標94										
指標95										
指標96										
指標97										
指標98										
指標99										
指標100										
指標101										
指標102										
指標103										
指標104										
指標105										
指標106										
指標107										
指標108										
指標109										
指標110										
指標111										
指標112										
指標113										
指標114										
指標115										
指標116										
指標117										
指標118										
指標119										
指標120										
指標121										
指標122										
指標123										
指標124										
指標125										
指標126										
指標127										
指標128										
指標129										
指標130										
指標131										
指標132										
指標133										
指標134										
指標135										
指標136										
指標137										
指標138										
指標139										
指標140										
指標141										
指標142										
指標143										
指標144										
指標145										
指標146										
指標147										
指標148										
指標149										
指標150										
指標151										
指標152										
指標153										
指標154										
指標155										
指標156										
指標157										
指標158										
指標159										
指標160										
指標161										
指標162										
指標163										
指標164										
指標165										
指標166										
指標167										
指標168										
指標169										
指標170										
指標171										
指標172										
指標173										
指標174										
指標175										
指標176										
指標177										
指標178										
指標179										
指標180										
指標181										
指標182										
指標183										
指標184										
指標185										
指標186										
指標187										
指標188										
指標189										
指標190										
指標191										
指標192										
指標193										
指標194										
指標195										
指標196										
指標197										
指標198										
指標199										
指標200										
指標201										
指標202										
指標203										
指標204										
指標205										
指標206										
指標207										
指標208										

重点方針		まちの安全づくり			所属	福祉部			福祉課		
総合計画		4 - 6 - 3			総合戦略	-			-		
事業名		地域生活支援事業			決算額	86,745,397 円					
					款項目	3	1	6	決算実績報告書頁	57	
対象年度に目指す事業の成果		相談や助成等の支援を通じて、市民一人ひとりの安心できる暮らしと生きがいをつくります。									
実施結果		・日常生活用具費の給付等、扶助費による福祉サービスの給付費：52,769,290円 ・相談支援事業、地域活動支援センター業務等の委託：31,463,988円 ・手話奉仕員の設置：2,124,480円 ・手話奉仕員養成講座の開催（御嵩町との合同開催） 受講者：24人 ・障がい者啓発に関する事業 「障がい者週間」街頭啓発、車いすツインバスケットボール中学生大会の開催 ・圏域内で基幹相談支援センターや地域生活支援拠点等の整備については、概ねイメージを共有しました。可見市においては、H30年4月から運用開始できる運びとなりました。									
取り組み・進捗状況		・日常生活用具給付等、扶助費による各種サービスの給付や相談業務等を適切に実施しました。 ・障がい者週間の街頭啓発や車いすツインバスケットボール中学生大会を継続して実施しました。 ・中濃圏域内で基幹相談支援センターや地域生活支援拠点等の整備に係る協議を行いました。									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
			結果	結果	結果	結果	結果	結果			
指標①		C	—	—	1カ所	1カ所	1カ所	1カ所			
指標②			—	—	0カ所						
指標③											
指標④											
指標⑤											
指標⑥											
指標⑦											
指標⑧											
指標⑨											
指標⑩											
指標⑪											
指標⑫											
指標⑬											
指標⑭											
指標⑮											
指標⑯											
指標⑰											
指標⑱											
指標⑲											
指標⑳											
指標㉑											
指標㉒											
指標㉓											
指標㉔											
指標㉕											
指標㉖											
指標㉗											
指標㉘											
指標㉙											
指標㉚											
指標㉛											
指標㉜											
指標㉝											
指標㉞											
指標㉟											
指標㊱											
指標㊲											
指標㊳											
指標㊴											
指標㊵											
指標㊶											
指標㊷											
指標㊸											
指標㊹											
指標㊺											
指標㊻											
指標㊼											
指標㊽											
指標㊾											
指標㊿											
指標1											
指標2											
指標3											
指標4											
指標5											
指標6											
指標7											
指標8											
指標9											
指標10											
指標11											
指標12											
指標13											
指標14											
指標15											
指標16											
指標17											
指標18											
指標19											
指標20											
指標21											
指標22											
指標23											
指標24											
指標25											
指標26											
指標27											
指標28											
指標29											
指標30											
指標31											
指標32											
指標33											
指標34											
指標35											
指標36											
指標37											
指標38											
指標39											
指標40											
指標41											
指標42											
指標43											
指標44											
指標45											
指標46											
指標47											
指標48											
指標49											
指標50											
指標51											
指標52											
指標53											
指標54											
指標55											
指標56											
指標57											
指標58											
指標59											
指標60											
指標61											
指標62											
指標63											
指標64											
指標65											
指標66											
指標67											
指標68											
指標69											
指標70											
指標71											
指標72											
指標73											
指標74											
指標75											
指標76											
指標77											
指標78											
指標79											
指標80											
指標81											
指標82											
指標83											
指標84											
指標85											
指標86											
指標87											
指標88											
指標89											
指標90											
指標91											
指標92											
指標93											
指標94											
指標95											
指標96											
指標97											
指標98											
指標99											
指標100											
指標101											
指標102											
指標103											
指標104											
指標105											
指標106											
指標107											
指標108											
指標109											
指標110											
指標111											
指標112											
指標113											
指標114											
指標115											
指標116											
指標117											
指標118											
指標119											
指標120											
指標121											
指標122											
指標123											
指標124											
指標125											
指標126											
指標127											
指標128											
指標129											
指標130											
指標131											
指標132											
指標133											
指標134											
指標135											
指標136											
指標137											
指標138								</			

重点方針		高齢者の安気づくり			所属	福祉部			国保年金課		
総合計画		1 - 3 - 1			総合戦略	-			-		
事業名		後期高齢者医療事業			決算額	911,684,798 円					
					款項目	3	1	11	決算実績報告書頁	59	
対象年度に目指す事業の成果		後期高齢者医療制度の健全かつ円滑な運営のため、岐阜県後期高齢者医療広域連合の財政運営のサポートを行います。									
実施結果		○後期高齢者医療療養給付費等負担金として、岐阜県後期高齢者医療広域連合へ支出しました。 ・H29年度分：673,689,713円 ・H28年度分：33,493,098円 ○後期高齢者医療特別会計への操出金を支出しました。 ・事務費：46,518,243円 ・保険事業費：13,479,992円 ・保険基盤安定負担金：144,503,752円									
取り組み・進捗状況		上記負担金等を支出することにより、保険者である岐阜県後期高齢者医療広域連合と連携し、後期高齢者の医療体制を保持しました。									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません										
指標②											
指標参考	被保険者数(4/1現在)		10,143人	10,691人	11,310人	11,913人	12,514人	13,118人			
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			865,004		911,685		936,622				
財源内訳	国支出金										
	県支出金		101,850		108,378		113,973				
	地方債										
	その他		80		85						
	一般財源		763,154		803,222		822,649				
結果分析(問題点)	医療費の増加傾向にある中、被保険者に対して健康や医療に対する認識を深めてもらうための啓発が必要です。										
結果分析(改善点)	・医療費通知による被保険者へ実際にかかった医療費のお知らせをします。 ・市民講座等での後期高齢者医療制度の説明と併せた健康管理やジェネリック医薬品利用を推奨します。										
今後の取組ポイント	高齢者が安心して医療サービスを受けられる環境を安定的に確保するために、今後も岐阜県後期高齢者医療広域連合との連携を図っていきます。										

重点方針	子育て世代の安心づくり				所属	こども健康部		子育て支援課		
総合計画	2	-	3	-	1	総合戦略	3	-	(1) - ①	
事業名	親子サロン運営事業					決算額	2,849,107 円			
						款項目	3	2	1	決算実績報告書頁
対象年度に目指す事業の成果	「子育て世代の安心づくり」に資するため、乳幼児とその保護者が安全な空間で快適に寛ぎ、遊び、交流できる子育てサロン「絆（きずな）る〜む」を適切に運営するとともに、子育て健康プラザへの移転に向けたスタッフ体制を整えます。									
実施結果	・3歳未満の子どもとその保護者（主に母親）が安心して寛ぎ遊びながら過ごしてもらえる子育てサロン「絆る〜む」を運営しました。 ・常駐スタッフを終日1人・繁忙時間帯1人（4人のシフト）として来室者に対応し、声かけや親同士の仲間づくりのサポート、悩み相談や関係機関・窓口（保健センター、家庭相談、発達相談）につなぐ支援を行いました。 年間来室者：16,722人 ※参考 H23年度年間来室者：8,318人									
取り組み・進捗状況	・少子化・核家族化・地域のつながりの希薄化等により子育て家庭が孤立し、子育てや子どもの発育に悩む親が増える中、来室者からの相談の頻度が増加しています。また、親同士のつながりを求めて来室する保護者も多く、5年前と比べて来室者は大幅に増加しています。 ・このような来室者に対し、従来のスタッフ体制（常駐1人）を強化（10:00～15:00の繁忙時間帯に1人増員）し、来室者への声掛けや見守り、支援窓口へのつなぎなど、よりきめ細かく対応できるようになりました。 ・さらに、スタッフ個人のスキルアップにも引き続き努めることとし、スタッフ4人で合わせて4回の研修を受講しました。									
指標名	対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
		目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません	結果	結果	結果	結果	結果	結果			
指標②										
指標参考	「絆る〜む」来室者数	14,678人	16,737人	16,722人						
年度		28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）		0		2,849		0				
財源内訳	国支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源			2,849						
結果分析（問題点）	3歳未満の子どもと保護者が安心して過ごすことができるよう環境整備を進め、室の雰囲気は概ね好評を得ていると認められますが、利用者数の増加傾向は続いており、H30年度に予定する子育て健康プラザへの移転を控え、更に利用者の増加が見込まれること、利用者のニーズに応じ、平日以外の開室を予定することから、現行スタッフ体制では対応が困難と見込まれます。									
結果分析（改善点）	利用者ニーズに質・量両面に対応するため、スタッフ体制の更なる充実と、事業実施のための財源確保が必要です。									
今後の取組ポイント	子育て健康プラザへの移転を機に、利用の集中する10:00～15:00のスタッフを原則3人体制とします。更に、利用者アンケート等によるニーズ調査を踏まえ、「平日以外の開催」「子育てに関する情報提供」を新たに事業内容に組み込むこととし、土日祝日は午前中の開室を実施するとともに、毎月1回以上、来室者を対象とした子育てに関する情報提供等の時間を設けることとします。 以上の事業内容が「地域子育て支援拠点」の要件を満たすと見込まれることから、新たに国県による「子ども・子育て支援交付金」の対象事業として財源を確保します。									

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	こども健康部		こども課		
総合計画		2 - 1 - 3			総合戦略	3 - (1) - ①				
事業名		こんにちは赤ちゃん事業			決算額	552,000 円				
					款項目	3	2	1	決算実績報告書頁	60
対象年度に目指す事業の成果		第2子以降の家庭訪問を実施し、子育てに支援が必要な家庭を早期に発見し、適切な子育て支援につなげます。								
実施結果		・訪問員（スマイルママ）が、生後概ね4カ月を迎える乳児（第2子以降）がいる家庭を訪問し、母子保健事業、子育て支援事業の紹介や簡易な測定、保護者の育児相談に応じました。 訪問世帯件数：219件 訪問を希望されなかった世帯件数：4件 ・母子保健推進員と合同の研修に参加し、母子保健事業についての知見を深め、訪問に関する意見交換を行いました。								
取り組み・進捗状況		訪問を希望されなかった世帯については、電話での聞き取りを行ったり、健康増進課と連携して健診等の機会を捉えて状況把握に努め、適切な支援につなげました。								
		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	訪問率	B	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
指標②			100%	99%	99%					
指標参考	家庭訪問数		266件	233件	219件					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費（千円）			640		552		550			
財源内訳		国支出金	250		216		183			
		県支出金	136		124		183			
		地方債								
		その他								
		一般財源	254		212		184			
結果分析（問題点）		訪問を希望されない世帯があります。								
結果分析（改善点）		未訪問となった理由を分析し、健康増進課の母子保健事業との連携を深めます。								
今後の取組ポイント		可児市健康プラザmano2階の同一フロアにこども健康部が位置することになり、健康増進課との連携がより強化されます。ハード面の利点を生かし、多職種連携での支援につなげます。								

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	こども健康部			こども部		
総合計画		2 - 2 - 2			総合戦略	1 - (3) - ②					
事業名		私立保育園等保育促進事業			決算額	1,220,240,282 円					
					款項目	3	2	2	決算実績報告書頁		61
対象年度に目指す事業の成果		安全な保育環境を整えるとともに保護者の保育ニーズに応えるため、運営費や延長保育等にかかる補助金を交付します。									
実施結果	1. 市内保育園への運営費の交付 (H29年度実績)										
			定員	延べ児童数	運営費						
	ひろみ保育園		310人	3,649人	261,333,080円						
	すみれ楽園		440人	5,410人	341,549,350円						
	桜ヶ丘保育園		70人	998人	92,299,480円						
	かたびら保育園		27人	321人	53,459,250円						
	可児さくら保育園		80人	1,168人	119,111,690円						
	はぐみの森保育園		77人	845人	90,698,870円						
	梶の木保育園 (小規模)		19人	182人	31,276,340円						
	スマイルネスト今渡保育園 (小規模)		19人	226人	32,101,630円						
		スマイルネスト広見東保育園 (小規模)	19人	193人	33,444,020円						
		合 計		12,992人	1,055,273,710円						
	2. 特別保育事業等に係る補助金の交付 (H29年度実績)										
		実施園数及び利用児童数			補助金額						
	障がい児保育	4園 (17人)				6,886,724円					
	延長保育	5園 (延べ18,899人)				6,710,000円					
	低年齢児保育	5園				5,467,224円					
	一時預かり	7園 (延べ7,511人)				19,676,775円					
	病児保育	2園 (延べ180人)				9,254,589円					
	合 計				47,995,312円						
	3. 保育園整備に係る補助金の交付 (H29年度実績)										
	・可児さくら保育園 (私立) の増築整備を支援しました (定員80人→110人)。					62,206,000円					
	・すみれ楽園 (私立) の大規模改修及び防音壁整備を支援しました。					12,265,000円					
取り組み・進捗状況	保育園整備が進み、H27、28年度の年度途中に発生していた待機児童は解消しました。										
指 標 名		対象年度 の目標値 に対する 達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
指標①	保育園の待機児童 (各年度4月1日時点)	A	0人	0人	0人	0人	0人	0人			
			0人	0人	0人						
指標②											
指標③											
指標④											
指標⑤											
指標⑥											
指標⑦											
指標⑧											
指標⑨											
指標⑩											
指標⑪											
指標⑫											
指標⑬											
指標⑭											
指標⑮											
指標⑯											
指標⑰											
指標⑱											
指標⑲											
指標⑳											
指標㉑											
指標㉒											
指標㉓											
指標㉔											
指標㉕											
指標㉖											
指標㉗											
指標㉘											
指標㉙											
指標㉚											
指標㉛											
指標㉜											
指標㉝											
指標㉞											
指標㉟											
指標㊱											
指標㊲											
指標㊳											
指標㊴											
指標㊵											
指標㊶											
指標㊷											
指標㊸											
指標㊹											
指標㊺											
指標㊻											
指標㊼											
指標㊽											
指標㊾											
指標㊿											
指標1											
指標2											
指標3											
指標4											
指標5											
指標6											
指標7											
指標8											
指標9											
指標10											
指標11											
指標12											
指標13											
指標14											
指標15											
指標16											
指標17											
指標18											
指標19											
指標20											
指標21											
指標22											
指標23											
指標24											
指標25											
指標26											
指標27											
指標28											
指標29											
指標30											
指標31											
指標32											
指標33											
指標34											
指標35											
指標36											
指標37											
指標38											
指標39											
指標40											
指標41											
指標42											
指標43											
指標44											
指標45											
指標46											
指標47											
指標48											
指標49											
指標50											
指標51											
指標52											
指標53											
指標54											
指標55											
指標56											
指標57											
指標58											
指標59											
指標60											
指標61											
指標62											
指標63											
指標64											
指標65											
指標66											
指標67											
指標68											
指標69											
指標70											
指標71											
指標72											
指標73											
指標74											
指標75											
指標76											
指標77											
指標78											
指標79											
指標80											
指標81											
指標82											
指標83											
指標84											
指標85											
指標86											
指標87											
指標88											
指標89											
指標90											
指標91											
指標92											
指標93											
指標94											
指標95											
指標96											
指標97											
指標98											
指標99											
指標100											
指標101											
指標102											
指標103											
指標104											
指標105											
指標106											
指標107											
指標108											
指標109											
指標110											
指標111											
指標112											
指標113											
指標114											
指標115											
指標116											
指標117											
指標118											
指標119											
指標120											
指標121											
指標122											
指標123											
指標124											
指標125											
指標126											
指標127											
指標128											
指標129											
指標130											
指標131											
指標132											
指標133											
指標134											
指標135											
指標136											
指標137											
指標138											
指標139											
指標140											
指標141											
指標142											
指標143											
指標144											
指標145											
指標146											
指標147											
指標148											
指標149											
指標150											
指標151											

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	こども健康部			子育て支援課		
総合計画		2 - 2 - 3			総合戦略	-			-		
事業名		児童センター管理運営事業			決算額	47,970,103 円					
					款項目	3	2	3	決算実績報告書頁	62	
対象年度に目指す事業の成果		「子育て世代の安心づくり」の実現に向けた地域の子育て支援の拠点として、各地域の特色と市民力を活かし、子どもの健全育成と子育て支援を推進します。									
実施結果	市内4館の児童センター・児童館の管理運営事業を、指定管理者制度により実施しました。指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社が実施した主な事業は次のとおりです。 (1)体力増進プログラム「スポーツ鬼ごっこ」 子どもが楽しみながら基礎体力やコミュニケーション能力の向上を図ることができるプログラム「スポーツ鬼ごっこ」を各館の事業に導入し、主に小学生を対象とした各種イベントで普及に努め、3月には4館合同イベントとして「スポーツ鬼ごっこ大会」を実施しました。 (2)食育活動 朝食や離乳食といった、子どもの育ちに重要な「食」についての取り組みとして、指定管理者に所属する管理栄養士による栄養相談や、簡単に栄養価の高いレシピの紹介と試作・試食イベントを4館で実施しました。 (3)子育て相談・子育て教室 相談員「子育てパートナー」による相談日を各館とも週2日設けるとともに、子育て相談での相談内容を基にした教室を、子どもの年齢に応じ、各館で月1回ずつ開催しました。 相談件数合計：838件 教室参加保護者数合計：451人										
	・毎月発行する各館の「おたより」については、事業実施スケジュールや広報発行に合わせた回覧回数の減に伴い、地域への回覧を見合わせていましたが、児童センター・児童館の取り組みを地域に周知する効果を再評価し、年度途中から回覧を再開しました。 ・地域住民や世代間のふれあいの機会づくりに繋がる事業であった餅つき会等の行事に代えて、防災をテーマとしたふれあい行事を指定管理者が企画し、地域住民の協力のもと、帷子・桜ヶ丘の2館で実施しました。災害への対応力が求められる中、子どもとその保護者、地域住民が、いざという時に協力できるよう、顔の見える関係づくりにつながるふれあい行事となりました。										
取り組み・進捗状況	前年度の課題への										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません										
指標②											
指標参考	相談件数 子育て教室参加者数		756件 722人	839件 574人	838件 451人						
年度		28年度決算		29年度決算		30年度予算					
事業費(千円)		47,527		47,970		53,508					
財源内訳	国支出金										
	県支出金										
	地方債										
	その他	7									
	一般財源	47,520		47,970		53,508					
結果分析(問題点)	・児童センター・児童館は自由来館が原則ですが、近年、特に長期休暇(夏休み、春休み)時に安全に過ごすことができる居場所としての認知が高まり、急激な利用者の増加が認められます。利用者が集中するときに安全に利用できるよう、指定管理者の適切な対応が求められます。 ・地域における数居の低い相談窓口として子育てに関するさまざまな相談が寄せられ、現場の対応体制や、関係機関との連携強化が望まれます。										
結果分析(改善点)	・長期休暇時の利用者への対応としては当面、スタッフ体制の強化による安全確保策を徹底することが重要です。 ・相談体制(人員、時間、他機関との連携)の強化に向けて、新たな財源確保も視野に、指定管理者と検討することが必要です。										
今後の取組ポイント	・児童センター・児童館は、本来の機能である「子どもの健全育成」に加え、子育て家庭からの相談の場としての機能も必要となっています。地域の子育て支援拠点として多様な子育てニーズに応えつつ、相談体制の充実の手法を探っていきます。 ・これらの取り組みを柔軟かつ確実に推進するために、モニタリングをはじめとするさまざまな手法で指定管理者との情報共有やパートナーシップの強化を進め、市民や地域から支持される児童センター・児童館の運営を進めていきます。										

重点方針	子育て世代の安心づくり	所属	こども健康部				こども課	
総合計画	2 - 2 - 2	総合戦略						
事業名	市立保育園管理運営経費	決算額	209,018,628 円					
		款項目	3	2	4	決算実績報告書頁	62	
対象年度に目指す事業の成果	安全な保育環境を整えるとともに保護者の保育ニーズに応えるため、市立保育園の運営、整備等を行います。							
実施結果	1. 保育の実施（入園児童数の状況） 認可定員 延べ児童数 ・久々利保育園 90人 1,113人 ・めぐみ保育園 160人 1,455人 ・土田保育園 140人 1,492人 ・兼山保育園 45人 471人							
	2. 保育環境の整備等を実施しました。 ・めぐみ保育園園舎増築及び大規模改修工事実施設計 4,590,000円 ・久々利保育園プール及び遊具等修繕工事 780,840円							
取り組み・進捗状況	・保育園整備が進み、H27、28年度の年度途中に発生していた待機児童は解消しました。 ・園庭開放時に未就園の子ども・家庭の支援・相談を行いました。 ・発達支援コーディネーターの研修等を通じ、発達障がい理解、対応を学びました。 ・保育園遊具修繕、保育室のLED化等、施設整備・修繕を行いました。 ・こども課にポルトガル語通訳を配置しました。 ・めぐみ保育園（公立）の大規模改修の実施設計を行いました。							
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値
			結果	結果	結果	結果	結果	結果
指標①	保育園の待機児童 (各年度4月1日時点)	A	0人	0人	0人	0人	0人	0人
			0人	0人	0人			
指標②								
指標参考	待機児童数		H27.10 7人 H28.1 9人	H28.10 8人 H29.1 13人	0人			
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算	
事業費(千円)			261,133		209,019		340,509	
財源内訳	国支出金		29					
	県支出金		454		707		700	
	地方債		58,900				123,500	
	その他		94,816		95,305		90,057	
	一般財源		106,934		113,007		126,252	
結果分析(問題点)	・発達に心配のある子どもや障がいのある子ども、外国籍の子ども等、多様な保育ニーズに応えていく必要があります。 ・園舎等の老朽化に伴い、設備等の不具合や故障が発生しています。							
結果分析(改善点)	・多様な保育ニーズに対応できるよう体制を整えていきます。 ・安全で安心して過ごせる保育環境を整えていきます。							
今後の取組ポイント	・発達支援コーディネーターの研修等を通じた資質向上を図るとともに、施設整備・修繕による保育環境の向上及び保育士確保を進め、障がいのある子どもや外国籍の子ども受入れ体制づくりを進めます。 ・めぐみ保育園の大規模改修及び増築工事を行います。							

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	こども健康部		子育て支援課		
総合計画		2 - 1 - 2			総合戦略	3 - (1)		- ①		
事業名		こども発達連携支援事業			決算額	3,237,471 円				
					款項目	3	2	6	決算実績報告書頁	63
対象年度に目指す事業の成果		可児市の全ての子どもが安心・安定した環境で過ごせるよう、早期の支援開始、保護者への適切な支援、幼児期から学童期へとつなぐ支援を大切に、健やかな子どもの育ちを支えます。								
実施結果		○妊婦期～幼児期 ・臨床心理士配置により、従前事業の活性化に結びつけました。 ・多職種投入により、新たな専門員を活用した「つなぐ」支援の新規事業に着手することができました。 ○学童期（思春期） ・教員配置により、就学直前の支援を要する児童について、教育委員会とより密な支援を積み重ねることができました。 ・多様な子どもの対応に悩むキッズクラブの指導員を支える体制に寄与しました。 ・関係機関との連携の為に、各幼稚園・保育園の窓口役となる「発達支援コーディネーター」を設置しました。 ○乳幼児発達・教育 発達相談：254件 ・プロフィールブック配布：37冊 ・健診事後教室（42回開催）：延べ348組 ○園支援 年中児相談（16園） 延べ683人に発達アンケート等実施し、保護者面談109件実施 園観察訪問（13園） 延べ46園 ○要支援児童等の就学支援 個別支援：47人 学校見学（集団・2回）：27人 保護者説明会（5回）：50人 関係者説明会（3回）：24人 ○キッズクラブ観察訪問 3カ所：延べ6人 ○研修事業等 発達支援コーディネーター会議 5回（参加者：延べ117人） 支援者向け研修会 2回（参加者：延べ121人） 発達支援に関する出前講座等 12回（参加者：延べ306人）								
取り組み・進捗状況		※新規事業								
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません									
指標②										
指標参考	発達相談件数（ことば・発達相談、すくすく相談）		269件	254件						
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費（千円）			0		3,237		3,416			
財源内訳	国支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源				3,237		3,416			
結果分析（問題点）	年中、年長学年児童の状況未把握者に対する、就学指導等のつなぐ支援を強化していく必要があります。									
結果分析（改善点）	・発達支援コーディネーター会議に未参加の園へ、働きかけて、参加促進を行っていきます。 ・年中児相談実施園の増加を進め、就学前の発達障がい児等の早期発見、療育の早期支援を目指します。									
今後の取組ポイント	割愛教員による幼児期支援の取り組みを強化し、就学前の発達障がい児等の早期発見、療育の早期支援を目指します。									

重点方針	子育て世代の安心づくり	所属	こども健康部 こども発達支援センター くれよん				
総合計画	2 4 - 1 6 - 3 3	総合戦略	3	-	(1)	-	①
事業名	児童相談支援事業	決算額	6,295,623 円				
		款項目	3	2	6	決算実績報告書頁	64
対象年度に目指す事業の成果	発達に何らかの心配のある児童及び保護者が適切な福祉サービスを受け、地域で安心して生活できるようにします。						
実施結果	児童福祉法及び障害者総合支援法に基づく指定特定障害児相談支援事業所として、計画相談（小学生までの障害児支援利用計画作成412件・モニタリング484件）を実施しました。						
取り組み・進捗状況	・福祉課と連携し、適切なサービスを利用できるよう利用計画の見直しを行い、事業所等との連絡調整を行いました。 ・子育て支援課、健康増進課、こども課等関係機関と連携し、計画相談支援を進めました。						
指標名	対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません						
指標②							
参考指標	サービス等利用計画作成件数	350件	398件	412件			
年度		28年度決算		29年度決算		30年度予算	
事業費(千円)		4,111		6,296		6,885	
財源内訳	国支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	4,111		6,296		6,885	
	一般財源						
結果分析 (問題点)	福祉サービスに関する相談支援だけでなく、保護者や複雑な家庭環境に関する相談支援が必要となっています。						
結果分析 (改善点)	相談支援の面談で、保護者や家庭環境に関する問題を把握した場合は、子育て支援課、健康増進課、こども課、教育研究所等関係機関につなぎ、連携して支援することが必要です。。						
今後の取組ポイント	児童が適切な福祉サービスを利用できるよう計画の見直しをするとともに関係機関との連携を図ります。						

重点方針	子育て世代の安心づくり				所属	こども健康部			健康増進課		
総合計画	2 - 3 - 1				総合戦略	3 - (1) - ①					
事業名	母子健康教育事業				決算額	5,126,732 円					
					款項目	4	1	3	決算実績報告書頁	67	
対象年度に目指す事業の成果	マイナス10カ月からの子育て支援体制(妊娠、出産、育児の切れ目ない支援)により、不安を軽減し、安心な妊娠、出産、子育てにつなげていきます。										
実施結果	・母子健康手帳交付時にミニ衛生教育を実施し、母子健康手帳の活用方法やマイナス10カ月からの子育てについて講話を行いました。ミニ衛生教育参加者:500人 ・母子健康手帳交付時及び新生児訪問時に「かにっ子ナビ」の情報提供を行い、母子健康手帳交付時及び新生児訪問時に登録の呼びかけを行いました。登録者数:308人 ・妊娠、出産、子育てに関する不安や悩みを軽減するため、保健師による妊婦全員の面談を実施し担当保健師が分かるよう、マグネットや名刺の配布を行いました。母子健康手帳交付:802人 ・母子保健推進員による産前訪問を実施しました。プレママ訪問:35人 ・産前訪問研修会を実施しました。参加人数 講話:33人 グループワーク:29人 ・子育て世代包括支援センターの設置、産後ケア事業の開始の準備を行いました。										
取り組み・進捗状況	・母子保健推進員の産前訪問(プレママ訪問)を76人に対して35人実施しました。訪問を希望されない人も多くいるなか、電話対応26人、面談1人等を行うことで、産後の新生児訪問での相談がしやすいように、産前からのつなぐ支援に心がけました。 ・妊娠期から切れ目なくつなぐ支援体制として、子育て世代包括支援センター設置のための必須事業である支援プランの作成、母子保健コーディネーターの設置、訪問型の産後ケア事業実施に向けた準備を行いました。										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
			結果	結果	結果	結果	結果	結果			
指標①	母子健康手帳交付時ミニ衛生教育受講者数(利用率)	B	66.0%	67.0%	68.0%	68.0%	68.0%	68.0%			
指標②			62.9%	64.0%	62.3%						
指標③											
指標④											
指標⑤											
指標⑥											
指標⑦											
指標⑧											
指標⑨											
指標⑩											
指標⑪											
指標⑫											
指標⑬											
指標⑭											
指標⑮											
指標⑯											
指標⑰											
指標⑱											
指標⑲											
指標⑳											
指標㉑											
指標㉒											
指標㉓											
指標㉔											
指標㉕											
指標㉖											
指標㉗											
指標㉘											
指標㉙											
指標㉚											
指標㉛											
指標㉜											
指標㉝											
指標㉞											
指標㉟											
指標㊱											
指標㊲											
指標㊳											
指標㊴											
指標㊵											
指標㊶											
指標㊷											
指標㊸											
指標㊹											
指標㊺											
指標㊻											
指標㊼											
指標㊽											
指標㊾											
指標㊿											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											
指標											

重点方針		高齢者の安気づくり、まちの安全づくり					所属	こども健康部			健康増進課																																			
総合計画		1 4	-	1 7	-	2 1	総合戦略	-			-																																			
事業名		成人各種健康診査事業					決算額	129,188,453 円																																						
							款項目	4	1	3	決算実績報告書頁	68																																		
対象年度に目指す事業の成果		・生活習慣病の早期発見・早期治療を促すため、各種検診の受診率向上と検診後の受診勧奨を強化します。(がん検診受診率17.3%) ・国保年金課と連携し、特定健康診査受診率32%を目標とした受診勧奨を行うとともに、特定保健指導を通じて生活習慣の見直しを図ります。																																												
実施結果	○生活習慣病の早期発見、早期治療を目的として各種検診を行いました。																																													
	<table><tr><td></td><td colspan="6">がん検診</td><td rowspan="2">肝炎</td><td rowspan="2">骨粗しょう症</td><td rowspan="2">歯周病</td></tr><tr><td></td><td>胃</td><td>大腸</td><td>肺</td><td>子宮頸</td><td>乳</td><td>前立腺</td></tr><tr><td>受診者数</td><td>5,615</td><td>10,524</td><td>6,181</td><td>3,482</td><td>2,912</td><td>2,495</td><td>968</td><td>684</td><td>1,283</td></tr><tr><td>前年比</td><td>-230</td><td>1,334</td><td>84</td><td>-191</td><td>-372</td><td>34</td><td>-217</td><td>78</td><td>34</td></tr></table>							がん検診						肝炎	骨粗しょう症	歯周病		胃	大腸	肺	子宮頸	乳	前立腺	受診者数	5,615	10,524	6,181	3,482	2,912	2,495	968	684	1,283	前年比	-230	1,334	84	-191	-372	34	-217	78	34			
		がん検診						肝炎	骨粗しょう症	歯周病																																				
		胃	大腸	肺	子宮頸	乳	前立腺																																							
	受診者数	5,615	10,524	6,181	3,482	2,912	2,495	968	684	1,283																																				
	前年比	-230	1,334	84	-191	-372	34	-217	78	34																																				
○特定健康診査受診率向上を目的とした取り組みを行いました。 ・スーパーや公民館まつり、運動会等の機会を利用した普及啓発(17会場) ・コールセンターを活用し、電話による未受診勧奨を実施(連絡できた453人のうち25人が受診を承諾) ・民間企業の協力による検診啓発文書の配布 ・生命保険会社2社と協定を結び、検診啓発の協力を依頼																																														
○糖尿病重症化予防プログラムを作成し、健診結果に基づき受診勧奨を行いました。																																														
○市内小学校4校に対し、防煙教室を実施、児童から保護者宛に検診啓発文書を配布しました。また、市内中学校の協力を得て、生徒から保護者宛に検診啓発文書を配布しました。																																														
取り組み・進捗状況	・がん検診の精度管理について、がん検診の受診状況やがん発見率等の資料を作成し、医療機関との会議で報告しました。 ・特定健康診査の未受診勧奨について、新たにコールセンターを活用し、電話による未受診勧奨を行いました。このことにより夜間や休日でも電話をかけることができるようになりました。 ・生活習慣病予防教室の受講者数を増やすため、健診結果で脂質や血糖値が高い方にダイレクトメールを送付しました。																																													
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度																																						
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値																																						
指標①	健康寿命	B	男性65.5歳 女性67.2歳	平均寿命の増加分を上回る延伸	平均寿命の増加分を上回る延伸	平均寿命の増加分を上回る延伸	平均寿命の増加分を上回る延伸	平均寿命の増加分を上回る延伸																																						
指標②	主要がん検診の平均受診率		B	平均寿命との差(男性15歳、女性19.7歳)	平均寿命との差(男性15歳、女性19.7歳)	平均寿命との差(男性15歳、女性19.7歳)																																								
指標③			14.7%	16.0%	17.3%	18.6%	20.0%	21.3%																																						
指標④			13.9%	13.7%	13.9%																																									
指標⑤																																														
参考																																														
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算																																							
事業費(千円)			126,223		129,188		139,530																																							
財源内訳	国支出金		884		766		766																																							
	県支出金		5,462		7,859		8,130																																							
	地方債																																													
	その他		162		117		228																																							
	一般財源		119,715		120,446		130,406																																							
結果分析	・各種検診の受診率の向上を図っていく必要があります。 ・がん予防のための知識の普及啓発を行うとともに、がん検診精密検査実施率の向上を図る必要があります。																																													
改善点	・がん検診未受診者を抽出し、受診勧奨を行うことにより受診率向上を目指します。 ・健康相談時にがん予防に関するリーフレット(例えば、乳がん自己触診法等)を設置します。 ・精密検査未実施者を抽出し、精密検査の受診を促します。(年2回)																																													
今後の取組	・がん検診の精度管理に努めます。 ・特定健康診査の未受診勧奨を引き続き行います。 ・特定健康診査の事後指導を強化するため、生活習慣病予防教室に健康診査受診者の利用が増えるよう工夫します。 ・糖尿病重症化予防に向けた取り組み(特定健康診査受診者の糖負荷検査の勧奨、事後指導の実施)を進めます。																																													

重点方針		まちの安全づくり			所属	市民部		環境課	
総合計画		4 - 5 - 1 							

重点方針		まちの安全づくり			所属	市民部		環境課	
総合計画		4 - 5 - 1 							

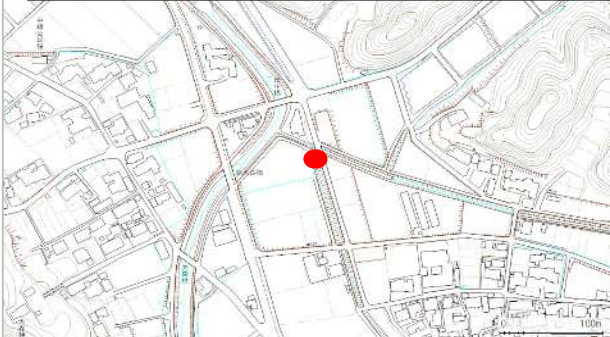
重点方針		まちの安全づくり			所属	市民部		環境課		
総合計画		4 - 5 - 3			総合戦略	-		-		
事業名		環境保全事業			決算額	9,959,419 円				
					款項目	4	1	5	決算実績報告書頁	69
対象年度に目指す事業の成果		・湿地等の希少種の生息域の調査を行い、生息状況を確認し、生息環境の保全を図ります。 ・業務委託や市民ボランティアによるオオキンケイギクの防除を行い、生息箇所や規模の縮小を図ります。								
実施結果		・湿地等の希少動植物調査を継続的に実施し、48日延べ122カ所の現場で調査を行い、ヤマトキソウをはじめ未確認の8種を含む生息を確認しました。 ・オオキンケイギク防除については、春の花いっぱい運動をはじめ市民ボランティア清掃等により、540kgの防除を行うことができました。また、業務委託においては3,393㎡、2700kgの防除を実施しました。 ・特定工場等の26事業所に対して、岐阜県等関係機関と連携して立入調査を実施しました。このうち届出を行っていなかった1事業所について指導を行い、届出書を受理しました。 ・公害防止協定については、新規1件、見直し1件の締結を完了しました。								
取り組み・進捗状況		・オオキンケイギク防除について、市民ボランティア清掃活動による防除活動ができるよう制度を改め、市ホームページ等で周知を図りました。 ・希少な植物については38種類を確認しました。このうち8種類については、今までに確認できていなかったヤマトキソウをはじめ新たにその生息を確認したものです。								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①		希少植物（岐阜県レッドリスト）調査回数	S	20回	20回	20回	20回	20回	20回	
				16回	35回	122回				
指標②		希少植物の生息確認数	S	21種類	21種類	21種類	21種類	21種類	21種類	
				22種類	23種類	38種類				
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費（千円）			9,573		9,959		14,420			
財源内訳		国支出金								
		県支出金	2,409		2,281		5,347			
		地方債								
		その他	6,543		6,426		720			
		一般財源	621		1,252		8,353			
結果分析（問題点）		・オオキンケイギクの生息箇所や規模の縮小が鈍化しています。 ・希少種の調査回数は、当年実績が年間での調査回数の最大と考えられます。								
結果分析（改善点）		・業務委託による大規模群生地防除を行うとともに、ボランティア清掃活動への参加者や活動回数を増やすための方法を検討します。 ・希少種調査については、未調査生息域などの調査を引続き行い、情報の蓄積を行います。								
今後の取組ポイント		・森林環境税を最大限に利用し、大規模生息地を中心としたオオキンケイギクの防除を継続実施します。 ・希少動植物の調査については、引続き生息状況調査を行い、生息環境の確認、保全に努めます。								

重点方針		まちの安全づくり				所属	観光経済部			産業振興課		
総合計画		3 4	-	2 5	-	4 3	総合戦略	-			-	
事業名		有害鳥獣対策事業					決算額	5,060,620 円				
							款項目	6	1	3	決算実績報告書頁	74
対象年度に目指す事業の成果		餌場からの閉め出しの周知や自己防衛の啓発、従来同様の地道な捕獲業務により、少しでも有害鳥獣による農作物被害・生活環境被害の解消につなげます。										
実施結果	○農作物や生活環境に被害を及ぼすイノシシやアライグマ等の捕獲や処分を可児市猟友会に委託(単価契約)し、有害捕獲としてイノシシ56頭、ハクビシン16頭、特定外来捕獲としてアライグマ及びヌートリアを40頭を捕獲・処分しました。 ○特定外来生物(アライグマ・ヌートリア)による被害防止のために、捕獲罠を自主設置する市民に対して捕獲講習の実施と従事許可の発出(195人)、または捕獲罠の貸し出し(H29年度より貸出期間を3週間に延長見直し)を行いました。 ○有害鳥獣被害防止防護柵設置費補助金交付要綱に基づき、有害鳥獣から農作物への被害を防止するために、農地に電気柵や防止柵(トタン、金網、ネット等)を設置しようとする者(31件)について、その柵の購入経費に対して補助しました。 ・防護柵一式の購入費用の1/2以内(上限額15,000円) ○集落単位での鳥獣害対策レベルの向上として、県の鳥獣被害対策専門指導員とともに東帷子古瀬地域へ出向き、説明会(餌場からの閉め出しや柵設置の啓発、助成制度の説明等)を実施しました。											
取り組み・進捗状況	前年度の課題への	○捕獲罠の見回りを行う猟友会員の負担軽減として、次のような対応を実施・検討しています。 ・箱檻の設置基数は「市内30基まで」に限定し、その一方で設置が簡単である『くくり罠』の設置基数を増やすことで、捕獲率(総量)の維持・向上を図っています。 ・市民からの捕獲要望(罠増設)に応えるため、専門的な内容(罠設置、寄せ餌、殺処分)は猟友会員に担ってもらい、専門性を要しない内容(見回り、通報)は地域住民に担ってもらう協働体制の構築を検討しています。 ○新規狩猟免許を取得した人に「狩猟免許取得支援補助金(市単)」の制度紹介を突破口として、猟友会への加入を促しています。										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果				
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません											
指標②												
指標参考	有害鳥獣等捕獲頭数		143頭	192頭	112頭							
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算					
事業費(千円)			6,443		5,061		6,970					
財源内訳	国支出金											
	県支出金		443		371		383					
	地方債											
	その他											
一般財源			6,000		4,690		6,587					
結果分析(問題点)	・有害鳥獣の出没箇所の拡大(農村地域だけでなく、市街化地域や住宅団地での出没も発生しています。) ・罠設置数と罠の見回りを行う猟友会員数とのバランス調整。 ・猟友会メンバーの高齢化、担い手不足。											
結果分析(改善点)	・猟友会員の負担軽減と担い手不足への対応策として、「罠設置数の総量規制、簡易な罠種類への切り替え」の実施、専門性の有無別による(地域住民との)役割分担化の検討。 ・新規狩猟免許取得者に対する猟友会加入への案内。											
今後の取組ポイント	害獣被害対策の全てを猟友会等に頼るのではなく、地域内で害獣が寄り付くような「餌場」をつくらないこと、専門的な技術等がなくても協働実施ができる役割を地域でも担ってもらうこと等、地域全体や個人でもできることへの協力を啓発していきます。											

重点方針		まちの安全づくり			所属	建設部		土木課		
総合計画		4 - 2 - 2			総合戦略	-		-		
事業名		可児川防災等ため池組合経費			決算額	14,567,000 円				
					款項目	6	1	4	決算実績報告書頁	75
対象年度に目指す事業の成果		・防災、減災事業として県営柿下ため池改修事業を推進します。 ・可児導水路監視システム保全事業を推進します。								
実施結果		○工事等に係る経費：3,332千円 ・柿下ため池改修計画設計変更 ・可児導水路監視システム更新事業 ○維持管理に係る経費：11,235千円 ・維持管理に係る事業の経費								
進捗状況		柿下ため池改修工事に係る起業地（余水吐等）の取得が困難であったため、余水吐の設計を変更しました。								
成果物の写真・地図等		柿下ため池改修  								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	柿下ため池改修工事（県営事業）進捗率	C	6%	12%	35%	60%	97%	100%		
指標②			6%	6%	6%					
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費（千円）			11,980		14,567		41,067			
財源内訳			国支出金							
			県支出金							
			地方債							
			その他		4,125		4,267		4,400	
一般財源			7,855		10,300		36,667			

重点方針		まちの安全づくり			所属	建設部		土木課		
総合計画		4 - 2 - 2			総合戦略	-		-		
事業名		市単土地改良事業			決算額	56,454,820 円				
					款項目	6	1	4	決算実績報告書頁	75
対象年度に目指す事業の成果		農業用施設の突発的、または緊急を要する補修や、県等の補助金の対象とならない小規模な補修等を行い、適正な維持管理を継続して実施します。								
実施結果		○工事 ・横枕頭首工整備補修工事：9,400,320円 ・久々利島前地内排水路改修工事：3,061,800円 ・蔵沢上ため池土砂撤去工事：11,868,120円 ・用排水路、ため池、頭首工等の小規模修繕工事（78件）：21,547,140円 ○委託 ・瀬田排水路詳細設計業務：4,827,600円 ・市内頭首工点検業務：1,080,000円 ・官民境界確定業務、日常管理業務（12件）：3,564,636円								
進捗状況		・工事については、突発的に破損した横枕頭首工の整備補修、久々利地内の排水路整備工事等81件の工事を実施しました。 ・委託については、瀬田排水路詳細設計、頭首工点検業務の他、除草や伐採等の日常管理業務等14件の委託業務を実施しました。								
成果物の写真・地図等		横枕頭首工整備補修工事  久々利島前地内排水路改修工事 								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	対応件数/要望件数(当該年度予定)	A	100%	100%	100%	100%	100%	100%		
指標②			100%	100%	100%					
指標参考	工事の実績		39件	37件	81件					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			17,801		56,455		24,356			
財源内訳	国支出金									
	県支出金		30		30		30			
	地方債									
	その他		230		12,009		5,260			
	一般財源		17,541		44,416		19,066			

重点方針		まちの安全づくり				所属	建設部		土木課		
総合計画		4 - 2 - 2				総合戦略	-		-		
事業名		土地改良施設維持管理適正化事業				決算額	13,028,220 円				
						款項目	6	1	4	決算実績報告書頁	76
対象年度に目指す事業の成果		転倒堰（頭首工）の整備補修工事を1カ所行います。									
実施結果	後田梅藪頭首工整備補修工事：7,602,120円										
進捗状況	交付金や自己資金により資金を確保して後田梅藪頭首工整備補修工事を完了しました。										
成果物の写真・地図等	後田梅藪頭首工整備補修工事 油圧シリンダー、ユニットの整備補修 一式 										
	指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
	指標①	実施件数 対象：31カ所	A	1件	2件	1件	3件	1件	2件		
	指標②			1件	2件	1件					
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			26,769		13,028		43,090				
財源内訳			国支出金								
			県支出金								
			地方債								
			その他		17,690		6,741		31,546		
			一般財源		9,080		6,287		11,544		

重点方針		まちの安全づくり			所属	建設部		土木課		
総合計画		4 - 2 - 2			総合戦略	-		-		
事業名		県単土地改良事業			決算額	19,276,312 円				
					款項目	6	1	5	決算実績報告書頁	76
対象年度に目指す事業の成果		県補助金を得て財源を確保し、農業用施設の改修をします。								
実施結果		・(下長サ地区) ポンプ整備取替工事(大森) : 11,017,080円 ・(切塞地区) 排水路改修工事(長洞) : 3,148,200円 ・(下地区) 用水路改修工事(室原) : 3,753,000円								
進捗状況		県補助金を得て財源を確保し、大森地内の揚水機場、長洞地内の排水路及び室原地内の用水路の改修工事を完了しました。								
成果物の写真・地図等		(下長サ地区) ポンプ整備取替工事(大森) 水中渦巻斜流ポンプ φ150×2m³/×8.2m×200V×6P×5.5kW N=2台				(下地区) 用水路改修工事(室原)				
										
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	実施件数(県単)	A	1件	3件	3件	0件	1件	1件		
指標②			1件	3件	3件					
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			17,419		19,276		32,000			
財源内訳		国支出金								
		県支出金	6,229		8,269					
		地方債								
		その他								
一般財源		11,190		11,007		32,000				

重点方針		まちの安全づくり			所属	観光経済部		産業振興課		
総合計画		4 - 2 - 1			総合戦略	-		-		
事業名		林業振興一般経費			決算額	6,728,254 円				
					款項目	6	2	1	決算実績報告書頁	76
対象年度に目指す事業の成果		地域からの森林整備要望と森林・環境基金活用の条件をマッチングさせ、基金活用を前提に災害に強いまちづくりにつなげます。								
実施結果	○清流の国ぎふ森林・環境基金事業を活用し、森林や里山の整備事業を実施しました。 ・環境保全林整備事業 兼山(間伐)：5.0ha、1,202,500円 ・里山林整備事業 菅刈(危険木の除去)：0.4ha、4,053,000円 ○清流の国ぎふ森林・環境基金事業(市町村提案事業)を活用し、利用者との協働によるグラウンド整備事業を実施しました。 ※伐採竹の再利用としてチップ化し、坊主山グラウンド周辺の防草目的に散布する事業 ・利用者参加型坊主山グラウンド整備事業：1,110,194円									
	○H29年度の清流の国ぎふ森林・環境基金事業(上記記載)については、全て年度内完了しました。 ○H30年度は、清流の国ぎふ森林・環境基金事業を活用した森林整備を以下のように予定しています。 ・里山林整備事業(不用木処理) … 西帷子：5.5ha ・里山林整備事業(危険木処理) … 室原：0.2ha									
成果物の写真・地図等	   ▲環境保全林整備(兼山) ▲里山林整備(菅刈) ▲坊主山グラウンド整備									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
指標①	年度内整備完了率	A	結果	結果	結果	結果	結果	結果		
			100%	100%	100%	100%	100%	100%		
指標②										
指標参考	環境保全林・里山林整備面積		環境：10ha 里山：21ha	環境：5ha 里山：22ha	環境：5ha 里山：0.4ha					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			5,773		6,728		11,839			
財源内訳	国支出金									
	県支出金		5,624		6,408		5,766			
	地方債									
	その他									
	一般財源		149		320		6,073			

重点方針		地域・経済の元気づくり			所属	観光経済部			経済政策課		
総合計画		3 - 2 - 3			総合戦略	1 - (2) - ③					
事業名		ブランド化推進事業			決算額	3,445,839 円					
					款項目	7	1	2	決算実績報告書頁	78	
対象年度に目指す事業の成果		・市の地域資源を発掘・活用し、可児グルメやおみやげ品の創出を図ります。 ・特産品等を通して市のPRを積極的に行います。									
実施結果	1. 地域資源を生かした特産品等の認知度向上の取り組み ・イベント及び物産展での特産品等PR：34回 ・功労者表彰被表彰者記念品、可児グルメ投票者プレゼント等に特産品を活用 ・自治体の特産品を取り扱う通販サイト「めいぶつチョイス」への登録（3月末：31商品を掲載）										
	2. 可児ブランドの掘り起し等 ・第2回ぐるっと可児グルメ事業の実施（参加店舗：16店舗、投票総数：1,600票） ・第1回おみやげコンテストの実施（参加商品26商品のうち6商品を表彰） ・ブランド推進事業補助金の交付（4件、729千円） ・可児そだち認定事業（認定件数56件のうち新規5件、更新25件） ・学生との連携による戦国山城を活用したお土産（家紋Come on）の開発										
取り組み、進捗状況	・ブランド推進事業補助金を活用し、商品開発に意欲的な事業者を支援。地域ブランドにつながる「日本酒・羽崎」が誕生しました。 ・ぐるっと可児グルメのPRに地域情報誌を活用しました。 ・イベント等での特産品PRを集客力の見込める金山総合駅や土岐アウトレット等で開催しました。 ・おみやげコンテストでは、参加した商品のチラシを作成し、市内観光施設や市内企業に配布し、可児のおみやげの活用を促しました。										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
指標①		市	—	87.0%	88.0%	89.0%	90.0%	90.0%			
指標②		—	86.0%	82.8%							
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			2,342		3,446		4,424				
財源内訳		国支出金									
		県支出金	500								
		地方債									
		その他	1,000		72		300				
		一般財源	842		3,374		4,124				
結果分析	・ぐるっと可児グルメ事業で、提供されたメニューが、コンテスト終了後に市民等へ浸透するにまでは至っていません。 ・サトイモや栗のブランド化に向けて、方向性等の協議は行いましたが、具体的な方策までに至っていません。										
改善分析	・ぐるっと可児グルメの対象メニューの条件を地域資源を活用しただけのアバウトなものではなく、食材を絞ったものにする等、条件を変更し、可児市のグルメの創出につなげます。 ・農産物の地域ブランド化について、生産者、販売者、消費者等、関わりのある者と協議、検討し進めます。										
今後の取組	・ぐるっと可児グルメ、おみやげ品のPRなどを通し、「食」と「モノ」の創出に取り組みます。 ・可児そだち認定者へ認定後の成果や、今後の要望等の意見を聞き、可児そだち事業の効果を図ります。 ・サトイモ認知度アップの取り組み（レシピ募集、風物詩化）を進めます。										

重点方針		地域・経済の元気づくり			所属	観光経済部			経済政策課		
総合計画		3	-	2	-	1	1			-	①
						5				-	②
事業名		企業誘致対策経費				決算額	333,018,712 円				
						款項目	7	1	2	決算実績報告書頁	78
対象年度に目指す事業の成果		奨励金を交付することで、市内に事業所を新設、増設または移設する企業を呼び込み、積極的な産業の振興を図り、将来にわたっての雇用や諸税収の確保につなげ、地域経済活性化を推進します。									
実施結果	1. 岐阜県企業誘致推進協議会の一員として企業展へのブース出展を行い、市内事業用地のPRを実施。 メッセナゴヤ2017(名古屋・10月) 2. 市内へ進出を決定した企業の操業までのサポートを実施。 ・地元自治会との調整 ・庁内各部署との調整 ・広報対応 3. 柿田流通・工業団地A区画において(株)三井ハイテックが進出決定、着工。 4. 柿田流通・工業団地B-1区画において企業の進出決定、柿田流通・工業団地が完売。 5. 柿田流通・工業団地C区画において(株)日本陸送が竣工、操業開始。 6. 二野工業団地内の工場用地⑤において(株)日特スパークテック東濃が進出決定。										
	更なる企業誘致を進めることに加え、わくわくWorkプロジェクトと連携し、市内企業を訪問する機会を増やし情報収集、対応等に努めるとともに、わくわくWorkプロジェクトに登録・協定した市内の優良企業を広く市内外にPR、また管内高校生と地元企業のマッチングの場を設け、市内企業の魅力をPR、雇用の改善、既存企業の流出防止等への取り組みを行っています。										
前年度の課題への取り組み・進捗状況											
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
			結果	結果	結果	結果	結果	結果			
指標①	二野、柿田工業団地空き5区画への進出決定件数(H31年度まで)	S	1件	1件	3件	4件	5件				
指標②	新規立地・拡張企業の操業開始時における新規雇用人数	A	0件	1件	4件						
指標③			86人	110人	113人	157人	170人				
指標④			86人	112人	121人						
指標⑤											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			305,348		333,019		275,174				
財源内訳			国支出金								
			県支出金								
			地方債								
			その他		1,185						
			一般財源		304,163		333,019		275,174		
結果分析	企業立地は、経済状況や企業の経営状況による要因が第一であり、市の誘致活動が直接影響する割合は少なく指標達成が不安定な部分が大いですが、常にアンテナを高く張り、経済状況をはじめ市内外の企業及び関係団体と情報を交換することにより、より効果的な企業対策を進めます。										
結果改善分析	新規の企業立地の誘致に加え、既存企業の流出防止の対応も、市内企業及び関係団体と情報交換を密にし、奨励金の増設、移設の検討や企業立地促進法、地域再生法の活用等の働きかけ、対応を進めます。										
今後の取組	更なる企業誘致を進めることに加え、市内企業のPR、雇用の改善、既存企業の流出防止を図るため、わくわくWorkプロジェクトと連携し市内企業を訪問する機会を増やし情報収集、対応等に努め、奨励金の増設、移設の検討や国や県と共同し生産性向上特別措置法、地域未来投資促進法、地域再生法の活用等の働きかけ、対応を進めます。										

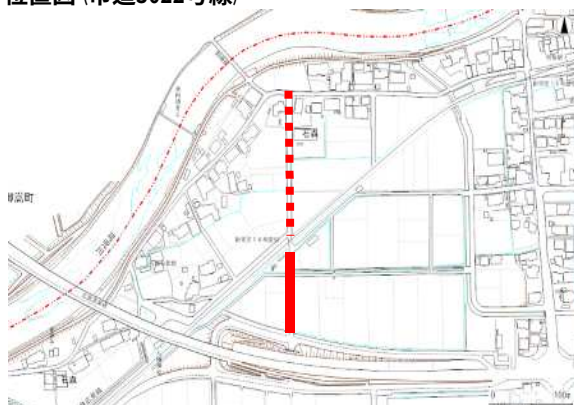
重点方針	地域・経済の元気づくり				所属	観光経済部			経済政策課		
総合計画	3	-	2	-	5	総合戦略	1	-	(3)	-	②
事業名	可児わくわくWorkプロジェクト事業					決算額	1,787,236 円				
						款項目	7	1	2	決算実績報告書頁	78
対象年度に目指す事業の成果	新たに登録企業を22社、内協定企業を2社追加し、わくわくWorkプロジェクトに登録・協定した市内の優良企業を広く市内外にPR、また管内高校生と地元企業のマッチングの場を設ける等の活動を通して、市内企業の魅力の向上、雇用の安定、流出防止等により市の産業振興、活性化につなげます。										
実施結果	・新たに登録企業の公募を行い22社を登録、内協定企業2社と協定締結をしました。 ・登録企業の中から模範となるような企業と協定を締結し締結式を実施しました。 ・H28年度の登録企業、協定企業に対し小冊子を作成し、市内の商工関係者中心に配布しPRしました。 ・H28年度の登録、協定企業に対して、市からの支援を実施しました。 ・登録企業から協定企業への育成に向けて選抜10社の企業とアリング及び3社の企業セミナーを行いました。 ・産業振興課と連携し、管内の高校2年生を対象とした高校生と地元企業とのマッチングを開催しました。(東濃実業、東濃、可児工業、加茂農林、美濃加茂、帝京可児、八百津)										
取り組み・進捗状況	※新規事業										
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
			結果	結果	結果	結果	結果	結果			
指標①	企業の登録件数	A		40件	60件	80件	100件	120件			
指標②	企業の協定件数	A		41件	63件						
				2件	4件	6件	8件	10件			
				2件	4件						
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			0		1,787		4,775				
財源内訳	国支出金										
	県支出金				890						
	地方債										
	その他										
	一般財源				897		4,775				
結果分析(問題点)	高校生と地元企業とのマッチングについては、どの高校も積極的ですが、時期の重なりや参加企業の負担も懸念されます。今後、働き手の確保に向けて効果的かつ効率的な運営のしくみの構築が必要となります。										
結果分析(改善点)	高校生と地元企業とのマッチングについては、今年度の可茂管内の高校での取り組みを踏まえ、産業振興課と連携し、効率的、効果的に実施する方法等を模索します。										
今後の取組ポイント	H29年度の可茂管内の高校での取り組みを踏まえ、内容を拡充し、管内高校2年生を対象にして会場を1カ所に集約した合同企業説明会スタイルで開催できるように関係機関と協議、検討します。										

重点方針		地域・経済の元づくり			所属	観光経済部		観光交流課		
総合計画		3 - 1 - 1			総合戦略	2 2 - (1) 3 (2)		①② ① ⑤		
事業名		観光交流推進事業			決算額	17,543,118 円				
					款項目	7	1	3	決算実績報告書頁	79
対象年度に目指す事業の成果		観光グランドデザインに掲げる歴史、文化、自然の地域資源を活かし、地域住民との協働のまちづくりにつなげるとともに、交流人口の増加を図ります。								
実施結果		・観光グランドデザインに基づく各種事業を実施しました。 ・観光施設の管理、整備等をボランティア団体と協働で実施しました。 ・市内観光イベントに対し、協力しました（可児夏まつり、蘭丸武者行列等）。 ・観光協会等各種団体と連携及び支援を行いました（観光ガイドブック「うえるかに」作成等）。								
取り組み・進捗状況		・観光プロモーション事業として、観光協会ホームページのリニューアル、観光ガイドブック「うえるかに」の作成等の支援を行いました。 ・観光協会を法人化することで、さらに体制、機能強化が図られるか、当協会の現状を整理しながら調査、研究を進めています。								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①	市内観光施設要入込客数	A	3,731,124人	3,783,000人	3,858,000人	3,993,000人	4,500,000人			
			3,708,485人	3,587,405人	3,863,422人					
指標②	観光交流市民活動団体数	A	9団体	10団体	11団体	12団体	12団体			
			9団体	12団体	12団体					
指標参考	新たな交流人口の増加		90,408人	212,417人	245,345人					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			16,286		17,543		14,342			
財源内訳		国支出金								
		県支出金	44		73		54			
		地方債								
		その他			2,917					
		一般財源	16,242		14,553		14,288			
結果分析(問題点)	観光施設等の整備により、観光協会の協力がますます重要になってくるため、これまで以上に支援、指導が必要となります。									
結果分析(改善点)	観光協会の活動をさらに発展させながら、新たな観光交流人口を増やすための方策を検討していきます。									
今後の取組ポイント	観光協会と連携しながら、観光交流館や子育て支援施設mano内ショップ等を有効に活用し、市内観光施設への案内、物販等に力を入れ、新たな交流人口を増やしていきます。									

重点方針		地域・経済の元気づくり			所属	観光経済部			観光交流課		
総合計画		3 - 1 - 1			総合戦略	2 - (1) - ①					
事業名		観光施設管理経費			決算額	8,672,111 円					
					款項目	7	1	3	決算実績報告書頁	79	
対象年度に目指す事業の成果		観光資源としての魅力向上や利用者の安全と利便性の向上を図ります。									
実施結果	○観光施設の整備、維持管理を適正に実施しました。 ・鳩吹山真禅寺登山口ごみ処理業務委託 ・観光施設公衆トイレ清掃業務委託(8件) ・東海自然歩道管理委託 ・草刈作業委託(2件) ・支障木伐採業務委託(3件) ・明智城址管理業務委託 ○観光施設の修繕・工事をを行い、適正管理に努めました。										
進捗状況	・観光施設の維持管理(草刈、支障木伐採、トイレ清掃)は適正に実施しています。										
成果物の写真・地図等	  東海自然歩道巡視(枯れ枝切り払い) 明智城跡 草刈り作業										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	市内観光施設入込客数	A	3,731,124人	3,783,000人	3,858,000人	3,993,000人	4,500,000人				
指標②			3,708,485人	3,587,405人	3,863,422人						
指標参考	新たな交流人口の増加		90,408人	212,417人	245,345人						
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			7,432		8,672		21,067				
財源内訳	国支出金										
	県支出金		345		364		1,155				
	地方債										
	その他				30		570				
	一般財源		7,087		8,278		19,342				

重点方針		地域・経済の元気づくり、子育て世代の安心づくり			所属	観光経済部			観光交流部	
総合計画		2 3	2 - 1	4 - 1	総合戦略	2	-	(1)	-	① ②
事業名		戦国城跡巡り事業			決算額	34,418,793 円				
					款項目	7	1	3	決算実績報告書頁	79
対象年度に目指す事業の成果		兼山に観光施設を整備することで、美濃金山城跡をはじめとする市内城跡巡りや市内観光施設への拠点として交流人口の増加を図ります。								
実施結果	○山城に行こう！2017～センゴクの城～ 山城連絡協議会、市、企業、東美濃の城跡活動団体が協力したイベント「山城に行こう」を開催しました。講談社の人気漫画「センゴク」やスマートフォンアプリとの共同企画も計画し、当日は台風にもかかわらず約1,000人を集客することができました。 ○美濃金山城下ぶらり歩き～夏夜にアナタと竹あかり～ 兼山地区の夏まつりと共同で美濃金山城下ぶらり歩きを開催しました。メインイベントとして、可児工業高校の生徒やボランティアによる竹あかり作品を各所に飾り約3,000人が町歩きを楽しみました。 ○戦国宝探し～可児に眠る蘭丸の小太刀～ 7月21日～10月21日の3カ月間、可児市内を周遊させる宝探しを開催しました。参加者721人のうち市内47%、県内（市外）26%、県外27%と市外が半数以上でした。 ○可児市観光交流館の整備 兼山生き生きプラザの1階を観光案内、着付け体験、お土産販売等ができる施設として改修しました。									
取り組み・進捗状況	前年度の課題への取り組み	・戦国いくさ体験や各種イベントにより城跡の認知度や交流人口は増えてきましたが、スタッフや山城連絡協議会の負担も増えました。そこで、ボランティアを募りイベント等の運営に協力してもらい負担軽減を図りました。ボランティア登録者数は38人。（延べ74人参加） ・山城連絡協議会に対して継続した支援を行いました。また、協議会はイベントやPR活動等で、企業・個人から協賛金を集め、城跡整備やパンフレット作成・配布する等自己財源で運営できるよう努めました。								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①	市内観光施設入込客数	A	3,731,124人	3,783,000人	3,858,000人	3,993,000人	4,500,000人			
			3,708,485人	3,587,405人	3,863,422人					
指標②	新たな交流人口の増加数	A	108,374人	160,550人	235,550人	370,550人	750,000人			
			90,408人	212,417人	245,345人					
指標参考	・戦国いくさ体験参加者数（累計） ・城跡登城者数		-	6,050人 -	9,227人 18,559人					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費（千円）			36,851		34,419		14,788			
財源内訳	国支出金		36,790		9,670					
	県支出金				510					
	地方債				7,900					
	その他				3,813		500			
	一般財源		61		12,526		14,288			
結果分析（問題点）	山城に行こう等の各種イベントで市内城跡の認知度も上がり、1年間の城登者数は18,559人になりました。市外からの観光客も多いため、市内で食事や買い物ができる仕掛けが不足していました。									
結果分析（改善点）	・観光交流館を拠点に市内観光案内及び物販等を充実させる必要があります。 ・山城連絡協議会の自主運営に向けての支援が引き続き必要です。									
今後の取組ポイント	戦国宝探しのアンケート結果では、宝探しの参加中に食事や買い物へ消費額は、1,000円未満が46%、1,000～2,000円が30%、2,000～5,000円が20%となっており、市内を周遊させれば一定額は消費されることが分かりました。今後は、市内周遊させる取り組みを東美濃地域や愛知県等広域にPRするとともに、食事や土産等の取り組みを進めていきます。									

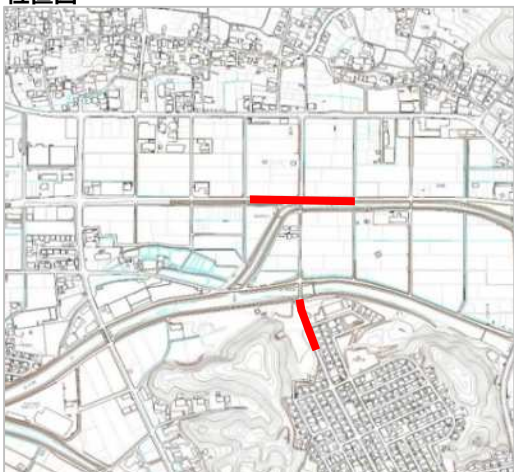
重点方針		まちな安全づくり			所属	建設部		土木課		
総合計画		4 - 4 - 2			総合戦略	-		-		
事業名		道路維持事業			決算額	354,388,298 円				
					款項目	8	2	2	決算実績報告書頁	81
対象年度に目指す事業の成果		道路及び付属施設の適切な維持管理を行います。また、劣化した市道の舗装を計画的に修繕します。								
実施結果		・市道9号線舗装修繕工事 (260m、1,750㎡) : 28,135千円 ・市道25号線舗装修繕工事 (507m、2,920㎡) : 25,229千円 ・市道23号線舗装修繕工事 (500m、3,100㎡) : 28,164千円 ・H29年度市道49号線舗装修繕工事 (330m、2,220㎡) : 45,324千円 ・青木横断歩道橋耐震補強・階段新設工事 (H30へ繰越し) : 16,092千円 ・市道2025号線法面補強盛土工事 : 20,640千円 ・H29年度緑ヶ丘舗装修繕工事 (1,500㎡) : 8,628千円 ・H29年度鳩吹台舗装修繕工事 (2,010㎡) : 9,007千円 ・H29年度市内区画線設置工事 (実線:10km) : 10,394千円 ・照明灯修繕工事 (8基) : 3,623千円 ・道路維持修繕業務 (204件) : 128,392千円								
進捗状況		・補助事業である市道4路線については、早期発注に努め、年度内に完了しました。 ・団地内舗装修繕については、自治会と協議の上、順次進めています。 ・道路維持修繕業務は、自治会要望等に迅速に対応するよう努め、建設業組合と協力して進めています。 ・その他事業については、関係機関と調整ながら、計画的に進めています。								
成果物の写真・地図等		市道9号線舗装修繕				市道2025号線法面修繕				
										
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値	28年度 目標値	29年度 目標値	30年度 目標値	31年度 目標値	32年度 目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①	対応件数/箇所付け件数	A	100%	100%	100%	100%	100%	100%		
指標②			125%	100%	100%					
指標③										
指標④										
指標⑤										
指標⑥										
指標⑦										
指標⑧										
指標⑨										
指標⑩										
指標⑪										
指標⑫										
指標⑬										
指標⑭										
指標⑮										
指標⑯										
指標⑰										
指標⑱										
指標⑲										
指標⑳										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標1										
指標2										
指標3										
指標4										
指標5										
指標6										
指標7										
指標8										
指標9										
指標10										
指標11										
指標12										
指標13										
指標14										
指標15										
指標16										
指標17										
指標18										
指標19										
指標20										
指標21										
指標22										
指標23										
指標24										
指標25										
指標26										
指標27										
指標28										
指標29										
指標30										
指標31										
指標32										
指標33										
指標34										
指標35										
指標36										
指標37										
指標38										
指標39										
指標40										
指標41										
指標42										
指標43										
指標44										
指標45										
指標46										
指標47										
指標48										
指標49										
指標50										
指標51										
指標52										
指標53										
指標54										
指標55										
指標56										
指標57										
指標58										
指標59										
指標60										
指標61										
指標62										
指標63										
指標64										
指標65										
指標66										
指標67										
指標68										
指標69										
指標70										
指標71										
指標72										
指標73										
指標74										
指標75										
指標76										
指標77										
指標78										
指標79										
指標80										
指標81										
指標82										
指標83										
指標84										
指標85										
指標86										
指標87										
指標88										
指標89										
指標90										
指標91										
指標92										
指標93										
指標94										
指標95										
指標96										
指標97										
指標98										
指標99										
指標100										
指標101										
指標102										
指標103										
指標104										
指標105										
指標106										
指標107										
指標108										
指標109										
指標110										
指標111										
指標112										
指標113										
指標114										
指標115										
指標116										
指標117										
指標118										
指標119										
指標120										
指標121										
指標122										
指標123										
指標124										
指標125										
指標126										
指標127										
指標128										
指標129										
指標130										
指標131										
指標132										
指標133										
指標134										
指標135										
指標136										
指標137										
指標138										
指標139										
指標140										
指標141										
指標142										
指標143										
指標144										
指標145										
指標146										
指標147										
指標148										
指標149										
指標150										
指標151										
指標152										
指標153										
指標154										

重点方針	まちの安全づくり				所属	建設部			土木課		
総合計画	4 - 4 - 2				総合戦略	-			-		
事業名	道路改良事業				決算額	25,501,944 円					
					款項目	8	2	3	決算実績報告書頁	81	
対象年度に目指す事業の成果	地域要望を中心に道路整備を実施することにより、最大限の効果を発揮できるようまちの安全を確保します。										
実施結果	主な事業として、地域要望の市道3022号線改良工事（石森地区）や市道112号線改良事業に伴う補償調査業務等を実施しました。										
	・委託料（13件）：10,685,798円（内1件：4,428,000円 次年度へ繰越）										
	・工事費（2件）：31,438,800円（内2件：18,868,800円 次年度へ繰越）										
	・用地費（5件）：6,674,146円										
	・補償費（1件）：11,280,000円（内1件：11,280,000円 次年度へ繰越）										
進捗状況	自治会要望を中心に、生活道路として地域住民が安心安全に活用することができるよう限られた予算の中で実施しました。										
成果物の写真・地図等	位置図（市道3022号線）										
						施工中					
											
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	対応件数/要望件数 （当該年度実施予定）	A	100%	100%	100%	100%	100%	100%			
指標②			100%	100%	100%						
指標参考	自治会要望施工箇所数		2件	1件	1件	1件	2件	2件			
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			101,125		25,502		44,000				
財源内訳	国支出金										
	県支出金										
	地方債										
	その他										
	一般財源		101,125		25,502		44,000				

重点方針		地域・経済の元づくり				所属	建設部			土木課	
総合計画		3 - 2 - 6				総合戦略	-			-	
事業名		市道56号線改良事業				決算額	585,987,956 円				
						款項目	8	2	3	決算実績報告書頁	82
対象年度に目指す事業の成果		二野工業団地を結ぶ流通のアクセス道路と位置付ける市道56号線を、地域の産業振興及び流通に寄与するように整備します。									
実施結果	市道56号線（都市計画道路二野大森線）の道路築造等の工事を実施しました。 ・委託費（4件）：2,783,514円 ・工事費（6件）：568,450,840円（内3件：414,342,000円 次年度へ繰越） ・工事費（4件）：405,411,120円（H28年度繰越分） ・用地費（1件）：14,189,340円										
進捗状況	H30年度完了を目指し、国庫補助金を活用しながら事業を推進しています。										
成果物の写真・地図等	位置図										
											
	施工中（二野大森トンネル）										
											
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	事業進捗率（%）	B	24%	53%	86%	100%					
指標②			25%	56%	78%						
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			776,877		585,988		561,736				
財源内訳	国支出金		202,240		203,346		259,908				
	県支出金										
	地方債		438,598		358,000		272,700				
	その他										
一般財源			136,039		24,642		29,128				

重点方針		地域・経済の元気づくり、まちの安全づくり				所属		建設部		土木課	
総合計画		3 4 2 4 6 2				総合戦略		- -			
事業名		市道43号線改良事業				決算額		96,104,374 円			
						款項目		8	2	3	決算実績報告書頁
対象年度に目指す事業の成果		隣接する小学校の通学路として利用され、安全で安心な道路を形成するとともに、可児御嵩ICと国道248号、さらには国道41号を結ぶ幹線道路として利用されるよう整備します。									
実施結果		市道43号線（下切地内）の道路改良を実施しました。 ・委託料（1件）：990,867円 ・工事費（5件）：14,623,200円 ・工事費（1件）：80,112,880円（H28年度繰越分） ・補償費（2件）：377,427円									
進捗状況		事業は、概ね計画どおりに遂行でき、当該年度に完成しました。									
成果物の写真・地図等		位置図					完 成				
											
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	事業進捗率（%）		A	57% 48%	97% 76%	100% 100%					
指標②											
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			116,263		96,104		0				
財源内訳		国支出金	33,570		19,250						
		県支出金									
		地方債	26,682		15,000						
		その他			1,466						
一般財源		56,011		60,388							

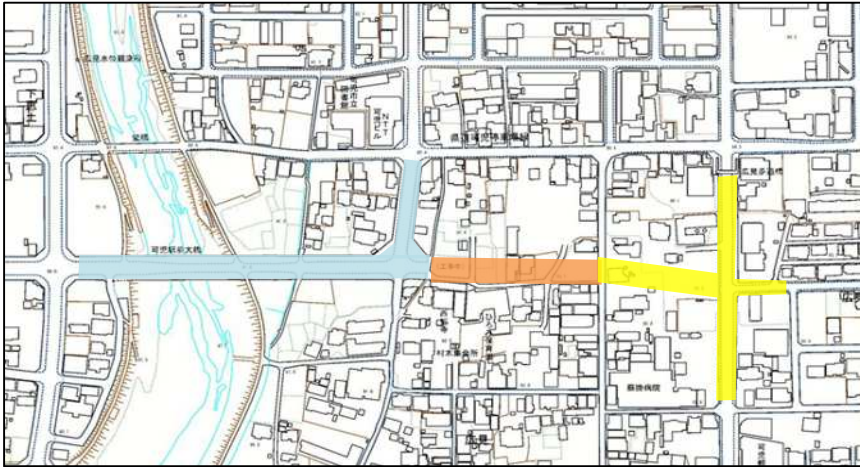
重点方針		地域・経済の元気づくり、まちの安全づくり				所属	建設部		都市整備課		
総合計画		3 4 - 2 4 - 6 2				総合戦略	-		-		
事業名		市道117号線改良事業				決算額	48,889,668 円				
						款項目	8	2	3	決算実績報告書頁	82
対象年度に目指す事業の成果		道路改良の補償調査を推進することで用地買収及び補償の準備を行うとともに権利者との交渉を進めます。									
実施結果	補償調査及び用地買収を行いました。										
	委託料 ・市道117号線補償調査業務 6,406,560円 ・不動産鑑定業務(6件) 1,803,600円 ・土地購入(4件) 39,160,711円 ・移転補償(1件) 1,518,797円										
進捗状況	・H29年度に補償調査が概ね完了し、現在、対象者との交渉を進めています。 ・H30年度は、用地買収が完了している南側部分で県道の工事と調整しながら取付工事を行う予定です。										
成果物の写真・地図等											
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
指標①	用地買収済額/用地買収費(%)	A			31%	74%	100%				
指標②											
指標参考	改良済延長/整備延長(%)						11%	30%			
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			0		48,890		30,211				
財源内訳	国支出金				2,244		3,103				
	県支出金										
	地方債				1,600		2,200				
	その他										
一般財源					45,046		24,908				

重点方針		まちの安全づくり			所属	建設部			土木課		
総合計画		4 - 1 - 2			総合戦略	4 - (3) - ①					
事業名		交通安全施設整備事業			決算額	148,136,451 円					
					款項目	8	2	4	決算実績報告書頁	83	
対象年度に目指す事業の成果		市道2211号線は、中部中学校への通学路として安全安心な歩道空間を確保します。また、「通学路安全プログラム」の活用により、通学路のカラー舗装を継続し実施します。									
実施結果	市道2211号線（羽崎地内）の道路改良を実施しました。 ・委託料（1件）：5,400,000円 ・工事費（5件）：97,214,040円 ・工事費（1件）：30,488,160円（H28年度繰越分） ・用地費（1件）：10,328,832円 ・補償費（2件）：3,023,115円										
進捗状況	・市道2211号線は、国庫補助金の活用により、当該年度に完成しました。 ・地域要望、PTA、学校からの要望を「通学路安全推進会議」に諮り、「通学路交通安全プログラム」に基いて、カラー舗装を実施しました。 ・乗里踏切道歩道設置事業においては、鉄道事業者と協議を継続し、踏切道の測量及び概略設計を完了しました。										
成果物の写真・地図等	位置図										
											
	完成										
											
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	事業進捗率（％） （市2211号+乗里踏切道分）	A	48%	67%	79%	79%	83%	100%			
指標②			42%	54%	79%						
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			66,788		148,136		4,000				
財源内訳			国支出金		19,472		10,725		1,012		
			県支出金								
			地方債		14,115		7,000				
			その他								
一般財源			33,201		130,411		2,988				

重点方針		まちの安全づくり			所属	建設部		土木課		
総合計画		4 - 4 - 2			総合戦略	-		-		
事業名		橋りょう長寿命化事業			決算額	93,823,920 円				
					款項目	8	2	5	決算実績報告書頁	83
対象年度に目指す事業の成果		広域的な交通を担う道路橋の劣化による事故を未然に防止し、橋梁の延命化を図ることにより、安全で円滑な道路網を提供します。								
実施結果		塩橋（塩地内）、竹之内橋（下切地内）の補修工事を実施しました。 ・委託料（6件）：24,908,040円 ・工事費（2件）：68,915,880円								
進捗状況		・H30年度の法点検完了を目指し、事業の推進を図りました。 ・1橋／年の割合の修繕工事であるため、市内全橋の修繕計画を鑑み、重点的な予算の確保が必要です。								
成果物の写真・地図等		完成（塩橋）				完成（竹之内橋）				
										
指標名		対象年度 の目標値 に対する 達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	法点検進捗率（%） （H30を基準とする）	A	27%	50%	76%	100%				
指標②			27%	50%	76%					
指標③										
指標④										
指標⑤										
指標⑥										
指標⑦										
指標⑧										
指標⑨										
指標⑩										
指標⑪										
指標⑫										
指標⑬										
指標⑭										
指標⑮										
指標⑯										
指標⑰										
指標⑱										
指標⑲										
指標⑳										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										

重点方針		まちの安全づくり			所属	建設部			土木課	
総合計画		4 - 2 - 2			総合戦略	-			-	
事業名		河川改良事業			決算額	81,113,092 円				
					款項目	8	3	2	決算実績報告書頁	83
対象年度に目指す事業の成果		・今川の河川改修について、下流部を完成させ、中流部の改修に着手します。 ・河川、水路、調整池の維持管理を適切に実施します。								
実施結果		浸水対策として河川改修及び排水路整備を実施しました。また、補修及び維持管理を実施しました。 総事業費：81,113,092円 内訳 委託費：20,729,109円 工事費：52,810,887円 土地購入費： 4,098,188円 補償費： 3,474,908円 (主な事業内容) ・大森中組地区排水検討業務：4,320,000円 ・今川改修工事： 19,467,000円 ・土田地内水路改修工事： 8,929,440円								
進捗状況		・今川改修事業については、下流部（第1工区）を完成させ、中流部（第2工区）に着手しました。用地買収についても計画どおり進捗しています。 ・河川・水路・調整池の維持管理についても、適切に実施しました。								
成果物の写真・地図等		今川改修工事								
		 着工前  完成  調整池除草 (若葉台地内) 前  後 								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	今川改修事業進捗率 (%)	B	6 %	36 %	55 %	82 %	100 %			
指標②			6 %	36 %	48 %					
指標参考	室原川改修事業進捗率 (%)					3 %	8 %	30 %		
年度		28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費 (千円)		106,493		81,113		102,900				
財源内訳	国支出金									
	県支出金									
	地方債	47,500				61,900				
	その他	2,276		2,282		2,263				
	一般財源	56,717		78,831		38,737				

重点方針		地域・経済の元気づくり			所属	建設部		都市計画課	
総合計画		3 3 - 1 							

重点方針		地域・経済の元気づくり			所属	建設部		都市整備課		
総合計画		3 - 2 - 6			総合戦略	-		-		
事業名		可児駅前線街路事業			決算額	345,547,389 円				
					款項目	8	4	2	決算実績報告書頁	86
対象年度に目指す事業の成果		・テナントビル及び店舗等の建物、営業、用地補償の交渉を進めます。 ・可児駅前線と主要地方道可児・金山線との交差点改良に伴う支障物件の補償調査業務を発注し、地権者との交渉を進めます。								
実施結果		・テナントビル及び店舗等の建物、営業、用地補償の契約を行い、テナントビルについては撤去が完了しました。 ・可児駅前線と主要地方道可児・金山線との交差点改良に伴う支障物件の補償調査を行い、地権者との交渉を進めました。 ・道路詳細及び電線共同溝修正設計業務 2,160,000円 ・補償調査業務（2件） 1,749,600円 ・公有財産購入（3件） 34,619,390円 ・移転補償費（12件） 302,165,995円								
進捗状況		市道45号線交差点から主要地方道可児・金山線までの区間及び県道交差点の改良に向け、用地補償の交渉を進め、早期の事業完了を目指します。								
成果物の写真・地図等		 供用開始区 施行済区間 未施行区間								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値	28年度 目標値	29年度 目標値	30年度 目標値	31年度 目標値	32年度 目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①	事業進捗率: 累計事業費/総事業費	A	68.1%	79.6%	90.6%	100%				
指標②										
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			362,374		345,547		294,279			
財源内訳	国支出金		64,262		140,328		66,000			
	県支出金									
	地方債		214,300		190,400		211,300			
	その他									
一般財源			83,812		14,819		16,979			

重点方針		地域・経済の元気づくり、まちの安全づくり			所属	建設部		都市整備課		
総合計画		3 4 2 4 6 3			総合戦略	-		-		
事業名		可児駅東土地区画整理関連事業			決算額	555,703,360 円				
					款項目	8	4	5	決算実績報告書頁	88
対象年度に目指す事業の成果		可児駅東西自由通路を完成させ、駅利用者の利便性の向上を図ります。								
実施結果		可児駅東西自由通路の整備を行いました。 <工事費> ・可児駅東西自由通路(西側)流末排水路整備工事費 420,120円 ・JR可児駅地下道照明等撤去工事 47,520円 <負担金> ・可児駅東西自由通路整備事業負担金 555,235,720円								
進捗状況		・可児駅東西自由通路は、H30年3月23日に供用を開始しました。 ・H30年度は、地下道の埋め戻しを行うとともに、可児駅西駅前広場の工事を発注し、年度内の完了を目指します。								
成果物の写真・地図等		可児駅東西自由通路 								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	事業進捗率 累計事業費/総事業費 (%)	A	34.3%	39.2%	83.0%	100%				
指標②			34.3%	39.6%	83.3%					
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			60,869		555,703		211,073			
財源内訳			国支出金		9,870		139,150			
			県支出金							
			地方債		44,700		395,500			
			その他							
一般財源			6,299		21,053		10,573			

重点方針		まちの安全づくり			所属	総務部			防災安全課		
総合計画		4 - 1 - 1			総合戦略	4 - (3) - ①					
事業名		非常備消防一般経費			決算額	68,880,764 円					
					款項目	9	1	2	決算実績報告書頁	89	
対象年度に目指す事業の成果		地域防災の要となる消防団が適正かつ安全に活動することで、まちの安全の向上を図ります。									
実施結果		1.消防団の円滑な運営と団員の安全確保のため、各種手当及び装備の充実に努めました。 ・出勤手当：19,023,000円 ・退職者報償金：8,135,000円 ・団員報酬：12,803,084円 ・消防団員等公務災害、消防ポンプ車等保険料：9,001,536円 ・消防用ホース、消防団員訓練服等備品購入費：4,924,418円 2.消防団活動や消防団員確保に対する市民、地域、事業所の理解の向上に努めました。 ・女性消防団員が消防団PR用のパネルを作成し、操法大会や成人式での啓発活動を行いました。									
取り組み・進捗状況		・団員確保への取り組みとして、岐阜県が実施している「消防団協力事業所の支援のための事業税の課税の特例制度」についてのチラシを消防団員の勤務先にダイレクトメールする等、積極的にPRを実施し、「消防団協力事業所表示制度」への登録件数を増やすことができました。49件→56件 ・ケーブルテレビの番組出演やFMらでの新入団員勧誘、成人式会場・操法大会会場での啓発活動等、女性消防団員を中心に積極的なPR活動を行いました。 ・学生消防団認証制度の導入により、学生団員確保へ向けた条件整備を行いました。									
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
			結果	結果	結果	結果	結果	結果			
指標①		A	8件	45件	55件	60件	65件				
			24件	49件	56件						
指標②											
指標参考											
消防団員数			330人	336人	330人						
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			70,003		68,881		76,468				
財源内訳		国支出金	177								
		県支出金									
		地方債									
		その他	10,186		5,064		10,208				
		一般財源	59,640		63,817		66,260				
結果分析(問題点)		・地域格差はあるものの、市全体の消防団員数は条例定数を割っており、各部とも新入団員確保には苦勞をしています。 ・消防団員が安全に活動を行うための装備充実を図る必要があります。									
結果分析(改善点)		・「消防団協力事業所の支援のための事業税の課税の特例制度」による事業者への恩恵が大きく、消防団協力事業所表示制度への登録件数が順調に増加しています。更に消防団員の勤務先での消防団活動への理解が得やすい環境を整備していく必要があります。 ・ガイドラインに適合する防火衣を導入しました。引き続き、追加装備する必要があります。									
今後の取組ポイント		・岐阜県の「消防団協力事業所の支援のための事業税の課税の特例制度」の適用が2年間延長となったため、引き続き同制度のPRに取り組みます。 ・消防団員の活動に伴う負担軽減に取り組みます。 ・引き続き消防団員の安全確保に向けた装備の充実に図ります。									

重点方針	まちの安全づくり				所属	総務部			防災安全課		
総合計画	4 - 1 - 1				総合戦略	-			-		
事業名	防災行政無線整備事業				決算額	15,353,147 円					
					款項目	9	1	3	決算実績報告書頁	90	
対象年度に目指す事業の成果	防災行政無線の適正な保守点検を行うとともに、スプリアス発射強度測定の結果を受け、今後の防災行政無線の在り方を決定します。										
実施結果	防災行政無線整備として、主に次の事業を実施しました。 1. 災害に備え、安全に使用することができるように防災行政無線の保守点検を行いました。 ・保守点検業務：7,560,000円 2. バッテリー交換等の修繕業務を行いました。 ・修繕料：1,979,640円 3. MCA無線使用料：2,533,680円 4. Jアラート小型受信機購入：1,728,000円										
取り組み・進捗状況	・防災行政無線の保守点検を行い、発災時に円滑に使用できるよう備えています。また、難聴地区に関しては、スピーカーの方向調整等の改善策を講じています。 ・防災行政無線のスプリアス発射強度測定を行った結果、新スプリアス規格に適合していることが確認できたため、デジタル化はせず、現状の機器をできる限り利用し、将来的には廃止していく方針を決定しました。										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	防災行政無線（固定系）のデジタル化の推進	A	2カ所	2カ所	2カ所	2カ所	64カ所	126カ所			
指標②			2カ所	2カ所	2カ所						
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			24,633		15,353		13,075				
財源内訳	国支出金										
	県支出金										
	地方債		11,600		1,700						
	その他				24						
	一般財源		13,033		13,629		13,075				
結果分析（問題点）	・豪雨や台風を多く経験したことにより、防災行政無線の間こえにくさを解消することは、限界があることが分かりました。 ・市民に対する災害情報伝達手段については、今後、防災行政無線に頼らない新たな伝達手段を模索していかなければなりません。										
結果分析（改善点）	今後の緊急情報伝達手段に関しては、防災行政無線の将来的な廃止を視野に入れ、「すぐメールかに」「FMらら緊急情報伝達システム」を中心にしていく必要があります。										
今後の取組ポイント	緊急情報を得ていただくために、「すぐメールかに」「FMらら 情報伝達システム」を市民に対して広報していきます。										

重点方針		まちの安全づくり			所属	総務部			防災安全課		
総合計画		4 - 1 - 1			総合戦略	-			-		
事業名		災害対策経費			決算額	26,827,376 円					
					款項目	9	1	4	決算実績報告書頁		90
対象年度に目指す事業の成果		「すぐメールかに」の登録を啓発するとともに、「FMらら」の緊急情報割込み放送システムを構築し、正確な情報を瞬時に伝達する手段を増やし、災害に備えます。									
実施結果	災害対策として、主に次の事業を実施しました。 1. 避難行動要支援者名簿作成に係る地図の作成を行いました。 ・避難行動要支援者名簿作成業務委託料:637,200円 2. FMらら緊急情報伝達システム ・緊急情報割込み放送システム(告知FM放送) 構築業務:8,611,920円 ・緊急情報伝達システム負担金(美濃加茂市) :2,077,920円 3. 防災対策支援サービスの利用:2,397,600円 4. 帰宅困難者食料・飲料水、トイレ用収納袋等の防災備品の購入:6,955,419円 5. H29年度岐阜県防災ヘリコプター連絡協議会負担金の支出:2,512,000円 6. 水防訓練、防災訓練を実施しました。 ・水防訓練自治会参加者:2,028人、防災訓練自治会参加者:15,676人										
	・避難行動要支援者名簿を利用した防災訓練等の実施を自治連合会、自治会に依頼しました。 ・帰宅困難者用の備蓄品として主食、飲料水を購入しました。 ・「緊急食料及び生活必需品の調達・備蓄計画」を作成し、備蓄品の数量や賞味期限の管理を行いました。										
取り組み・進捗状況											
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
			結果	結果	結果	結果	結果	結果			
指標①	公用車拡声器設置数(管財検査課管理車)	A	10件	14件	17件	23件	29件				
指標②			9件	16件	19件						
指標③											
指標④											
指標⑤											
指標⑥											
指標⑦											
指標⑧											
指標⑨											
指標⑩											
指標⑪											
指標⑫											
指標⑬											
指標⑭											
指標⑮											
指標⑯											
指標⑰											
指標⑱											
指標⑲											
指標⑳											
指標㉑											
指標㉒											
指標㉓											
指標㉔											
指標㉕											
指標㉖											
指標㉗											
指標㉘											
指標㉙											
指標㉚											
指標㉛											
指標㉜											
指標㉝											
指標㉞											
指標㉟											
指標㊱											
指標㊲											
指標㊳											
指標㊴											
指標㊵											
指標㊶											
指標㊷											
指標㊸											
指標㊹											
指標㊺											
指標㊻											
指標㊼											
指標㊽											
指標㊾											
指標㊿											
指標1											
指標2											
指標3											
指標4											
指標5											
指標6											
指標7											
指標8											
指標9											
指標10											
指標11											
指標12											
指標13											
指標14											
指標15											
指標16											
指標17											
指標18											
指標19											
指標20											
指標21											
指標22											
指標23											
指標24											
指標25											
指標26											
指標27											
指標28											
指標29											
指標30											
指標31											
指標32											
指標33											
指標34											
指標35											
指標36											
指標37											
指標38											
指標39											
指標40											
指標41											
指標42											
指標43											
指標44											
指標45											
指標46											
指標47											
指標48											
指標49											
指標50											
指標51											
指標52											
指標53											
指標54											
指標55											
指標56											
指標57											
指標58											
指標59											
指標60											
指標61											
指標62											
指標63											
指標64											
指標65											
指標66											
指標67											
指標68											
指標69											
指標70											
指標71											
指標72											
指標73											
指標74											
指標75											
指標76											
指標77											
指標78											
指標79											
指標80											
指標81											
指標82											
指標83											
指標84											
指標85											
指標86											
指標87											
指標88											
指標89											
指標90											
指標91											
指標92											
指標93											
指標94											
指標95											
指標96											
指標97											
指標98											
指標99											
指標100											
指標101											
指標102											
指標103											
指標104											
指標105											
指標106											
指標107											
指標108											
指標109											
指標110											
指標111											
指標112											
指標113											
指標114											
指標115											
指標116											
指標117											
指標118											
指標119											
指標120											
指標121											
指標122											
指標123											
指標124											
指標125											
指標126											
指標127											
指標128											
指標129											
指標130											
指標131											
指標132											
指標133											
指標134											
指標135											
指標136											
指標137											
指標138											
指標139											
指標140											
指標141											
指標142											
指標143											
指標144											
指標145											
指標146											
指標147											
指標148											
指標149											
指標150											
指標151											
指標152											
指標153											
指標154											
指標155											
指標156											
指標157											

重点方針	まちの安全づくり				所属	総務部			防災安全課		
総合計画	4	-	1	-	1	総合戦略	4	-	(3)	-	①
事業名	地域防災力向上事業					決算額	11,396,920 円				
						款項目	9	1	4	決算実績報告書頁	90
対象年度に目指す事業の成果	自治会の土砂災害、風水害、地震のタイムラインを作成するとともに、「わが家のハザードマップ」を作成し、地域の防災意識の向上を図ります。										
実施結果	地域防災力向上として、主に次の事業を実施しました。 1. 地域の防災リーダーを養成するために講座を開催しました。 ・可児市防災リーダー養成講座(37人受講)：799,200円 2. 「わが家のハザードマップ」を新規2自治会、更新7自治会について作成しました。 1,125,360円 3. 地域での防災活動を推進していくために、「地域防災力向上事業補助金」を交付しました。 8,873,000円 4. 自治会長研修会内でワークショップを開催し、74自治会のタイムラインを作成しました。										
取り組み・進捗状況	・今まで防災リーダー養成講座を受講して防災士になった方々を自治会、自治連合会に再度紹介することで、埋もれていた人材が地域の防災の要となり、地域の防災意識と防災力の向上につながりました。 ・自治連合会、自治会に対して地区別災害時行動マニュアルの作成が困難な場合は、より詳しい「わが家のハザードマップ」の新規作成、更新作業を行うように広報しました。										
指標	指標名	対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
指標①	地区別災害時行動マニュアルの作成組織数	C	5件	15件	30件	50件	53件				
指標②			1件	15件	16件						
指標参考	市民の防災意識(家庭で防災に関する取り組みを行っているか)		42.4%	-	46.6%						
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			10,310		11,397		13,518				
財源内訳	国支出金										
	県支出金										
	地方債										
	その他		407		402		440				
	一般財源		9,903		10,995		13,078				
問題点	補助金申請を行う自治会に偏りが見られ、地域の防災意識に温度差が生じています。										
改善点	・自治連絡協議会で補助金制度を周知する必要があります。 ・防災訓練で避難所開設・運営訓練を行った桜ヶ丘地区、帷子地区においては、訓練で何が必要なのかを自治会と打合せ、補助金を申請してもらったことで、より充実した防災訓練が実施され、多くの住民の参加がありました。										
今後の取組ポイント	地域の防災力向上のため、防災リーダー養成講座の受講、地域防災力向上事業補助金の利用を広くPRしていきます。										

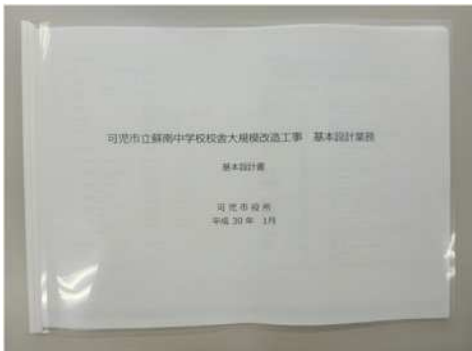
重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	教育委員会事務局		学校教育課		
総合計画		2 - 2 - 5			総合戦略	3 - (2) - ③				
事業名		スクールサポート事業			決算額	105,551,196 円				
					款項目	10	1	2	決算実績報告書頁	92
対象年度に目指す事業の成果		夢に向かって生き生きと学べる学校教育を実現します。								
実施結果	・市内の小中学校16校に60人のスクールサポーターを配置し、個別指導、少人数指導、特別支援教育の支援、教育相談等を行いました。 ・日本語指導が必要な外国籍児童生徒のいる小中学校に14人の通訳サポーター（フィリピン語7人、ポルトガル語6人、中国語1人）を配置し、学習支援や家庭への連絡補助等を行いました。 ・教職員が学校における法的な相談が行えるよう、スクールローヤー（弁護士）を導入しました。									
取り組み・進捗状況	・特別支援学級等への支援ニーズが高いことから、H28年度からスクールサポーターを1人増員して配置しました。 ・近年増加傾向にある中国出身児童生徒に対応するため、中国語の通訳サポーターを1人配置しました。 ・弁護士資格を有する教員とアドバイザー業務委託契約を締結し、教員の立場から法的な指導助言を行っていただきました。									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
指標①		外国籍生徒の高校等への進学率	結果	結果	結果	結果	結果	結果		
			78.0%	78.0%	78.0%	78.0%	78.0%	78.0%		
指標②			78.4%	82.4%	77.3%					
指標参考	特別支援学級児童生徒数		177人	190人	215人					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費 (千円)			95,486		105,551		109,146			
財源内訳	国支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源		95,486		105,551		109,146			
結果分析	・学校が必要とする支援の内容は常に変化しているため、スクールサポーター、通訳サポーターの配置等については、年度途中で見直しを行う必要があります。 ・きめ細やかな学習支援を行うためにも、スクールサポーター、通訳サポーターの増員が必要です。									
結果改善分析	・教員・講師の異動に伴い、スクールサポーターの配置の見直しを行います。 ・外国籍児童生徒の在籍状況等により、通訳サポーターの配置の見直しを行います。									
今後の取組ポイント	学校の学習支援のニーズに対応できるよう、増員を含めスクールサポーター・通訳サポーターの配置を適切に行います。									

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	教育委員会事務局		教育総務課		
総合計画		2 - 2 - 5			総合戦略	1 3 - (3) (2) - ③ ④				
事業名		ばら教室KANI運営事業			決算額	29,542,332 円				
					款項目	10	1	2	決算実績報告書頁	93
対象年度に目指す事業の成果		現在手狭になっているばら教室KANIを増築します。								
実施結果	ばら教室KANIの増築工事を行い、定員を25人から35人に増やしました。 ・ばら教室KANI増築工事実施設計業務委託料 1,404,000円 ・ばら教室KANI増築工事費 26,695,440円 ・ばら教室KANI増築に伴う教室改修工事費 489,240円 ・ばら教室KANI増築に伴う管理備品購入費 686,394円									
進捗状況	今回の増築事業はH29年度で終了しました。									
成果物の写真・地図等	ばら教室KANI増築事業 									
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません									
指標②										
指標参考	年間待機児童発生月回数		9回	9回	3回					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			0		29,542		0			
財源内訳			国支出金							
			県支出金		13,070					
			地方債							
			その他		8					
			一般財源		16,464					

重点方針	子育て世代の安心づくり				所属	教育委員会事務局			学校教育課		
総合計画	2 - 2 - 5				総合戦略	3 - (2) - ③					
事業名	いじめ防止教育推進事業				決算額	50,000 円					
					款項目	10	1	2	決算実績報告書頁	93	
対象年度に目指す事業の成果	・いじめ防止教育プログラムとして、どのようなことを行うことが可能か計画します。 ・いじめ防止教育に取り入れる、SSTの活動を充実させます。 ・考え、議論する道徳授業のあり方を研究し、実践します。										
実施結果	・いじめ防止教育推進事業1年目となり、いじめ防止教育プログラムとしてどのような活動が可能か計画を立てました。 ・有識者からSSTについて指導をいただき、SSTの実施の仕方や意図的な教師の支援の仕方を学びました。 ・道徳授業において、自分との関わりで捉える学習活動の在り方や自己を見つめ、よりよい生き方について考える学習活動の在り方を研究し、道徳教育パワーアップ実践校公表会にて授業公開を行いました。 ※STT（ソーシャル・スキル・トレーニング）：人が社会で他人と関わりながら生きていくために欠かせないスキルを身に付ける訓練										
取り組み・進捗状況	・各学校の児童の様子を踏まえたいじめ防止教育プログラムの作成に取り組むことが課題でした。今年度は、旭小学校が事業を行うに当たり、当校で大切にされている「温かい人間関係づくり」を大切にした取り組みにすることを確認しました。 ・いじめ防止に関わる道徳の項目に着目し、道徳の授業や学校行事に関わらせて強化月間を位置付け、児童も教師も意識して取り組むことを考えています。 ・常時的な活動として、旭小学校で行っているSSTを行い、人間関係づくりの土台づくりを行い、その両輪でいじめ防止プログラムを作成していきます。										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	いじめ解消率(参考数値)	A	73.4%	73.4%	73.4%						
			79.2%	87.5%	86.9%						
指標②	問題行動集計におけるいじめ報告件数	B	115件以下	100件以下	100件以下	100件以下	100件以下				
			96件	128件	122件						
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			42		50		80				
財源内訳	国支出金										
	県支出金										
	地方債										
	その他										
	一般財源		42		50		80				
結果分析(問題点)	いじめ防止教育プログラムの効果の検証方法。										
結果分析(改善点)	アンケートの実施、または意図的課題における回答分析による検証が必要です。										
今後の取組ポイント	アンケート内容の検討、実践を行います。										

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属		教育委員会事務局		教育総務課		
総合計画		2 - 2 - 6			総合戦略		-		-		
事業名		小学校管理一般経費			決算額		259,120,508 円				
					款項目		10	2	1	決算実績報告書頁	94
対象年度に目指す事業の成果		子どもが健やかに育つ環境を創出します。									
実施結果		小学校11校に対する臨時職員の雇用、教育環境の充実、施設の維持管理などの業務を行いました。 ・臨時雇賃金 34,514,207円 ・消耗品費 21,348,673円 ・光熱水費 57,333,822円 ・各種業務委託料 56,404,567円 ・仮設校舎借上料(今渡北小) 35,497,440円 ・管理備品購入費 22,551,459円									
進捗状況		・経常経費については、予定どおり執行しました。 ・今渡北小学校の仮設校舎借上については、予定どおり3月に完了しました。なお、本件借上はH34年度までの長期継続契約となっています。									
成果物の写真・地図等		今渡北小学校 仮設校舎 									

指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値
指標①	今渡北小学校実質教室不足数	A	—	—	0教室	0教室	0教室	0教室
			—	—	0教室			
指標②								
指標参考								
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算	
事業費(千円)			213,402		259,121		219,403	
財源内訳	国支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他		845		64		67	
	一般財源		212,557		259,057		219,336	

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	教育委員会事務局			教育総務課		
総合計画		2 - 2 - 6			総合戦略	-			-		
事業名		中学校施設大規模改造事業			決算額	2,398,680 円					
					款項目	10	3	3	決算実績報告書頁	97	
対象年度に目指す事業の成果		子どもたちが安心して生き生きと学べる教育環境の整備・充実、また地域の拠点施設としての利便性の向上を図ります。									
実施結果	蘇南中学校の大規模改造工事実施設計業務委託については、今後の校舎大規模改造工事の基準とするため、校舎の劣化状態を把握するための劣化診断を行い、その結果に基づいた基本設計を行いました。なお、劣化診断や基本設計に時間を要したため実施設計は繰越となりました。										
	・蘇南中学校 校舎劣化等現況調査業務委託料					454,680円					
	・蘇南中学校 校舎大規模改造工事基本設計業務委託料					1,944,000円					
	・蘇南中学校 校舎大規模改造工事実施設計業務委託料					8,964,000円 (H30年度へ繰越)					
進捗状況	H30年度に実施設計を行い、H31年度以降2カ年をかけて大規模改造工事を行う予定です。										
成果物の写真・地図等	劣化等現況調査成果品					大規模改造工事基本設計成果品					
											
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	大規模改造事業実施設計業務	C			1件 0件						
指標②											
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			0		2,399		0				
財源内訳	国支出金										
	県支出金										
	地方債										
	その他										
	一般財源		0		2,399						

重点方針	子育て世代の安心づくり				所属	こども健康部			こども課		
総合計画	2 - 2 - 2				総合戦略						
事業名	市立幼稚園管理運営経費				決算額	20,189,138 円					
					款項目	10	4	1	決算実績報告書頁	97	
対象年度に目指す事業の成果	充実した幼児教育を実施するため、市立幼稚園の運営、整備等を行います。										
実施結果	瀬田幼稚園において、次の取り組みを行いました。 1. 保育の実施 ・入園児童数の状況 定員:105人 延べ児童数:1,175人 ・夏休みや春休みの休園日に預かり保育を実施しました。 延長預かり保育 延べ利用児童数:1,907人 長期休暇預かり保育 開園日 4月…4日、8月…17日、3月…4日 計25日 延べ利用児童数 4月…27人、8月…291人、3月…48人 計366人 2. 保育環境の整備等を行いました。 ・駐車場、園庭フェンス整備工事 1,129,680円										
取り組み・進捗状況	園庭開放時に未就園の子ども・家庭の支援・相談を行いました。										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	「子育てしやすい」と感じている市民の割合(アンケート)	A	41.0%	42.0%	43.0%	44.0%	45.0%	45.0%			
指標②			51.0%	48.8%	47.6%						
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費(千円)			18,220		20,189		23,455				
財源内訳	国支出金										
	県支出金		31		11						
	地方債										
	その他		11,544		12,587		12,011				
	一般財源		6,645		7,591		11,444				
結果分析(問題点)	・未就園の子ども、家庭の悩み等に対応していく必要があります。 ・園舎等の老朽化に伴い、設備等の不具合や故障が発生しています。										
結果分析(改善点)	・相談の場の提供、周知を継続していきます。 ・安全で安心して過ごせる保育環境を整えていきます。										
今後の取組ポイント	・毎月開催する園庭開放等地域との関わりを通した未就園の子ども・家庭を支援していきます。 ・老朽化の進む園舎等の修繕・更新を実施します。										

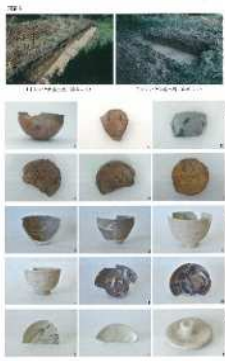
重点方針	子育て世代の安心づくり				所属	こども健康部			こども課	
総合計画	2 - 2 - 2				総合戦略					
事業名	私立幼稚園支援事業				決算額	215,686,800 円				
					款項目	10	4	1	決算実績報告書頁	97
対象年度に目指す事業の成果	私立幼稚園の運営、施設整備等に補助金を交付することで、充実した教育環境を整え、保育園とともに保育ニーズの受け皿となるよう支援します。									
実施結果	1. 私立幼稚園に通う満3歳から5歳児の保護者のうち、一定の要件を満たす1,526人に対し、私立幼稚園就園奨励費補助金(国県補助対象) 208,086,800円を交付しました。 ・市民税非課税世帯（生活保護世帯を含む） 64人 ・市民税の所得割非課税世帯 39人 ・市民税の所得割額課税世帯 1,423人 2. 市内の私立幼稚園へ通う市内在住の幼児を対象に、1人当たり5,000円を私立幼稚園教材費補助金として設置者へ7,570,000円を交付しました。(1,514人)									
取り組み、進捗状況	・児童センター等での説明会を通じ、幼稚園就園奨励費補助金の説明を実施しました。また、私立幼稚園の延長保育や預かり保育実施状況の説明も併せて行い、保育料の負担差、保育園と幼稚園の違い等、園選びの参考となる情報提供を行いました。 ・幼稚園教育協議会や各私立幼稚園に出向き、保育ニーズの高まり状況等の説明と子育て支援への協力要請を実施しました。 ・幼保小連携協議会に継続して参加し、幼稚園教諭と小学校の教諭との意見交換・交流を行いました。									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
指標①	「子育てしやすい」と感じている市民の割合(アンケート)	A	結果	結果	結果	結果	結果	結果		
			41.0%	42.0%	43.0%	44.0%	45.0%	45.0%		
指標②										
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			209,488		215,687		228,930			
財源内訳	国支出金		61,802		65,907		66,000			
	県支出金		270		217		500			
	地方債									
	その他									
	一般財源		147,416		149,563		162,430			
結果分析(問題点)	・市内児童の幼稚園就園児童数は、H27年度からの3年間は微増傾向となっています。 ・施設型給付施設へ移行や幼児教育・保育無償化の推進等、私立幼稚園を取り巻く環境は変化してきています。									
結果分析(改善点)	・3歳以上児は、保育園と幼稚園の定員を合算すれば、市内の児童は受け入れができる状況です。 ・継続して、幼稚園の延長保育や長期休暇中の預かり保育の実施、就園奨励費補助金の普及啓発を進め、一定程度の就労であれば幼稚園でも十分対応できることを理解してもらい、保育園と幼稚園全体で保育ニーズに応えていきます。									
今後の取組ポイント	・幼児教育・保育無償化の推進等の周知とその対応支援していきます。 ・私立幼稚園の延長保育や預かり保育実施状況、保育料の負担差、保育園と幼稚園の違い等、園選びの参考となる情報提供を行います。									

重点方針		地域・経済の元気づくり			所属	市民部		地域振興課		
総合計画		3 - 4 - 1			総合戦略	-		-		
事業名		高齢者大学講座経費			決算額	1,726,358 円				
					款項目	10	5	2	決算実績報告書頁	98
対象年度に目指す事業の成果		高齢者大学の運営を通して高齢者にふさわしい教養と、社会的能力を高めるための学習の場を提供し、高齢者が健康で生きがいのある豊かな生活を送れるよう支援します。								
実施結果		「自らが 自らのために 自ら学ぶ」を基本に、生涯学習の観点に立ち、高齢者大学講座の開催やクラブ活動の支援を行いました。 1.高齢者大学及び大学院の開設 登録者数：788人（内大学院生：48人） ①高齢者大学講座の開催（9回開催） 学習テーマ：市政、認知症、落語、まりんば演奏、終活、健康体操、高齢者の食生活・健康食品、音楽療法、防災 ②大学院講座の開催（9回開催） テーマ：古今和歌集 ③高齢者大学運営委員会の設置 各地区から選出された運営委員、大学院役員32人で運営委員会を組織し、高齢者大学の運営を行いました。 2.高齢者大学クラブの開設 参加者数：553人 ①参加者の自主運営により、クラブ活動を実施（10クラブ） クラブ：文芸、毛筆習字、体育、民謡、折り紙、水墨画、園芸、カラオケ、ペン習字、コーラス ②クラブ合同による作品展、発表会、反省会の開催								
取り組み・進捗状況		・高齢者大学受講生にアンケートを行い、ニーズの多いテーマで新年度の講座、講師を決定しました。 ・申込締切を各クラブの発表会が全て終了した後に設定する等、申込期間をできるだけ延長することにより、受講生の増加を図っています。								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	高齢者大学登録者数	B	935人	935人	850人	850人	850人	850人		
			847人	827人	788人					
指標②	高齢者大学クラブ活動参加者数	B	645人	645人	600人	600人	600人	600人		
			559人	563人	553人					
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費（千円）			1,476		1,726		1,797			
財源内訳	国支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
一般財源			1,476		1,726		1,797			
結果分析（問題点）		高齢者の就業率は年々上昇しており、こうした要因もあってか、60歳代の加入者数が減少しています。								
結果分析（改善点）		高齢者大学は発足以来40年を超える伝統がありますが、社会情勢の変遷もあり上記問題点への対応も含め、大学の在り方についての検討が必要です。								
今後の取組ポイント		H32年度に、文化創造センターの大規模改修が予定されており、主劇場で行っている毎月の講演会については工事期間中の実施が困難となります。こうした問題に対応しながら、今後の大学の在り方を検討していく必要があり、現在の受講生のニーズを把握しながら、時代の課題に対応できる新たな視点に立った事業を模索し推進します。								

重点方針		子育て世代の安心づくり				所属	こども健康部		子育て支援課			
総合計画		2 2	-	3 4	-	2 1	総合戦略	3	-	(1)	-	②
事業名		家庭教育推進事業				決算額	2,147,711 円					
						款項目	10	5	2	決算実績報告書頁	99	
対象年度に目指す事業の成果		・子育てに関する学びやふれあいの場づくりを進め、家庭での教育力の向上を図るため、家庭教育学級の自主運営を支援し、リーダーを育成します。 ・家庭教育学級に参加する保護者が安心して学べるよう、子育てサポーター制度の維持・充実を図ります。										
実施結果		○家庭教育学級の開設 ・乳幼児 14館（開催講座136回） 参加者：延べ2,446人 ・幼稚園保育園 15園（開催講座105回） 参加者：延べ3,888人 ・小中学校 16校（開催講座110回） 参加者：延べ2,680人 ・家庭教育学級リーダー研修会の実施 3回 ○託児ボランティア制度の運営 ・登録者：146人、延べ派遣人数：901人 ○子育てサポーター養成講座の開催 全4回 受講生：40人 ○中高生の子育て理解講座「ドキドキ赤ちゃんふれあい体験」 全4回 受講者：中高生32人 ○家庭教育講演会の開催 来場者：670人 ○家庭教育通信の発行 5回発行し、園・学校を通して子を持つ全ての家庭に配布、全自治会に回覧、ホームページにも掲載 ○拡大家庭教育学級の開催 年4回 参加者：延べ234人										
		・リーダー研修会等の機会に、PTA活動の一環として多くの家庭が参加できるようなプログラムの事例紹介等を行いました。 ・拡大家庭教育学級を4回開催し、家庭教育学級に参加できない保護者や地域の方にも子育てについて学んでいただく機会を確保しました。 ・家庭教育通信に学習内容や講座の様子等を掲載することで、平日の昼間には参加できない保護者や子育てを見守る地域の方への啓発を行いました。										
取り組み・進捗状況												
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度				
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値				
指標①	家庭教育学級への延べ参加人数	B	結果	結果	結果	結果	結果	結果				
			9,324人	9,548人	9,772人	9,996人	10,220人					
指標②	子育てサポーター登録者数	B	10,608人	10,013人	9,014人							
			165人	170人	175人	180人	185人					
指標参考			147人	165人	146人							
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算					
事業費(千円)			2,206		2,148		2,617					
財源内訳		国支出金										
		県支出金										
		地方債										
		その他			50							
		一般財源	2,206		2,098		2,617					
結果分析	・平日の昼間に参加できない保護者等の参加機会の確保 ・家庭教育学級の託児需要の増加											
改善分析	・在宅型の取り組みの実施や開催日時の工夫等、働く保護者も参加しやすい環境づくりの推進 ・子育てサポーター制度のより効果的な運用方法の検討											
今後の取組	・家庭教育学級の参加者を確保するため、リーダー研修会等を通じた情報交換による活動内容の充実、学校や保健センター等と連携したPR等を継続して実施します。 ・リーダーとの密な連携による、各学級の主体的な運営への支援を行います。 ・家庭教育学級の託児需要に十分にこたえるため、子育てサポーター登録者数の維持・確保や、託児の必要性に応じた派遣調整等の効率的な運営を図ります。											

重点方針		地域・経済の元づくり				所属	市民部			人づくり課	
総合計画		3 - 5 - 1				総合戦略	2 - (3)		①		
事業名		文化芸術振興事業				決算額	471,258,472 円				
						款項目	10	5	3	決算実績報告書頁	99
対象年度に目指す事業の成果		文化芸術を通してだれもが地域社会の中でいきいきと暮らすまちづくりに寄与します。									
実施結果		・公益財団法人可児市文化芸術振興財団を指定管理者として、文化創造センターの管理運営を実施しました。 ・H29年度より先進的文化芸術創造活用拠点形成事業（5カ年計画）がスタート。可児市舞台芸術国際共同制作公演実施事業は、H31年度中の公演を目指して、台本作成のための日英での取材活動を実施しました。 ・音楽祭：7月2日開催 出演団体：9団体、来場者数：651人 ・美術展：11月8日～12日 出品点数：5部門300点、来場者数：約1,400人 ・文芸祭：12月6日～10日 出品点数（一般）：8部門1,417点、（小中）：4部門1,231点 ・「～ぜひ知ってほしい～今を生きる心」事業を実施し、実施団体が主催者として市との共催により年6回実施し、市民が生き生きと暮らしていくための知識や知恵を身に付ける場を提供しました。 ・可児市文化協会、各種文化芸術事業、可児市少年少女合唱団を支援し、活動の啓発や伝統芸能の継承、新しい文化・芸術の創造や合唱を通じた地域とのつながりやクラシック音楽への関心を高めました。									
取り組み・進捗状況		・文化庁より先進的文化芸術創造活用拠点形成事業（5カ年計画）の採択を受け、可児市舞台芸術国際共同制作公演実施事業、文化芸術創造性活用の効果検証調査事業を実施しました。 ・「～ぜひ知ってほしい～今を生きる心」事業に変更し、実施団体が主催者として市との共催により年6回実施し、市民が生き生きと暮らしていくための知識や知恵を身に付ける場を提供しました。									
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
指標①	文化創造センターの利用者数	B	324,500人	324,500人	324,500人	324,500人	324,500人	324,500人			
			321,938人	314,506人	316,056人						
指標②											
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			471,358		471,258		475,226				
財源内訳	国支出金		5,076		10,769		12,361				
	県支出金										
	地方債										
	その他		5,960		5,480		5,000				
	一般財源		460,322		455,009		457,865				
結果分析（問題点）	文化創造センターを、市民が良質の文化芸術に触れる機会の提供や市民参加による文化・芸術活動ができる劇場として、市民に生きがいを持ってもらうことができる事業展開を今後も継続していく必要があります。										
結果分析（改善点）	・地域に根差した劇場として、今後も引き続き芸術文化事業を実施していく必要があります。 ・文化芸術を活用した事業が、市民に生きがいを与え社会的にどのような効果をもたらすのか、検討していく必要があります。										
今後の取組ポイント	・質の高い芸術文化事業を指定管理者制度により、公益財団法人可児市文化芸術振興財団とともに、今後も継続的に実施していきます。 ・文化芸術創造性活用の効果検証調査事業として、文化芸術事業の社会的効果を可視化する数値を算出し、行政各分野への文化芸術手法の事業展開を検討するための根拠を求めます。										

重点方針		地域・経済の元気づくり、子育て世代の安心づくり			所属	教育委員会事務局		郷土歴史館		
総合計画		2 3	-	2 5	-	4 1	総合戦略	2 2 3	(1) (4) (2)	① ① ⑤
事業名		荒川豊蔵資料館運営事業			決算額	21,879,393 円				
					款項目	10	5	6	決算実績報告書頁	103
対象年度に目指す事業の成果		人間国宝 荒川豊蔵氏の功績を後世に伝えていくとともに、可児市の誇りとして「美濃桃山陶の聖地」の認知度をより高められるように、郷土歴史館等と連携して企画展や関連講座等を開催し、多くの人来館していただきます。								
実施結果	・企画展を開催 「大萱でのくらしを糧として」(4月28日～6月11日) 入館者数:延べ2,677人 「収蔵品展 茶碗尽くし」(6月16日～10月1日) 入館者数:延べ1,961人 関連講演会「文化財を継承する～修理と環境～(三輪嘉六氏)」(7月9日) 参加者数:60人 関連講座「抹茶茶わんに絵付けしよう」(7月2日) 受講者数:8人 ・特別展を開催 「染野コレクションより 荒川志野に魅せられて」(10月6日～12月3日) 入館者数:延べ2,376人 関連講演会「荒川豊蔵作品の魅力(唐澤昌宏氏)」(10月15日) 参加者数:50人 関連講座「竹で柄杓を作ろう講座」(11月19日) 受講者数:20人 ・通常展を開催 「豊蔵の世界vol.8 志野の緋色と赤絵」12月9日～2月25日 「豊蔵の世界vol.9 陶祖 源十様に倣って」3月2日～4月22日 ・荒川豊蔵作陶の地の整備を終え、一般公開イベントを4月28日～5月7日に実施しました。来場者数:2,366人									
	取り前年度の課題の進捗状況 ・「美濃桃山陶の聖地」として可児市の歴史や文化をさらにPRするために、積極的に企画展等を展開しました。企画展を2回、特別展を1回開催し、関連講座も計画どおり実施しました。 ・施設環境を整備し、一般公開のイベントに多くの来場者を得ました。									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①	市内4館入館者数	S	10,000人	10,200人	10,000人	13,900人	14,000人	14,000人		
			14,062人	7,657人	13,393人					
指標②	荒川豊蔵資料館入館者数	S	3,500人	3,500人	7,000人	7,000人	7,000人	7,000人		
			4,713人	2,742人	8,492人					
指標参考	荒川豊蔵資料館入館者数に対する満足度		92.0%	86.0%	90.4%					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			13,423		21,879		16,846			
財源内訳	国支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他		296		533		380			
	一般財源		13,127		21,347		16,466			
結果分析(問題点)	・周辺の整備が終了したことに加え、積極的にイベント展開を実施したことにより、多くの来場者で賑わいました。 ・来場者のアンケート結果から見て、多くの人の満足度が高まっています。									
結果分析(改善点)	企画展の展示資料は館所蔵品だけでなく、外部所蔵の作品も積極的に取り入れていく必要があります。									
今後の取組ポイント	・今後とも外部所蔵の作品も積極的に取り入れ、企画展を開催していきます。 ・雑草や獣害への対処を継続し、施設内の環境を維持していきます。									

重点方針		地域・経済の元気づくり、子育て世代の安心づくり				所属	教育委員会事務局			文化財課		
総合計画		2 3	-	2 5	-	4 1	総合戦略		2 2 3	(1) (4) (2)	-	① ① ⑤
事業名		美濃桃山陶の聖地調査・保存事業					決算額		1,496,637 円			
							款項目		10	5	7	決算実績報告書頁
対象年度に目指す事業の成果		・前年度までに実施した弥七田古窯跡の発掘調査において出土した資料の整理作業を進め、国史跡指定に向けた準備を行います。 ・弥七田古窯跡発掘調査報告書を発刊します。										
実施結果		・大萱古窯跡群調査・保存・整備指導委員会を開催しました。 ・H28年度までに実施した弥七田古窯跡の発掘調査報告書を発刊しました。発掘調査において出土した陶器の整理作業を継続するとともに、一部出土品の科学分析を実施しました。 ・郷土歴史館・観光交流課と連携して「随縁に集う」イベントを開催し、美濃桃山陶の聖地のPRを行いました。										
進捗状況		調査報告書の発刊により、弥七田窯跡の性格や、大萱古窯跡群の中における歴史的 position 付けを行うことができました。今後、調査の成果を踏まえ、大萱古窯跡群の国史跡指定に向けた準備を進めていきます。										
成果物の写真・地図等		 大萱古窯跡群発掘調査報告書 Ⅱ (弥七田古窯跡)   「随縁に集う」講演会										
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果				
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません											
指標②												
指標参考	大萱古窯跡報告会・講演等への参加者数			50人	20人							
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算					
事業費(千円)			5,698		1,497		3,109					
財源内訳	国支出金		2,064		45		175					
	県支出金											
	地方債											
	その他											
一般財源			3,634		1,452		2,934					

重点方針		地域・経済の元気づくり、子育て世代の元気づくり			所属	教育委員会事務局		文化財課	
総合計画	2	2	4		総合戦略	2	(1)	①	
	3	-	1	-		2	(4)	-	①
	3	5	1			3	(2)	⑤	
事業名	美濃桃山陶の聖地整備事業				決算額	5,762,880 円			
					款項目	10	5	7	決算実績報告書頁
対象年度に目指す事業の成果		・H28年度までに整備を実施した旧荒川豊蔵邸敷地（荒川豊蔵作陶の地）を、H29年4月より一般公開します。 ・支障木の伐採や手すりの設置等、美濃桃山陶の聖地周辺の整備を継続します。 ・荒川豊蔵の使用した窯の3D映像を作成し、荒川豊蔵資料館内で公開できるようにします。							
実施結果	・H29年4月28日より、旧荒川豊蔵邸敷地（荒川豊蔵作陶の地）の一般公開を開始しました。 ・当該地の整備として、見学路内の雨水排水対策工事を実施するとともに、来場者の安全を確保するため、階段の手すり設置や、イノシシの侵入を防ぐための電柵設置を実施しました。また、当該地周辺の支障木を伐採し、景観の改善に努めました。 ・「美濃桃山陶の聖地」のPRのため、関係部署と連携して「随縁に集う」イベントを実施したほか、荒川豊蔵の使用した窯の3D映像を作成し、荒川豊蔵資料館来館者が操作・閲覧できるよう、タブレット端末にインストールして、館内で公開しました。								
進捗状況	・旧荒川豊蔵邸敷地（荒川豊蔵作陶の地）の一般公開や、荒川豊蔵の窯3D映像の公開を通じて、「美濃桃山陶の聖地」をPRすることができました。 ・手すりの設置等の周辺整備を実施した結果、来場者の安全をより確保することができました。								
成果物の写真・地図等	 荒川豊蔵資料館 階段手すり設置  荒川豊蔵の窯 3D映像の公開								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果	
指標①	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません								
指標②									
指標③									
指標④	荒川豊蔵資料館入場者数		4,713人	2,742人	8,492人				
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算		
事業費(千円)			74,213		5,763		0		
財源内訳	国支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他		9,510		719				
	一般財源		64,703		5,044				

重点方針		子育て世代の安心づくり			所属	市民部		人づくり課		
総合計画		2 - 4 - 2			総合戦略	-		-		
事業名		青少年育成事業			決算額	8,619,111 円				
					款項目	10	5	8	決算実績報告書頁	105
対象年度に目指す事業の成果		青少年育成シンポジウムについて、学校等と連携し広報を行うことで参加者数の増加を図ります。								
実施結果		○青少年育成シンポジウムについて、学校等と連携し広報を行うことで参加者数の増加を図りました。(参加者数:502人) ○青少年育成市民会議、地区青少年育成市民会議との連携により研修等の充実を図りました。 ・青少年育成推進員研修会の開催(参加者数:139人) ・可児市推進委員会・総務部会(各6回)、シンポジウム企画委員会(3回)、理事会・地区会長会(各2回) ・少年の主張可児市大会の開催(市内中学校各2人、計12人) ・善行少年の表彰(9団体、18個人) ○少年センターによる少年の非行防止事業の推進を図りました。 ・98人の補導員による補導巡回活動 ・不審者情報の配信(17件) ○子どもセンター協議会による親子体験活動の情報提供を行いました。 ・可児っ子体験フェスティバルの開催(参加者数:488人) ・情報誌「ランタン」の発行(3回)								
取り組み、進捗状況		○青少年育成シンポジウムについて、学校等と連携し広報を行うことで参加者数の増加を図りました。 ○情報誌「ランタン」の発行を4回から3回に改め、内容を充実させました。 ○巡回補導活動や不審者情報の配信、各地区での声かけ運動、可児っ子体験フェスティバル等、地域全体で子育て家庭に寄り添い青少年育成に取り組みました。								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
指標①	青少年育成シンポジウム参加者数	B	結果	結果	結果	結果	結果	結果		
			550人	550人	550人	550人	550人	550人		
指標②	少年の主張大会参加者数	A	結果	結果	結果	結果	結果	結果		
			477人	515人	502人					
指標参考			620人	620人	620人	620人	620人	620人		
			612人	658人	663人					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			8,970		8,619		9,369			
財源内訳	国支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他									
	一般財源		8,970		8,619		9,369			
結果分析(問題点)		・青少年育成シンポジウムの参加者数を増加させること。 ・青少年育成推進員の担い手不足。各地区市民会議との連携。								
結果分析(改善点)		青少年育成シンポジウムの参加者数の増加と、更に子育てに関心を持つ人の増加を図るため、効果的な広報等を行う必要があります。								
今後の取組ポイント		○青少年育成シンポジウムについて、学校等と連携し広報を行うことで参加者数の増加を図ります。 ○地域全体で青少年を見守り、育てるための活動を実施します。 ・青少年育成市民会議を中心とした青少年育成活動 ・地区青少年育成市民会議との連携と研修等の充実 ・少年センターによる少年の非行防止事業の推進 ・「ランタン」発行形態の見直し								

重点方針		地域・経済の元づくり			所属	市民部		スポーツ振興課					
総合計画		3	-	4	-	3	総合戦略		2	-	(3)	-	②
事業名		市民スポーツ推進事業				決算額	19,791,086 円						
						款項目	10	6	1	決算実績報告書頁	106		
対象年度に目指す事業の成果		スポーツ団体、大学または企業等との連携により、魅力ある事業を検討・実施し、スポーツを通じた地域の活性化の動機付けを効果的に行います。											
実施結果	・7月1日にプロ野球ウェスタンリーグ(中日ドラゴンズ×阪神タイガース)公式戦の開催に協力し、3,120人の入場者に一流のプレーを間近で見る機会を提供しました。 ・B&G海洋センターのリニューアル・オープンイベントとして、指定管理者KSCグループの協力により、「ミズノ ビクトリークリニック in 可児市B&G海洋センター」を開催し、ロンドン、リオオリンピックのメダリスト 星 奈津美選手を招き、市内小学生50人を対象とした水泳教室を実施しました。 ・2月18日に中部学院大学との連携事業として、「第3回可児市小学生バスケットボールクリニック」を開催し、市内のバスケットボール部会に所属する小学生50人が参加して、同大学バスケットボール部員から直接指導を受けました。 ・ゴルフ協会の協力のもと、ゴルフ場活性化、ジュニア世代育成、観光交流の増大を図るよう、「ゴルフのまち可児」活性化の取り組みを支援しました。 ・地域スポーツの振興として、各地区で開催されるスポーツ行事を支援するための報償費を支払いました。												
	計画したイベント、事業等は、予定どおり実施することができました。今後も、スポーツ団体、大学または企業等との連携により、魅力ある事業を検討・実施し、スポーツを通じた地域の活性化の動機付けを効果的に行います。												
取り組み・進捗状況	前年度の課題への												
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度					
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値					
			結果	結果	結果	結果	結果	結果					
指標①	KYBスタジアム利用者数	A	42,000人	44,000人	44,000人	44,000人	44,000人	44,000人					
			48,023人	50,176人	46,700人								
指標②	海洋センター体育館利用者	A	35,000人	35,000人	35,000人	35,000人	35,000人	35,000人					
			38,348人	38,478人	39,579人								
指標参考													
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算						
事業費(千円)			20,331		19,791		19,439						
財源内訳	国支出金												
	県支出金		4,080										
	地方債												
	その他												
	一般財源		16,251		19,791		19,439						
結果分析(問題点)	市民スポーツの振興のため、多くの市民が参加できるスポーツ関係行事を開催する必要があります。												
結果分析(改善点)	スポーツ関係団体、大学又は企業等と連携をし、魅力ある事業を企画、実施し、市民がアスリートから直接指導が受けられる機会を提供していきます。												
今後の取組ポイント	KYBスタジアムを中心に、多くの市民がスポーツを楽しめるイベント等を企画運営していきます。												

重点方針			地域・経済の元気づくり			所属	市民部			スポーツ振興課	
総合計画			3 - 4 - 3			総合戦略	2 4	-	(3) (1)	-	② ①
事業名			総合型地域スポーツクラブ推進事業			決算額	9,211,935 円				
						款項目	10	6	1	決算実績報告書頁	106
対象年度に目指す事業の成果			子どもから高齢者まで「一市民スポーツ」の普及を目指し、市民が多種目、多志向のスポーツの機会が得られるよう、可児UNICスポーツクラブの活動支援を行っていきます。								
実施結果			・クラブ主催イベントを年間10回を開催し、延べ746人の参加がありました。 ・自主運営に向け、可児UNIC役員との協議を行いました。								
取り組み・進捗状況			・法人化に向け、クラブ内で検討を進めました。 ・自主運営に向け、補助金等の支援や運営方法等に係る指導を行いました。								
指 標 名			対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
				目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
指標①	可児UNICスポーツクラブの講座参加者数	A	結果	結果	結果	結果	結果	結果			
			25,868人	26,151人	26,434人	26,717人	27,000人	27,000人			
指標②			26,090人	28,000人	26,475人						
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費 (千円)			7,465		9,212		8,131				
財源内訳	国支出金										
	県支出金										
	地方債										
	その他										
	一般財源		7,465		9,212		8,131				
結果分析(問題点)	可児UNICスポーツクラブが自主運営できるよう、支援を行う必要があります。										
結果分析(改善点)	可児UNICスポーツクラブの自主運営に向けて、引き続き、運営方法等の支援、指導を行います。										
今後の取組ポイント	多世代の「一市民スポーツ」を推進する市民団体として、自立し、多種多様な事業展開を行っていくため、法人化に向けての指導、助言を行います。										

重点方針		地域・経済の元づくり			所属	市民部		スポーツ振興課		
総合計画		3 - 4 - 3			総合戦略	-		-		
事業名		体育施設整備事業			決算額	2,258,205 円				
					款項目	10	6	2	決算実績報告書頁	107
対象年度に目指す事業の成果		各体育施設を一市民スポーツの拠点として維持するため、効率的・低コストで必要な改修を行います。								
実施結果	広見市民グラウンド西駐車場のライン引き修繕工事を行いました。									
進捗状況	・各体育施設を効率的・低コストで維持しています。 ・運動公園の能力を活用できるよう必要な改修を進めていきます。									
成果物の写真・地図等										
	広見グラウンド西駐車場ライン引き修繕工事									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	KYBスタジアム利用者数(延べ)	A	42,000人 48,023人	44,000人 50,176人	44,000人 46,700人	44,000人	44,000人	44,000人		
指標②	海洋センター体育館利用者(延べ)	A	25,000人 38,348人	35,000人 38,478人	35,000人 39,579人	35,000人	35,000人	35,000人		
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			88,303		2,258		0			
財源内訳	国支出金									
	県支出金									
	地方債		39,200							
	その他		27,000							
	一般財源		20,103		2,258					

重点方針		まちの安全づくり			所属	福祉部		国保年金課		
総合計画		4	-	7	-	1	総合戦略		-	-
事業名		保健事業費 〔国民健康保険事業特別会計（事業勘定）〕				決算額		71,345,712 円		
						款項目	事8	1 2	1 1	決算実績報告書頁
対象年度に目指す事業の成果		重病化予防や疾病予防のための生活習慣の改善等を行うことができるよう特定健診及びヤング健診を実施し、受診率の向上を目指します。								
実施結果	・保有しているデータを活用しながら、被保険者をリスク別に分けて、ターゲットを絞った保健事業の展開や、ポピュレーションアプローチ（集団全体へのアプローチ）からハイリスクアプローチ（重症化予防）まで網羅的に保健事業を進めていくよう第3期特定健康診査実施計画及び第2期可児市国民健康保険保険事業実施計画（データヘルス計画）を策定しました。 ・若い頃からの健診受診を習慣付けるよう、ヤング健診の受診勧奨を行いました。 ・保険者努力支援制度の各項目について取り組み、医療費適正化に取り組みました。									
取り組み・進捗状況	・40歳～74歳までの国民健康保険加入者に対して個別通知で申込書を送付しました。特定健康診査はがん検診と合わせて医療機関で受診できる体制をつくり、利便性を図りました。 ・公民館まつり、地区運動会、スーパーマーケットでの啓発を行いました。 ・40～44歳・5歳刻み年齢・前年度受診者へのはがきによる受診勧奨を行いました。 ・「過去5年間特定健康診査未受診者で、生活習慣病治療なし」の方への訪問・電話・文書による受診勧奨を行いました。 ・特定健康診査受診率は、H28年度からH29年度にかけて1％上昇しており、取り組みの成果が出ています。しかし、国の示す目標値（60％）には届いておらず、今後も引き続き、特定健康診査受診促進に取り組む必要があります。									
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
指標①	特定健診目標受診率	A	45.0％	30.4％	31.6％	40.0％	50.0％	60.0％		
			30.4％	31.7％	32.7％					
指標②										
指標③										
指標④										
指標⑤										
指標⑥										
指標⑦										
指標⑧										
指標⑨										
指標⑩										
指標⑪										
指標⑫										
指標⑬										
指標⑭										
指標⑮										
指標⑯										
指標⑰										
指標⑱										
指標⑲										
指標⑳										
指標㉑										
指標㉒										
指標㉓										
指標㉔										
指標㉕										
指標㉖										
指標㉗										
指標㉘										
指標㉙										
指標㉚										
指標㉛										
指標㉜										
指標㉝										
指標㉞										
指標㉟										
指標㊱										
指標㊲										
指標㊳										
指標㊴										
指標㊵										
指標㊶										
指標㊷										
指標㊸										
指標㊹										
指標㊺										
指標㊻										
指標㊼										
指標㊽										
指標㊾										
指標㊿										
指標1										
指標2										
指標3										
指標4										
指標5										
指標6										
指標7										
指標8										
指標9										
指標10										
指標11										
指標12										
指標13										
指標14										
指標15										
指標16										
指標17										
指標18										
指標19										
指標20										
指標21										
指標22										
指標23										
指標24										
指標25										
指標26										
指標27										
指標28										
指標29										
指標30										
指標31										
指標32										
指標33										
指標34										
指標35										
指標36										
指標37										
指標38										
指標39										
指標40										
指標41										
指標42										
指標43										
指標44										
指標45										
指標46										
指標47										
指標48										
指標49										
指標50										
指標51										
指標52										
指標53										
指標54										
指標55										
指標56										
指標57										
指標58										
指標59										
指標60										
指標61										
指標62										
指標63										
指標64										
指標65										
指標66										
指標67										
指標68										
指標69										
指標70										
指標71										
指標72										
指標73										
指標74										
指標75										
指標76										
指標77										
指標78										
指標79										
指標80										
指標81										
指標82										
指標83										
指標84										
指標85										
指標86										
指標87										
指標88										
指標89										
指標90										
指標91										
指標92										
指標93										
指標94										
指標95										
指標96										
指標97										
指標98										
指標99										
指標100										
指標101										
指標102										
指標103										
指標104										
指標105										
指標106										
指標107										
指標108										
指標109										
指標110										
指標111										
指標112										
指標113										
指標114										
指標115										
指標116										
指標117										
指標118										
指標119										
指標120										
指標121										
指標122										
指標123										
指標124										
指標125										
指標126										
指標127										
指標128										
指標129										
指標130										
指標131										
指標132										
指標133										
指標134										
指標135										
指標136										
指標137										
指標138										
指標139										
指標140										
指標141										
指標142										
指標143										
指標144										
指標145										
指標146										
指標147										
指標148										
指標149										
指標150										
指標151										
指標152										
指標153										
指標154										
指標155										
指標156										
指標157	</									

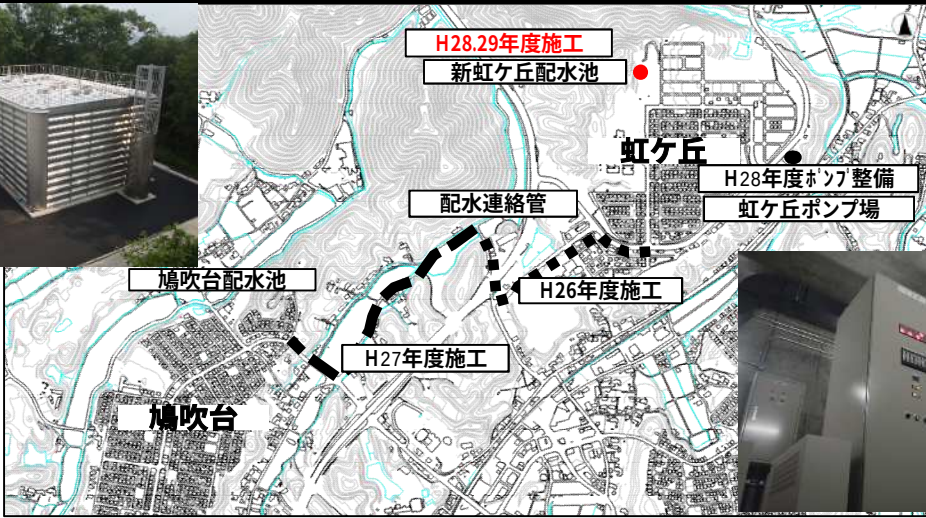
重点方針		高齢者の安気づくり			所属	福祉部		高齢福祉課		
総合計画		1 - 3 - 2			総合戦略	4 - (2) - ①				
事業名		介護サービス費等経費・審査支払手数料等・ 高額介護サービス給付費等 〔介護保険特別会計（保険事業勘定）〕			決算額	5,804,333,091 円				
					款項目	保2	1 2 3	1 1 1	決算実績報告書頁	121
対象年度に目指す事業の成果		高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に基づき、支援が必要な方に過不足ない適切なサービスが提供できるまちにします。								
実施結果		介護給付費内訳				(単位:円)				
		区 分		平成28年度決算額		平成29年度決算額		増減率		
		介護サービス給付費		5,075,029,772		5,347,709,889		5.4		
		予防サービス給付費		179,443,057		103,665,949		-42.2		
		特定入所者介護サービス費		226,800,410		212,333,190		-6.4		
		高額介護サービス費		111,020,409		114,294,495		2.9		
		高額医療合算介護サービス費		16,840,084		20,225,548		20.1		
		審査支払手数料		4,973,732		6,104,020		22.7		
		合 計		5,614,107,464		5,804,333,091		3.4		
取り組み・進捗状況		毎年、国の制度改正が進められていますが、改正内容について、利用者をはじめ家族や介護者の方に分かりやすく伝え、介護が必要な方に過不足ない適切なサービスが提供できるよう進めています。								
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	介護保険事業計画に基づく標準給付費	B	5,710,824,711円	5,863,480,877円	6,258,973,410円	6,361,112,857円	6,823,203,080円	7,267,727,402円		
指標②			5,534,102,766円	5,614,107,464円	5,804,333,091円					
指標参考										
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費(千円)			5,614,107		5,804,333		6,368,685			
財源内訳			国支出金		1,065,065		1,176,996			
			県支出金		829,570		898,532			
			地方債							
			その他		3,719,472		3,728,805			
			一般財源							
結果分析(問題点)		・予防サービス給付費については、総合事業に完全移行後1年が経過し、段階的に移行したサービス分が減額となっています。 ・特定入所者介護サービス費については、H28年8月より非課税年金を判定に含める制度改正があったため、サービス費の負担が減額となっています。 ・高額医療合算介護サービス費については、H27年8月より自己負担2割の制度が導入され、利用者負担が増加したため、サービス費が増加となっています。 ・審査支払手数料については、国保連合会のH28年度決算剰余金の返還がなかったため増額となっています。								
結果分析(改善点)		H27・28年度に行われた介護保険の制度改正の効果が現れた結果(昨年度給付費増減率1.4%)となっています。今後も継続して、介護が必要な方に過不足ない適切なサービスを提供する必要があります。								
今後の取組ポイント		国の制度改正に対応しながら、給付管理を進めていきます。								

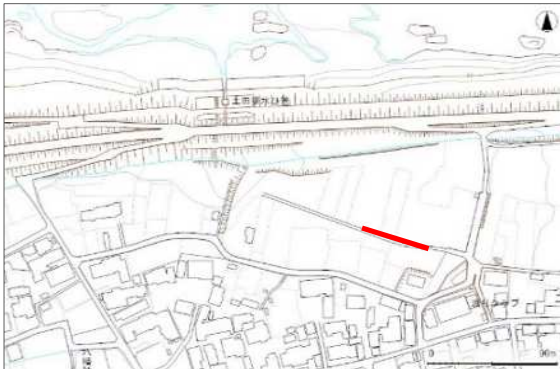
重点方針		高齢者の安気づくり			所属	福祉部		高齢福祉課		
総合計画		1 - 2 - 1			総合戦略	4 - (2) - ①				
事業名		地域支援事業 [介護保険特別会計 (保険事業勘定)]			決算額	33,279,873 円				
					款項目	保3	1	2	決算実績報告書頁	122
対象年度に目指す事業の成果		各地域で、各々の地域が必要とする支え合い活動や介護予防活動が継続的に展開されるようにします。								
実施結果		○地域支え合い活動助成制度 高齢者が住みなれた地域で住み続けられるよう支援活動 (サロン・生活支援) を実施する活動団体へ、活動に要する運営費等を助成しました。(運営経費:34件、開設準備経費等:9件) ○一般介護予防事業 ・おいしく歯歯歯教室を7箇所で開催しました。参加者:延べ201人 ・認知症予防教室を桜ヶ丘公民館と帷子公民館で開催しました。参加者:延べ76人 ・MC (軽度認知機能障がい) 予防教室を5カ所で開催しました。参加者:200人 (相談者:9人) ・サロン等に専門職を派遣し、介護予防を支援しました。 理学療法士派遣:23団体、歯科衛生士派遣:16団体 ・市が推奨する「K体操」のDVD・CDを作成しました。 ・各種高齢者団体を対象に、地域包括支援センターによる健康講話を延べ43回実施しました。参加者:延べ1,130人 ○65歳以上の方の地域支え合いのボランティア活動に、地域支え愛ポイントを活用しました。交換件数:621件								
取り組み・進捗状況		・地域支え合い活動の機運づくりと活動を身近に感じてもらうことを目的に、「可児あんしんづくりフォーラム」を開催し、支え合い活動団体スタッフ及び市民約350人が参加しました。 ・支え合い活動団体の紹介冊子を作成し、市民や居宅介護支援事業所、包括支援センター等へ配布し、活動内容を周知しました。 ・地域の高齢者が、いつでも気軽に参加できる認知症予防に資する「まちかど運動教室」の開催に向け、自治会等へ説明等を行い、7カ所で開催しました。(H30年4月より11カ所で開催)								
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
			結果	結果	結果	結果	結果	結果		
指標①	地域支え合い活動助成制度による登録団体数	S	19団体	20団体	21団体	22団体	23団体	24団体		
			21団体	26団体	31団体					
指標②	サロンへの専門職派遣数	S	-	16件	18件	20件	22件			
			-	14件	39件					
指標参考	65歳以上に占める要介護・支援認定者の割合		14.0%	14.1%	14.4%					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費 (千円)			17,495		33,279		17,030			
財源内訳	国支出金		4,222		7,176		2,834			
	県支出金		2,618		4,348		1,771			
	地方債									
	その他		10,655		21,755		12,425			
	一般財源									
結果分析 (問題点)		・支え合い活動団体は、年々増加していますが、地域により活動の偏りがあります。 ・まちかど運動教室を普及するために、会場の空調・椅子の設備が課題となっています。								
結果分析 (改善点)		「K体操」のDVDを活用し、集いの場でK体操を用いた介護予防が継続的にできるよう推進していきます。								
今後の取組ポイント		・継続的に市民に向け、支え合い活動紹介のフォーラムを開催し、周知を図ります。 ・まちかど運動教室について、サロンや自治会、福祉懇話会で紹介する等、地域の身近な場所で開設できるように取り組みます。								

重点方針		高齢者の安気づくり			所属	こども健康部			健康増進課		
総合計画		1 - 1 - 1			総合戦略	4 - (1) - ①					
事業名		健康支援事業 〔介護保険特別会計（保険事業勘定）〕			決算額	5,683,169 円					
					款項目	保3	1	2	決算実績報告書頁	123	
対象年度に目指す事業の成果		市民自らが疾病予防や生活機能の維持を図るとともに、地域の組織等がそれぞれの地域の実情に応じた健康づくりに主体的に取り組めるよう支援を行います。									
実施結果		○高齢者を対象とし、生活習慣病や介護予防を目的とした運動教室を開催しました。また、教室終了後に結成された自主グループへの支援を目的とした体力測定や講習会を開催しました。 ・ゆっくり継続するポレポレ運動教室（7会場：実94人） ・自主グループへの支援（体力測定6回：79人、講習会12回：137人） ○高齢者を対象とし、認知症予防を目的とした介護予防教室を開催しました。 ・脳の健康教室（3会場、週1回・6カ月間：実45人）									
取り組み・進捗状況		・教室開催に当たり、自治会に協力を依頼して地区の集会場を借用するとともに、教室修了後自主活動できるよう支援しました。その結果、H29年度新たに2自治会の協力を得ることができました。 ・脳の健康教室終了後の自主グループ化を図るよう働きかけましたが、マンパワー、開催場所の課題があり、実施に至りませんでした。									
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値			
指標①	65歳以上に占める要介護・要支援認定者の割合	A	結果 国18.0% 県16.2% 14.0%	結果 国18.0% 県16.2% 14.1%	結果 国18.0% 県16.4% 14.4%	国・県の認定率以下	国・県の認定率以下	国・県の認定率以下			
指標②											
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			10,137		5,683		6,233				
財源内訳	国支出金		2,447		1,225		821				
	県支出金		1,517		743		514				
	地方債										
	その他		6,173		3,715		4,898				
	一般財源										
結果分析（問題点）	・ポレポレ運動教室の開催について、自治会への協力依頼を継続して行っていく必要があります。 ・脳の健康教室終了後も継続して参加できるよう、修了生の自主グループ化を支援する必要があります。										
結果分析（改善点）	・高齢福祉課主催の地域での運動教室開催を見据え、連携していく必要があります。 ・脳の健康教室の自主グループ化を図るために、受講者への働きかけが必要です。										
今後の取組ポイント	・ポレポレ運動教室については、引き続き自治会への協力を呼びかけていきます。また、子育て健康プラザ内の健康スタジオにおいて短期集中型の教室を開催し、より多くの方が体験できるようにします。 ・脳の健康教室について、受講者参加型のイベントを取り入れ、受講者が主体的に活動できるような場をつくっていきます。										

重点方針		高齢者の安気づくり				所属	福祉部		高齢福祉課				
総合計画		1	-	2	-	1 2	総合戦略		4	-	(2)	-	① ②
事業名		包括的支援事業・任意事業費 〔介護保険特別会計（保険事業勘定）〕					決算額		132,220,859 円				
							款項目		保3	2	1	決算実績報告書頁	123
対象年度に目指す事業の成果		住み慣れた場において、必要な医療や介護が受けられ安心して生活できる地域包括ケアシステムの構築を進めます。											
実施結果	○包括的支援事業 ・地域包括支援センターの受持ち地域を見直し、南部、西部地域包括支援センターを、南部、帷子、土田地域包括支援センターとし、兼山地区を可児市地域包括支援センターから北部地域包括支援センターの受け持ちとしました。これにより、6つの地域包括支援センターで、高齢者にかかる総合相談、権利擁護業務、包括的継続的ケアマネジメントを行いました。（運営委託料：70,067,278円） 総合相談実績：4,895件、高齢者虐待：5件、包括的継続的ケアマネジメント相談：656件、権利擁護講演会：1回、介護支援専門員研修：3回 ○地域包括ケアシステム推進事業 ・市全域に支え合い活動を推進するため、第1層協議体「あんしんづくりサポート委員会」を10回開催しました。また、委員会の円滑実施のためのプロジェクトチームを12回実施しました。支え合い活動推進目的に、市民向けフォーラムを実施しました。 ・在宅医療・介護連携推進プロジェクトチームを編成し、研修会と交流会を行い、顔の見える関係づくりを行いました。また、多職種間の情報連携を円滑に行うための共有シートを作成し、H30年4月より運用を開始します。 ・地域における生活支援の体制づくりのため、地域福祉懇話会（地域ケア推進会議）を全14地域で実施しました。 ・地域包括ケアシステム若葉台モデル地区において、地域ケア会議を4回、勉強会を3回実施し、地域と介護関係者との意見交換・情報共有の場としました ・認知症の方への支援として、地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症カフェ（9会場）、もの忘れ困りごと相談（97回）を開催、認知症ガイドブック、可児市オレンジプランを作成しました。 ・認知症初期集中支援チームを設置し、認知症の早期診断・早期対応の支援を行いました。 ・地域ケア個別会議を9回（17事例）、介護予防マネジメント支援会議を5回（19事例）を実施し、高齢者の住み慣れた住まいでの生活の支援とともに、地域の課題の共有を図りました。 ○任意事業 ・介護用品購入助成事業 給付額：27,738,155円（H28年度：23,115,401円） おむつ：808件（H28年度：707件）、防水シーツ：349件（H28年度：287件）、ねまき：307件（H28年度：230件）、肌着：317件（H28年度：254件） ・安否確認・配食サービス事業 月平均利用者数：166件（H28年度：164件）、年間延利用食数：54,065食（H28年度：44,355食） ・認知症サポーター養成講座を32回開催し、2,008人のサポーターを養成しました。												
	取組 前年度の課題への 取り組み、進捗状況	○包括的支援事業 ・帷子、土田地域包括支援センターを配置し、高齢者人口に応じた職員配置を行いました。 ○地域包括ケアシステム推進事業 ・在宅医療介護連携のプロジェクトチーム会議を立上げ、専門職同士の顔の見える関係づくりを行いました。 ・市内14地区で、地域福祉懇話会を開催しました。 ○任意事業 ・介護用品購入助成事業について、制度の持続性を高めるための検討を行いました。改正には至っていないため今後も継続して検討を行います。											
指 標 名		対象年度 の目標値 に対する 達成状況	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度					
			目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値					
指標 ①	認知症サポーター登録件数	A	結果	結果	結果	結果	結果	結果					
			3,500人	4,500人	6,500人	7,400人	8,200人	9,000人					
指標 ②			3,843人	5,137人	7,145人								
指標 参考	地域包括支援センターの相談件数（実数）		3,384件 (1,752件)	3,837件 (1,932件)	4,895件 (1,969人)								
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算						
事業費（千円）			121,114		132,221		165,390						
財源内訳	国支出金		44,588		49,796		62,839						
	県支出金		22,294		24,898		31,419						
	地方債												
	その他		54,232		57,527		71,132						
	一般財源												
結果 分析	・帷子地域包括支援センターの事務所をとうのう病院内に設置しているため、担当地域内への事務所移転が必要です。 ・介護用品購入助成事業について、利用者数と助成額が増加しています。												
改善 分析	・地域の福祉課題や住民同士が地域の情報を共有する場として、地域福祉懇話会を各地区で継続的に開催します。 ・要介護者等の医療と介護をつなぐ入院時の情報共有シートを作成し、H30年4月に運用開始しました。今後、退院時の情報共有シートについて、統一様式の作成を検討します。												
今後の 取組	・帷子地域包括支援センターの事務所を担当地域内に移転するため、適切な場所の確保と委託先との調整等を行います。 ・介護用品購入助成事業について、安定的で公平な制度となるよう事業内容を継続的に検討します。 ・H29年7月にサポーター養成目標数の見直しを行い、H32年度末までに、9,000人（人口の約9%）としました。その目標を達成するために、引き続き、企業や学校等での講座が開催できるよう関係者への働き掛けを行います。 ・在宅医療介護連携推進PT会議において、市民へ在宅で受けられる医療・介護サービスの周知を行います。また、会議で医療と介護の切れ目のない提供体制を想定し、地域の実情にあったサービスを検討します。												

重点方針		まちの安全づくり			所属	水道部			水道課		
総合計画		4 - 3 - 1			総合戦略	-			-		
事業名		水道施設等耐震化事業 〔水道事業会計（資本的支出）〕			決算額	198,272,520 円					
					款項目	資1	1	2	決算実績報告書頁	137	
対象年度に目指す事業の成果		大森ポンプ場の耐震補強修繕工事を完了します。基幹管路の耐震化は、補助金の交付状況に併せて効率的に整備します。									
実施結果	地震発生時における水道水の安定供給に向け、水道施設等の耐震化を次のとおり実施しました。 ○配水池等の基幹施設の耐震化 ・大森ポンプ場耐震補強修繕工事：43,048,800円 ・中区配水場耐震補強修繕その2工事（出来高分）：61,578,000円 ○送水管などの基幹管路の耐震化 ・第2低区系送水管布設替その5工事：48,386,160円 ・第2低区系送水管（長洞ポンプ場～光陽台配水池）布設替その1工事：38,509,560円 ・第2低区系基幹管路（長洞大橋水管橋）修正設計業務：486,000円 ・中区系基幹管路整備（中区配水場～大森ポンプ場）実施設計その1業務：6,264,000円										
進捗状況	H29年度予定の大森ポンプ場や基幹管路の耐震化に関する工事は完了し、H29年度繰越対応の中区配水場はH30年6月に完了する予定です。今後も計画に基づき、水道施設等の耐震化を進めます。										
成果物の写真・地図等	第2低区系送水管布設替工事  H29年度施工 (長洞～光陽台)送水管布設替工事  H29年度施工  										
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	配水池耐震施設率	A	81.8%	81.8%	81.8%	100%					
指標②	基幹管路耐震化布設延長	B	4,080m	5,891m	8,295m	10,740m	14,571m	16,391m			
指標②			4,058m	5,883m	6,728m						
指標参考											
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			375,549		198,273		297,883				
財源内訳		国支出金									
		県支出金	78,103		37,061		69,750				
		地方債									
		その他									
一般財源		297,446		161,212		228,133					

重点方針		まちの安全づくり			所属		水道部		水道課		
総合計画		4 - 3 - 1			総合戦略		-		-		
事業名		配水ブロック統廃合整備事業 〔水道事業会計（資本的支出）〕			決算額		156,283,560 円				
					款項目		資1	1	2	決算実績報告書頁	137
対象年度に目指す事業の成果		・H30年度に統合運用開始をするための工事を完了します。 ・運用のための機器調整を行う準備を整えます。									
実施結果		○配水ブロックを統合するために、以下の事業を実施しました。 ・虹ヶ丘配水池建設（タンク築造）工事（H28-29年度債務負担行為事業）：55,311,120円 ・虹ヶ丘配水池建設（機械・電気設備）工事（H28-29年度債務負担行為事業）：11,006,280円 ・虹ヶ丘配水池建設（場内配管・電気機械室築造）工事：81,045,360円 ・大森ポンプ場桂ヶ丘送水ポンプ2台同時運転機能増設工事：4,104,000円 ・長坂・緑地内基幹管路整備実施設計業務：4,320,000円 ・緑配水区統合に伴う将来管網検討業務：496,800円									
進捗状況		・虹ヶ丘配水池ブロックと鳩吹台配水池ブロックを統合するための、配水池の建設と設備の工事を完了しました。 H29年度繰越で外構工事を施工中です。 ・桂ヶ丘配水池ブロックと松伏配水池ブロックを統合するための、電気設備の工事を完了しました。									
成果物の写真・地図等		  									
指標名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果			
指標①	指標②	目標値の設定がそぐわない事業のため、指標は設定していません									
指標参考	虹ヶ丘・鳩吹台配水ブロック統合 桂ヶ丘・松伏配水ブロック統合					統合運用開始					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算				
事業費（千円）			187,636		156,284		39,077				
財源内訳	国支出金										
	県支出金		56,216		46,943		13,020				
	地方債										
	その他										
一般財源			131,420		109,341		26,057				

重点方針		まちの安全づくり		所属		水道部		下水道課	
総合計画		4 - 2 - 2		総合戦略		-		-	
事業名		雨水対策事業 〔下水道事業会計（収益的支出、資本的支出）〕		決算額		47,365,560 円			
				款項目		収1 資1	1 1	9 3	決算実績報告書頁
対象年度に目指す 事業の成果		土田渡多目的広場造成に合わせ、排水管（φ1650）を整備します。							
実施結果		○浸水対策として雨水排水路の整備を実施しました。 ・総事業費：47,365,560円 ＜内訳＞ ・委託費：13,230,000円 ・工事費：34,135,560円 ＜主な事業内容＞ ・土田渡雨水幹線整備工事：33,624,720円 ・可児市雨水排水路台帳作成業務：7,776,000円 ・土田渡雨水幹線修正設計業務：4,968,000円							
進捗状況		・S63年度より可児市流域関連公共下水道事業計画（雨水）に基づき順次整備を進めています。 ・多目的広場造成に併せ、土田渡雨水幹線整備工事を実施しました。また、事業効果を発揮するため、上流部分の整備計画を策定しました。							
成果物の写真・地図等		土田渡雨水幹線整備工事 							
指標名		対象年度の 目標値 に対する 達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果	
指標①	雨水幹線整備率%	B	79%	80%	80%	82%	85%	85%	
指標②			79%	79%	79%				
指標参考									
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算		
事業費（千円）			138,695		47,366		71,000		
財源内訳			国支出金		12,900		18,000		
			県支出金						
			地方債		17,700		45,600		
			その他						
一般財源			18,695		16,766		7,400		

重点方針		まちの安全づくり			所属	水道部		下水道課		
総合計画		4 - 3 - 2			総合戦略	-		-		
事業名		下水道事業の経営強化 〔下水道事業会計（資本的支出）〕			決算額	99,587,880 円				
					款項目	資1	1 1	1 2	決算実績報告書頁	141
対象年度に目指す事業の成果		・マンホール蓋の改築により、安全性の向上を図ります。 ・重要なマンホールポンプの改築により、施設の安定的な運転を図ります。								
実施結果	長寿命化計画に基づいてマンホール蓋の取り替え、マンホールポンプ制御盤の取り替えを行いました。 ・マンホール蓋取り替え（346基）：71,972,280円 ・マンホールポンプ制御盤取り替え（5基）：27,615,600円									
進捗状況	下水道施設の長寿命化計画に基づき、H28年度から32年度までの計画期間でマンホール蓋の改築（2,255基）及びマンホールポンプ制御盤（28基）の改築を進めています。									
成果物の写真・地図等	マンホール蓋取替（当初）				マンホールポンプ制御盤取替（当初）					
										
	完了後				完了後					
										
指 標 名		対象年度の目標値に対する達成状況	27年度 目標値 結果	28年度 目標値 結果	29年度 目標値 結果	30年度 目標値 結果	31年度 目標値 結果	32年度 目標値 結果		
指標①	汚水マンホール蓋における長寿命化達成率（％）	C		18.9%	39.2%	60.9%	80.2%	100%		
指標②	汚水マンホールポンプにおける長寿命化達成率（％）	C		25.0%	42.8%	64.3%	85.7%	100%		
指標参考				10.7%	28.5%					
年度			28年度決算		29年度決算		30年度予算			
事業費（千円）			50,071		99,588		170,600			
財源内訳	国支出金		19,600		37,100		63,000			
	県支出金									
	地方債		27,900		55,500		98,900			
	その他									
一般財源			2,571		6,988		8,700			